宮城県

土木·建築行政推進計画

 $(2021 \sim 2030)$

アクションプラン(前期)

[令和3(2021)年度~令和6(2024)年度]

令和3年3月 宮城県土木部

【目次】

第1章 アクションプランの概要	3
第1節 アクションプランの目的	3
第2節 対象期間	3
第2章 事業分野ごとの整備及び維持管理の考え方	4
第1節 道路分野	4
1 整備の考え方	
2 維持管理の考え方	4
3 成果指標と目標	
第2節 河川・海岸分野	
1 整備の考え方	
2 維持管理の考え方	
3 成果指標と目標	
第 3 節 砂防分野	
1 整備の考え方	
2 維持管理の考え方	
3 成果指標と目標	
第 4 節 港湾分野	
and the second s	
1 整備及び振興の考え方 2 維持管理の考え方	
3 成果指標と目標 第5節 空港分野	
NI - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 -	
1 振興の考え方	
2 成果指標と目標	
第6節 まちづくり分野	
1 整備及びまちづくり支援の考え方	
2 成果指標と目標	
第7節 公園分野	
1 整備の考え方	
2 維持管理の考え方	
3 成果指標と目標	
第8節 住宅・建築分野	
1 建築物の耐震化等の考え方	
2 県営住宅の維持管理の考え方	
3 成果指標と目標	
第3章 計画投資額	
第1節 計画投資額	
1 前期における取組	
第4章 前期に実施する事業・取組一覧	. 22
第1節 基本目標ごとの事業概要	
第5章 地域ごとの主な事業概要と取組方針	. 33
第1節 大河原地域	
4年間の主な事業概要〔令和3 (2021)年~令和6 (2024)年〕	. 33
第2節 仙台地域	
4年間の主な事業概要〔令和3 (2021)年~令和6 (2024)年〕	. 35
今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針	. 36
第3節 大崎地域	. 37
4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕	. 37
今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針	. 38
第4節 栗原地域	. 39
4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕	. 39

今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針	40
第5節 登米地域	41
4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕	41
今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針	42
第6節 石巻地域	43
4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕	43
今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針	44
第7節 気仙沼地域	
4年間の主な事業概要〔令和3 (2021)年~令和6 (2024)年〕	45
今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針	46
第6章 "富県躍進"に向けた7つの主要プロジェクト	
(1)総合治水プロジェクト	
(2)総合土砂災害防止プロジェクト	49
(3) 震災復興伝承プロジェクト	50
(4) 防災道路ネットワーク整備プロジェクト	
(5)港湾・空港振興プロジェクト	
(6) 安全・安心なまちづくり推進プロジェクト	
(7) ストックマネジメント推進プロジェクト	
第7章 アクションプランの進行管理	
第1節 進行管理の考え方	
第8章 事業箇所一覧表	
第1節 計画の運用に向けた基本的な考え方	
参考資料	88
事業箇所選定の視点	88

第1章 アクションプランの概要

第1節 アクションプランの目的

「宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)アクションプラン」(以下「アクションプラン」という。)は、「宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)」(以下「推進計画」という。)の実施計画として位置づけるものであり、推進計画に示した将来の宮城の姿の実現に向けて、実施する事業の成果目標を明確にし、効率的・効果的に社会資本整備を進めていくことを目的とする。

第2節 対象期間

アクションプランは,推進計画の期別ごと(前期4年,中期3年,後期3年)に作成し,前期は令和3(2021)年度から令和6(2024)年度までの4年間とする。

なお、前期では、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について国の令和2(2020)年度3次補正で予算措置され、15か月予算として執行されることから、本アクションプランにおいても、令和2(2020)年度の経済対策予算を含めた令和3(2021)年度から令和6(2024)年度予算までを対象とする。

前期4年 中期3年 後期3年

図1-2-1 期別ごとのイメージ

第2章 事業分野ごとの整備及び維持管理の考え方

本アクションプランにおける事業箇所の選定に当たって,重視するポイントや優先度を検討する選定軸などの「整備の考え方」や,施設の正常な機能維持や長寿命化に向けた「維持管理の考え方」について事業分野ごとに整理する。また,分野ごとに成果指標を設定し,4年後〔令和6(2024)年度〕の成果目標を示す。

※具体的な「事業箇所選定の視点」は、参考資料を参照

第1節 道路分野

1 整備の考え方

道路分野においては,道路改築事業などの5事業について,事業効果を効率的かつ効果的に発現できるよう,継続事業箇所の早期完成を図るとともに,事業ごとに整備優先度を検討し,事業箇所を選定した。事業ごとの箇所選定の考え方を以下に示す。

(1) 道路改築事業

・ 道路改築事業は,道路機能の重要度及び道路現況の問題点(渋滞,線形不良等)などの「事業計画の観点」や,緊急輸送道路などの道路の重要度,事業の継続性,地域課題への対応,投資効果,関連事業との整合性などの「事業実施の観点」から定量的に整備優先度について評価するとともに,防災道路ネットワークを構成する道路や,関係機関との調整状況等の熟度を考慮しながら,総合的に事業箇所を選定した。

(2) 交通安全施設整備事業

・ 交通安全施設整備事業は、通学路指定状況及び交通安全プログラムへの位置づけ、死傷事故 率等を評価するとともに、関係機関との調整状況等の熟度を考慮しながら、総合的に事業箇所 を選定した。

(3) 災害防除事業

・ 災害防除事業は、緊急輸送道路上に位置する要対策箇所を計画的に整備する。特に、1次、2次緊急輸送道路のうち、落石等が発生した場合に集落の孤立や広域迂回が想定される箇所を優先的に事業箇所として選定した。

(4)雪寒事業

- ・ 雪寒事業は、冬期間の交通の安全確保を目的に、山間部の幹線道路のうち雪崩の危険性が高い事業箇所を選定し、スノーシェッド、雪崩防止柵及び消雪施設を計画的に整備する。
- ・ 消雪施設については,既存施設(7路線8箇所)の全てで対策が必要な状況であることから, 緊急輸送道路の指定や供用年数などを評価し,優先順位により事業箇所を選定し,計画的に取り組む。

(5) 橋梁耐震化事業

・ 橋梁耐震化事業は、大規模地震時の安全で円滑な道路交通ネットワークを構築するため、緊 急輸送道路上における橋梁の耐震化を計画的に推進する。「宮城県橋梁耐震化計画」における 緊急輸送道路上の未対策橋梁のうち、1次緊急輸送道路上の橋梁を事業箇所として選定し、令 和12(2030)年度までの10年間において耐震補強の完了を目指す。

2 維持管理の考え方

橋梁やトンネル等の道路施設は、道路法の規定に基づき5年に1回の頻度で定期点検を実施す

るとともに,その点検結果を踏まえて事業箇所の選定を行い,計画的に補修等を実施し,予防保全を基本とする維持管理に移行する。

また、各施設の長寿命化や維持管理計画を随時見直しながら、車両や歩行者等、交通利用者の 安全で円滑な交通を確保するため、道路パトロールや除草等の環境整備、除融雪業務などについ て、これまでの水準を維持しながら計画的に実施するとともに、新技術の導入による効率的な維 持管理も検討し、推進していく。

(1) 橋梁補修

- ・ 橋梁補修は、平成30(2018)年度制定の「第3次橋梁長寿命化計画」に基づき、期間内に判定区分Ⅲ(判定区分Ⅲ:早期に措置を講ずべき状態)の510橋を全て補修する。
- ・ 短期目標として、令和5 (2023)年度までに構造物の機能に支障が生じる可能性の高い 判定区分Ⅲの上部工の補修を完了させる。また、中期目標として、令和10(2028)年度 までに判定区分Ⅲと診断した橋梁の補修を完了し、予防保全型の維持管理へ移行する。
- ・ 橋梁塗装や高欄補修などの現有機能の保持を目的とした日常管理についても,「第3次橋梁 長寿命化計画」を活用し,適切な管理を行う。

(2) トンネル補修

- ・ トンネル補修は、「道路管理施設維持管理計画(トンネル編)」に基づき、早期補修が必要となる判定区分Ⅲのトンネルについて速やかに補修を行うとともに、予防保全型の維持管理に移行していく。
- ・ トンネル照明灯など付属施設についても、上記点検結果に基づき、適切な維持管理に努める ほか、供用年数や緊急輸送道路の指定状況等を考慮し、計画的な更新に努める。
- ・ 日常管理においても, 道路パトロール等により確認された異常箇所について適切な対策を実施する。

(3)舗装補修

- ・ 舗装補修は、舗装マネジメント計画に基づき、交通量区分や劣化状況に応じ、打ち換え、切削オーバーレイ、クラック注入等、適切な補修を行い、現状の舗装の管理水準を確保する。

(4) 除雪·融雪

- ・ 除雪・融雪は、車両等がすべり止め装置を装着した状態で走行可能な路面を確保するため、 適切な対策を実施する。
- ・ 新雪除雪は、原則として、降雪深が $5\sim10$ c m以上になった場合に実施し、その他、拡幅・ 運搬排雪等は必要に応じて実施する。また、歩道部の除雪などは地域との連携・協働により取り組む。
- ・ スリップ事故の防止や冬期の交通渋滞を緩和するため、路面凍結が懸念される気象条件の場合に、橋梁部、曲線部、日陰部、坂道、交差点部等において、重点的に凍結防止剤を散布する。

(5) 道路環境整備

・ 道路環境整備(除草,植樹剪定,路面・側溝・ガードレール・歩道清掃)は,都市部や地方 部等の地域の特性や,路線の重要性等を踏まえ,適切な管理を実施する。

(6) その他

・ 施設補修等(排水施設整備,トンネル補修,交通安全2種)や道路管理経費(車両整備費等), 道路調査費等は,各項目の整備計画・管理水準の明確化を図り,適切な道路管理を実施する。

3 成果指標と目標

道路分野においては,推進計画の基本目標 $1\sim4$ ごとに,主要な取組について成果指標として選定した。基本目標 1 は「緊急輸送道路の橋梁耐震化率」,基本目標 2 は「スマートインターチェンジ等の設置数」,基本目標 3 は「スマイルロード認定団体数」,基本目標 4 は「橋梁の長寿命化対策率」であり,それぞれの考え方は以下のとおりである。

(1) 緊急輸送道路の橋梁耐震化率

高い確率で発生が懸念されている大規模地震において、緊急輸送道路といった主要な道路の 安全確保が重要であるため、緊急輸送道路の橋梁耐震化率を成果指標として選定した。「宮城県 橋梁耐震化計画」において、県が管理する緊急輸送道路上の橋梁297橋を対象に、令和12 (2030)年度に1次緊急輸送道路の耐震化が完了するなど、緊急輸送道路の耐震化が8 1%(239橋)まで向上することを目指していることから、事業の進捗等を考慮して、令和 6(2024)年度の目標値は75%(223橋)とした。

(2) スマートインターチェンジ等の設置数

東北・県土の骨格を形成する三陸沿岸道路等の高速道路の開通率が100%に到達し、今後は高速道路の利便性向上に向けた取組が重要であるため、高速道路へのアクセスポイントとなるスマートインターチェンジ等の設置数を成果指標として選定した。令和12年度までにスマートインターチェンジ等の設置箇所を10箇所まで増加させ、地域の活性化を支援するとともに、県全体の広域連絡を強化し更なる産業発展等を図ることを目指していることから、事業の進捗等を考慮して令和6(2024)年度の目標値を8箇所と設定した。

(3) スマイルロード認定団体数

アドプトプログラムで実施しているスマイルロードについては、道路の定期的な清掃や美化活動等を実施することで、民間と行政とのパートナーシップの構築及び住民参加のまちづくりの推進を図り、あわせて社会資本や行政への関心の喚起を図ることができる。このことから、認定団体数を成果指標として、過年度の実績から認定団体数の令和 6 (2024)年度の目標を 3 9 1 団体と設定した。

(4) 橋梁の長寿命化対策率

戦後の高度経済成長期に大量に整備された道路施設の急速な老朽化に対応することとともに、長期にわたって機能を発揮させることが重要であるため、主要な道路施設である橋梁の長寿命化対策率を成果指標として選定した。予防保全型を基本とする「宮城県第3次橋梁長寿命化計画」において、令和10(2028)年度に長寿命化対策の完了を目指していることから、事業の進捗等を考慮して令和6(2024)年度の目標値を48%と設定した。

公司 I I 从水沿水已日水		
成果指標	基準値	目標値
八木相宗	(基準年度)	(目標年度)
 緊急輸送道路の橋梁耐震化率(%)[累計]	7 2 %	7 5 %
茶心糊及坦路の偏条側長化学 (70) [茶司]	(令和2年度)	(令和6年度)
スマートインターチェンジ等の設置数(箇所)[累計]	7箇所	8箇所
スマートインター/エンン寺の故恒剱(固別/ [糸司]	(令和2年度)	(令和6年度)
スマイルロード認定団体数(団体)[累計]	379団体	391団体
ハマイルロート節足団体数(団体)【糸司】	(令和2年度)	(令和6年度)
橋梁の長寿命化対策率(%)[累計]	1 0 %	48%
愉米ツ区対印仏刈水学 (/0 / [糸司]	(令和2年度)	(令和6年度)

表2-1-1 成果指標と目標

第2節 河川・海岸分野

1 整備の考え方

河川・海岸分野においては、河川事業について、事業効果を効率的かつ効果的に発現できるよう、継続する事業箇所の早期完成を図るとともに、優先度を検討し、事業箇所を選定した。また、 ダム事業、海岸事業については、新規の事業箇所がないことから、継続する事業箇所の整備を推 進する。

(1) 河川事業

- ・ 河川事業は、「安全の確保」、「環境の保全」、「地域経済への貢献」、「地域社会(生活環境)の 向上」、「事業の効率性」の5つの評価軸を用いて事業箇所を選定した。
- ・ 事業箇所の選定に当たっては、特に、洪水により氾濫が想定される区域内の資産の状況や過去の被災状況など「安全の確保」を最も重視し、次いで、動植物の生息への配慮等「環境の保全」及び地域開発の状況など「地域経済への貢献」を重視し、事業の優先度を明確化して重点化を図る。

(2) ダム事業

・ ダム事業は、ダムによる洪水調節で地域を洪水から防御するとともに、利水者に対する水の 安定的供給及び河川環境の保全を図ることを目的としており、引き続きダムの建設を推進する。

(3)海岸事業

・ 海岸事業は、台風や低気圧により高潮や高波から防護すべき海岸を保全区域に指定し、護岸 工、人工リーフ、ヘッドランド等の防護施設整備や海岸浸食対策を推進する。

2 維持管理の考え方

既存施設については、建設時に目標としていた安全度や機能を将来にわたり確保していくため、 地域特性や施設ごとの特徴を踏まえ、コスト縮減とサービス水準維持のバランスをとりながら、 適切な維持管理を実施していく。

耐用年数を超え老朽化の進む河川管理施設及び管理開始後20年以上経過するダム施設については、健全度を評価(河川管理施設については現時点での必要性も合わせて評価)した上で、計画的に施設の補修、機能更新を推進する。

実施に当たっては、地域住民に利用され愛される施設になるよう、地域住民や団体の意見を聴き、参画を促進するとともに、具体の施策を協働で行う。

(1) 河川施設

・ 河川施設は、令和2 (2020) 年9月に策定した「河川維持管理計画」に基づき、河川巡視や堤防点検等により河川状況を把握する。河川巡視の結果は、河川カルテシステムにより、点検結果や修繕履歴、堆積土砂撤去、支障木伐採、被災・改修履歴等を一元管理し、地域住民からの要望と合わせ、効率的に管理する。

(2) ダム施設

- ・ ダム施設は、ゲートやバルブ(放流設備)等の機械設備だけではなく、制御設備や観測設備 等の常時稼働する電気設備を多く有している。これらについて、個々にダム施設を取り巻く条 件を総合的に勘案し、計画的に優先度の高い設備の修繕・更新を進めることにより、設備に求 められる信頼性を確保する。
- ・ ダム施設の機械設備や電気設備については、故障後の修繕ではなく、予防保全を基本とした 長寿命化計画に基づき、設備改修を計画的かつ戦略的に進めていく。

(3) 海岸保全施設

- ・ 海岸保全施設は、現状における各位置での変状の有無を把握するために点検を実施し、初回 点検、巡視(パトロール)、臨時点検、定期点検(土木構造物の一次点検・二次点検、水門・陸 閘等の設備の管理運転点検・年点検)に分類して実施する。
- ・ 堤防・護岸等については、健全度評価を行い、地区海岸又は地先海岸における点検に関する 計画や、修繕等に関する計画の検討を行い、必要な対策を実施する。
- ・ 水門・陸閘等については、土木構造物部分と設備部分の健全度評価から総合的健全度評価を 実施し、予防保全を基本とした管理を行う。

3 成果指標と目標

河川分野における成果指標は,河川整備事業の進捗状況を示す河川整備率及び,多様な主体との連携状況を示すスマイルリバー,スマイルビーチ認定団体数を指標と設定した。それぞれの概要を下記に示す。

(1) 河川整備率

要改修区間のうち、流域面積 $200 \, \mathrm{km}^2$ 以上の河川については、概ね 30 年に 1 回程度(日雨量 $200 \, \mathrm{mm}$ 相当)発生する降雨による洪水に対して安全が確保できる区間延長、流域面積 $200 \, \mathrm{km}^2$ 未満の河川については、概ね 10 年に 1 回程度(時間雨量 $40 \, \mathrm{mm}$ 相当)発生する降雨による洪水に対して安全が確保できる区間延長、これらの合計値を改修済み区間として河川整備率を算出し、過年度の整備状況から令和 6(2024)年度の目標値を概ね 4 割(38.7%)の区間において安全を確保することとした。

(2) スマイルリバー, スマイルビーチ認定団体数

アドプトプログラムで実施しているスマイルリバー,スマイルビーチについては,河川及び海岸の定期的な清掃や美化活動等を実施することで,民間と行政とのパートナーシップの構築及び住民参加のまちづくりの推進を図り,あわせて社会資本や行政への関心の喚起を図ることができる。このことから,認定団体数を成果指標として設定し,過年度の実績から認定団体数の令和 6 (2024)年度の目標を 2 6 団体と設定した。

X		成果指標と目標
---	--	---------

成果指標	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)
河川整備率(%)	37.3% (令和元年度)	38.7% (令和6年度)
スマイルリバー認定団体数(団体)[累計]	184団体 (令和2年度)	204団体 (令和6年度)
スマイルビーチ認定団体数(団体)[累計]	23団体 (令和2年度)	26団体 (令和6年度)

第3節 砂防分野

1 整備の考え方

砂防分野においては、砂防事業などの6事業について、事業効果を効率的かつ効果的に発現できるよう、継続事業箇所の早期完成を図るとともに、事業ごとに整備(調査)優先度の検討を行った上で、事業箇所を選定した。事業ごとの箇所選定の考え方を以下に示す。また、火山砂防事業については、新規の事業箇所が計画策定段階であることから、継続する事業箇所の整備を推進する。

(1) 砂防事業

- ・ 砂防事業は、「安全性の確保」、「事業の緊急度」の2つの評価軸を用いて事業箇所を選定した。
- ・ 県民のくらしと命を守るため、事業箇所は、原則として、土砂災害防止法に基づく土砂災害 警戒区域等に指定された区域で、その区域内に防災拠点(役場)や病院、指定避難(場)所や 要配慮者利用施設が含まれる箇所について、優先かつ集中的に砂防施設を整備し、災害の発生 を予防又は被害の軽減を図る。

(2) 地すべり対策事業

- ・ 地すべり対策事業は、「安全性の確保」、「事業の緊急度」の2つの評価軸を用いて事業箇所を 選定した。
- ・ 現在活動中の地すべり区域がないことから、当面の間、予防保全対策については実施しないこととする。

(3) 急傾斜地崩壊対策事業

- ・ 急傾斜地崩壊対策事業は、「安全性の確保」、「事業の緊急度」の2つの評価軸を用いて事業箇 所を選定した。
- ・ 急傾斜地崩壊対策は、原則として、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等に指定された区域かつ急傾斜地崩壊対策区域に指定可能な自然斜面とし、その区域内に防災拠点(役場)や病院、指定避難(場)所が含まれ、また地域の事業実施に関する合意形成の図られた箇所について、優先かつ集中的に施設を整備することで、災害の発生を予防又は被害の軽減を図る。

(4) 土砂災害防止法に基づく基礎調査業務

- ・ 令和2(2020)年8月に「土砂災害基本指針(国土交通省告示785号)」が変更されたことを受け、県では令和3(2021)年度から高精度な地図を用いた「土砂災害の発生する恐れのある箇所の抽出」を実施することとし、その結果をもって、基礎調査の実施箇所の選定及び調査優先箇所を検討し、令和4(2022)年度から基礎調査(詳細調査)に着手する。
- ・ 既に土砂災害警戒区域等に指定された箇所についても、土砂災害防止法に基づく5年に1度 の確認(概略)調査を確実に実施し、調査により地形改変が確認された場合、再度、基礎調査 (詳細調査)を実施し区域の見直しを行う。

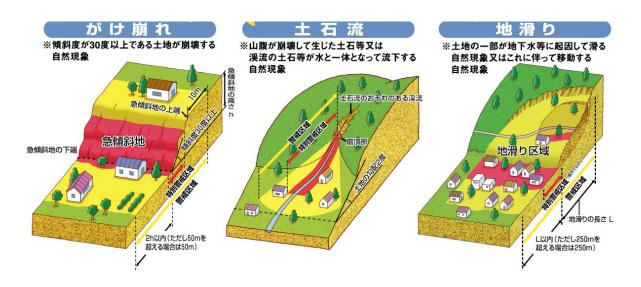


図2-3-1 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域イメージ図

(5) 火山砂防事業

- ・ 火山砂防事業は、「宮城県蔵王山噴火対策砂防計画」に基づき、水蒸気爆発に基づく融雪型火山泥流を対象に、松川の氾濫対策として、流路工の整備や堆積土砂の撤去を実施し、流下能力の確保を図る。
- ・ 「栗駒山火山噴火緊急減災対策計画」については、岩手県、宮城県及び秋田県が協力し、令和3(2021)年度から検討に着手する。

(6) 宮城県砂防総合情報システム (MIDSKI) 整備事業

- ・ 宮城県砂防総合情報システム(MIDSKI)は、県民へ土砂災害等に関する情報を提供するシステムであり、土砂災害警戒情報の伝達の基礎となる「土砂災害警戒情報基準」の見直しを令和2(2020)年度から実施しており、令和3(2021)年度の洪水期以降に基準の見直し及びシステム改修を実施する。
- ・ 土砂災害警戒区域等の公表については、土砂災害危険区域の周知に加え、「建築や都市計画分野」での使いやすさも考慮したシステムの改修が必要であることから、最新の土砂災害警戒区域等のシステム上への表示や縮尺の改善等について順次取り組んでいく。

2 維持管理の考え方

砂防関係施設(砂防設備,地すべり防止施設,急傾斜地崩壊防止施設及び雪崩防止施設)として整備を行った施設については、整備時に目標としていた安全度や機能を将来にわたり確保するため、渓流や地域の特性、また施設ごとの目的も踏まえ、安全性の確保とコスト縮減を両立させるために、適切な維持管理を実施していく。

(1)砂防設備

- ・ 砂防設備は、西日本豪雨による広島県での石積堰堤の崩壊等の被害発生を受けて、平成25 (2013)年度に実施した砂防施設点検により、旧基準に基づき設計が行われ、かつ、施設本体の劣化や亀裂が生じている砂防設備が本県でも確認されている。その対策として、平成28(2016)年3月に策定した砂防関係施設に関する長寿命化計画に大規模な補修・改築、又は、下流部への新たな砂防施設を位置づけており、計画的な整備を行うことで、必要な機能の保全を図っていく。
- ・ 各種指定地や砂防関係施設について健全な機能を確保するため、「砂防関係施設の維持管理 方針」に基づき、日常点検・巡視や維持補修について適切に実施する。

3 成果指標と目標

砂防分野においては、土砂災害から命と暮らしを守る指標として、土砂災害警戒区域等指定数とその警戒区域等におけるハード対策完了数を設定した。

(1) 土砂災害警戒区域等指定数

土砂災害警戒区域等については、令和3(2021)年度に高精度な地形情報等を用いた土砂災害の発生のおそれがある箇所の抽出を行い、基礎調査の実施箇所を検討する予定である。他県の事例を参考にすると、新たな調査により土砂災害警戒区域等の指定数が相当数増加すると見込まれるが、当面は、加速的に実施した直近2年間における平均指定数と同規模の指定を堅持することとして、13、058箇所を目標として設定した。

(2) 土砂災害警戒区域等におけるハード対策完了数

土砂災害警戒区域等の指定を行った箇所が相当数あることから、ハード事業については、令和2(2020)年6月時点で、市町村の地域防災計画に記載されている防災拠点(役場)や病院、指定避難(場)所や要配慮者利用施設が含まれる箇所を優先に整備を進め、直近2年間の整備実績を堅持させることを目標として対策箇所数647箇所を設定した。

表名 5 I 版本	11日本に口水	
成果指標	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)
土砂災害警戒区域等指定数(箇所)	8,222箇所 (令和2年度)	13,058箇所(令和6年度)
土砂災害警戒区域等におけるハード対策完了数	6 3 5 箇所	6 4 7 箇所
(箇所)	(令和2年度)	(令和6年度)

表2-3-1 成果指標と目標

[※] 令和3年度から高精度な地形情報に基づく調査を実施することとしており、目標値は、他 県実績を基に推計した値である。高精度な地形情報調査が完了した後、目標値を見直すこと とする。

第4節 港湾分野

1 整備及び振興の考え方

港湾分野においては、港湾整備や港湾振興などの4事業について、効率的かつ効果的に事業効果が発現できるよう、継続する事業箇所の早期完成を図るとともに、事業ごとに優先度を検討し、事業箇所の選定や振興対策を選定した。事業ごとに箇所選定の考え方を以下に示す。また、国際貿易港振興対策事業やクルーズ船受入促進事業については、利用者の需要などを踏まえながら、港湾振興を図る取組を実施する。

(1) 港湾整備事業

- ・ 港湾整備事業は、港湾計画に基づき、港湾情勢や港湾に立地する企業の動向等を考慮し、岸壁 や護岸など新たな施設整備を推進する。
- ・ 岸壁等整備事業及び環境整備事業については、「利便性の向上」、「安全の確保」、「環境の保全」、「地域経済への貢献」、「地域社会の向上」、「安全の確保」の6つの評価軸を用いて事業 箇所を選定した。
- ・ 増加する貨物取扱量に対応するためのふ頭用地造成や、持続的に港湾機能を最大限発揮する ために必要な施設の補修・改良や泊地・航路の浚渫等を推進する。また、その浚渫土砂の受入 地として必要となる廃棄物埋立護岸の整備を計画的に推進する。

(2) 港湾施設耐震整備事業

- ・ 大規模自然災害に対応した離島航路の強化を目的とした耐震物揚場をはじめ、安定的にコンテナ貨物輸送を可能にするための耐震機能を有する荷役機械の整備を推進する。
- ・ 港湾施設耐震整備事業による岸壁等整備事業は、「利便性の向上」、「安全の確保」、「環境の保全」、「地域経済への貢献」、「地域社会の向上」、「安全の確保」の6つの評価軸を用いて事業箇所を選定した。

(3) 国際貿易港振興対策事業

・ 国際貿易港振興対策事業は、足下の貨物動向を踏まえ、貨物需要の更なる開拓、航路の維持・ 拡大に向けたポートセールスや交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るための取組を 推進していく。

(4) クルーズ船受入促進事業

・ クルーズ船受入促進事業は、クルーズ船の入出国手続きや歓迎イベント等の実施にあたり、 乗降客の待合スペースや多言語案内看板の設置など、ストレスフリーな受入環境を整備する。 また、新型コロナウイルス感染防止対策などを踏まえた、安全・安心なクルーズ船受入体制を整備する。

2 維持管理の考え方

港湾施設は、一般的に厳しい自然状況の下に置かれることから、材料の劣化、部材の損傷、基礎等の洗掘、沈下、埋没等により供用期間中に性能の低下が生じることが懸念されるため、施設が供用期間中、要求性能を満たせるように適宜点検を実施する。港湾施設の点検については、「港湾の施設の点検診断ガイドライン」及び「港湾荷役機械の点検診断ガイドライン」に、海岸保全施設は「海岸保全施設維持管理マニュアル」に準拠し実施する。

(1)港湾施設

・ 老朽化が進行する港湾施設において、施設利用に重大な影響を及ぼす事故や機能停止を未然 に防止するため、予防保全型を基本とする老朽化対策を推進する。施設の適正かつ効率的な維 持管理を図るため,個別施設ごとに維持管理計画書を作成しており,その中で点検診断評価区分を設定し,優先度を定めている。

3 成果指標と目標

港湾分野においては、港湾の規模を示す港湾貨物取扱量及び、みやぎ型ストックマネジメントを推進することを示す港湾施設の長寿命化対策率、多様な主体との連携状況を示すスマイルポート認定団体数を指標と設定した。それぞれの概要を下記に示す。

(1)港湾貨物取扱量

東北地方の産業競争力の強化と地域経済の活性化を図るため、更なる物流機能の効率化及び 強化を目的に、港湾整備・振興を推進する。その成果を表すものとして、港湾貨物取扱量を指 標とした。

新型コロナウイルス感染症の影響により世界的な物流網に変化が生じ,将来的な貨物の目標値を算定することが困難なことから,現段階では目標値を設定しない。今後の新型コロナウイルス感染症の影響を注視し,適切な時期に目標値を設定する。

(2) 港湾施設の長寿命化対策率

施設利用に重大な影響を及ぼす事故や機能停止を未然に防止し、港の安全性を確保するためには、港湾施設の長寿命化対策が必要であることから、港湾施設の長寿命化対策率を成果指標とした。予防保全型を基本とする長寿命化計画に基づき令和12(2030)年度に長寿命化対策の完了を目指していることを考慮し、令和6(2024)年度の目標値を58.3%と設定した。

(3) スマイルポート認定団体数

アドプトプログラムで実施しているスマイルポートについては、港湾施設の定期的な清掃や 美化活動等を実施することで、民間と行政とのパートナーシップの構築の推進を図り、あわせ て社会資本や行政への関心の喚起を図ることができることから、認定団体数を成果指標として 設定し、過年度の実績から認定団体数の令和 6(2024) 年度の目標を 42 団体と設定した。

数1 4 1 / / / / / / / / / / / / / / / / /		
十日 七田 七田 七田 七田	基準値	目標値
成果指標	(基準年度)	(目標年度)
仙台塩釜港の取扱貨物量(万トン)	4,372万トン	※ 1
	(令和元年度)	※ 1
仙台塩釜港(仙台港区)におけるコンテナ	197, 277TEU	※ 1
貨物の取扱量〔実入り〕(TEU)	(令和元年度)	※ 1
港湾施設の長寿命化対策率(%)	30.6%	58.3%
俗信旭畝の女材印化対東学 (70)	(令和2年度)	(令和6年度)
スマイルポート認定団体数(団体) [累計]	40団体	42団体
	(令和2年度)	(令和6年度)

表2-4-1 成果指標と目標

^{※1}新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年3月時点において目標値を設定することが困難なもの。

第5節 空港分野

1 振興の考え方

空港分野においては、落ち込んだ航空需要について、インバウンド・アウトバウンドの両面から回復を図るため、仙台国際空港株式会社(SIAC)や仙台空港国際化利用促進協議会等の関係機関と連携し、プロモーションや航空会社への支援等を実施する。

航空路線の更なる拡充に向けて、県と関係機関が緊密に連携し、トップセールスの機会や「航空路線誘致助成金」を有効に活用しながら、エアポートセールスに引き続き取り組む。

また,海外エアラインやLCCの就航を促進するため,空港運用時間の24時間化など空港機能の強化に取り組む。

併せて、運用時間延長に伴い必要となる空港周辺地域における道路整備などの生活環境改善や、空港とともに発展する空港周辺の地域づくりについて、名取市及び岩沼市と連携して取り組んでいく。

2 成果指標と目標

国際航空運送協会(IATA)は、航空需要が新型コロナウイルスの影響を受ける前の水準に 戻るのは、国際線が令和6(2024)年、国内線が令和4(2022)年との見通しを発表し ており、仙台空港においても影響が長引くものと予想される。

そのため、当面の間は、新型コロナウイルス以前の水準まで旅客・貨物それぞれの需要を回復 させていくことが目標となる。

一方で、空港運用時間の24時間化等による空港機能の強化については、新型コロナウイルスの収束後を見据え、需要の回復と並行して取り組んでいく必要がある。

成果指標としては、交流人口の拡大に向け、空港の利用促進を推進していることから、空港の利用状況を示す仙台空港の乗降客数及び国際線乗降客数を指標としているが、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明なため、現段階では目標値は設定せず、今後の収束動向を注視し、適切な時期に目標値を設定する。

[SIAC1期]	2016	2017	2018	2019	2020
	(H 2 8)	(H 2 9)	(H3O)	(R1)	(R 2)
旅客目標	321万人	335万人	369万人	390万人	410万人
国内線	306万人	313万人	338万人	348万人	362万人
国際線	15万人	22万人	30万人	41万人	48万人
旅客実績	316万人	344万人	361万人	371万人	1
国内線	294万人	317万人	330万人	333万人	ı
国際線	22万人	27万人	31万人	<u>38万人</u>	ı
貨物目標	0.6万%	0.8万%	0.8万%	0.9万%	1.0万%
貨物実績	0.7万%	0.7万%	0.7万%	0.9万%	_

 表2-5-1
 SIAC1期計画目標に対する実績比較

 [SIAC1期]
 2016
 2017
 2018
 2019

表2-5-2 成果指標と目標

成果指標	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)
仙台空港乗降客数(万人)	371万人 (令和元年度)	※ 1
仙台空港国際線乗降客数(万人)	38万人 (令和元年度)	※ 1

※1新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年3月時点において目標値を設定することが困難なもの。

第6節 まちづくり分野

1 整備及びまちづくり支援の考え方

まちづくり分野においては、街路事業、市町村等への支援の取組などの3事業について、効率的かつ効果的に事業効果が発現できるよう、継続事業箇所の早期完成を図るとともに、優先度を検討し、事業箇所を選定した。

(1) 街路事業

・ 街路事業は,道路機能の重要度及び道路現況の問題点(渋滞,線形不良等)などの「事業計画の観点」や,緊急輸送道路などの道路の重要度,事業の継続性,地域課題への対応,投資効果,関連事業との整合性などの「事業実施の観点」から定量的に整備優先度について評価する。また,防災道路ネットワークを構成する道路や,関係機関との調整状況等の熟度を考慮しながら,総合的に事業箇所を選定した。

(2) 土地区画整理事業・市街地再開発事業 (施行者への支援)

- ・ 土地区画整理事業・市街地再開発事業は、道路などの公共施設の整備はもとより、医療・福祉・商業施設や住居等がまとまって立地し、高齢者をはじめとする住民が、公共交通によりこれらの生活利便施設等にアクセスできるなど、福祉や交通なども含めて都市全体の構造を見通した『コンパクト+ネットワーク』の考えが求められている。
- ・ 実施に当たっては、地域のエリアのポテンシャルに応じた整備内容とすることや、健全な事業展開ができるかどうかを十分検討した上で支援していく。

(3) 景観行政の推進(市町村支援)

・ 景観行政の推進は、住民に最も身近な行政主体である市町村を、景観形成の中心的な担い手 と位置づけ、県内市町村のうち、既に観光やまちづくりなどに力を入れ景観行政を推進してい る市町村に支援を行い、その他の市町村に対して実践例を示すことで、景観行政の推進を図っ ていく。

2 成果指標と目標

まちづくり分野においては、街路事業、景観行政の進捗を示す指標を選定した。街路事業は「渋滞が緩和される交差点数」、「無電柱化整備延長」、景観行政は「景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数」であり、それぞれ考え方は以下に示す。

(1) 渋滞が緩和される交差点数

「宮城県渋滞対策連絡協議会」(国土交通省、県、市町村等で構成)では、宮城県内で確認されている慢性的な渋滞224箇所〔令和3(2021)年3月現在〕を解消し、円滑な交通を確保することを目指しており、渋滞が緩和される交差点数を成果指標として選定した。「街路整備プログラム(R3.3)」においては、令和6(2024)年度に街路事業において慢性的な渋滞が緩和される交差点数を3箇所としており、同様の目標値を設定した。

(2)無電柱化整備延長

国土交通省では、「無電柱化の推進に関する法律」に基づき「防災」「安全・円滑な交通確保」の観点より無電柱化推進計画を策定し、特に、緊急輸送路上の無電柱化を推進しているため、県街路事業においても、緊急輸送路上の「無電柱化整備延長」を成果指標とし、「宮城県無電柱化推進計画(R3.3)」において、令和6(2024)年度に1.1km整備し、大規模地震等からの防災や、景観形成によるまちづくりに貢献することを目標としていることから、同

様の目標値を設定する。

(3) 景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数

景観行政の推進については、景観行政団体へ移行し地域住民と連携して景観の形成に向けた取組を行うなど、景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数を成果指標とし、景観の形成に向けて検討を始めた2つの市町村の確実な取組の実現を達成すべく、令和6(2024)年度に19市町村とすることを目標とした。

表2-6-1 成果指標と目標

成果指標	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)
渋滞が緩和される交差点数 (箇所)	- (令和2年度)	3箇所 (令和6年度)
無電柱化整備延長 (k m)	0 k m (令和2年度)	1.1 k m (令和6年度)
景観行政に主体的に取り組んでいる市町村数 (市町村)	17市町村 (令和2年度)	19市町村 (令和6年度)

第7節 公園分野

1 整備の考え方

公園分野においては、県立都市公園事業(広域公園等)について、効率的かつ効果的に事業効果が発現できるよう、継続する事業箇所の早期完成を図るとともに、事業ごとに整備優先度を検討し、事業箇所を選定した。事業ごとの箇所選定の考え方を以下に示す。また、県立都市公園(広域防災拠点)については、新規の事業箇所がないことから、継続する事業箇所の整備を推進する。

(1) 県立都市公園(広域公園等)

・ 県立都市公園(広域公園等)は、災害発生時における公園の活用など防災性向上効果を視点とした「安全性の確保(必要性)」、心身の健康増進等へ寄与するかなどの健康・レクリエーション・子育て育成空間提供効果や公園利用者数を評価した経済活性化効果などを視点とした「地域社会・経済への貢献(有効性)」等の4つの評価軸から定量的に整備優先度を評価する。なお、定量的評価に加え、現状・課題を踏まえ事業内容の精査・再検討を行い、事業箇所を選定した上で事業を推進する。

(2) 県立都市公園(広域防災拠点)

・ 県立都市公園(広域防災拠点)は、東日本大震災の教訓を踏まえ、既存の広域交通体系を活用した陸・海・空による人員・物資等の円滑な輸送が可能となり、県内唯一の基幹災害拠点病院や陸上自衛隊仙台駐屯地、霞目駐屯地にも近接する「宮城野原地区」に広域防災拠点を整備し、広域災害や圏域における局地災害等に対応していく。

2 維持管理の考え方

開設から20年以上経過している県立都市公園の施設は老朽化が著しく、利用者の安全や快適性が損なわれている施設もある。このため、平成24(2012)年度に策定した長寿命化計画や施設点検結果を基に緊急性の高い施設から優先的に更新・修繕を実施する。なお、令和4(2022)年度からは新たに策定する長寿化計画に基づき、計画的に更新・修繕を実施する。

震災後の復旧・復興事業で整備した県立都市公園についても、長寿命化計画に基づき、計画的 に施設の長寿命化に資する予防保全措置を効率的・効果的に実施する。

また、公園施設のネーミングライツ(命名権)スポンサーを積極的に公募し、収入を確保し、公園管理費のコスト縮減を図る。

(1) 公園施設

- ・ 公園施設のうち植物管理については、公園施設の県民サービスの質的低下が生じないよう、「来園者が集中する場所や有料施設」と「その他の場所」で管理水準を区分し、効率的・効果的な管理を実施する。
- ・ 公園施設のうち施設管理については、各施設の補修サイクルと耐用年数等を考慮し、長寿命 化計画や施設点検の結果に基づき、緊急性の高い施設から、優先的に更新・補修を実施する。

3 成果指標と目標

公園分野においては、県立都市公園の整備数、長寿命化計画に基づき予防保全措置を講じた公園数及び多様な主体との連携状況を示すふれあいパーク認定団体数を成果指標として設定した。

(1) 県立都市公園整備数

県立都市公園の整備については、公園利用者の心身の健康増進に寄与するなど、地域社会・ 経済への貢献(有効性)等に資する公園整備数を成果指標とし、計画的に事業を推進し、県で 整備する2公園の完了を目指し、令和6(2024)年度の目標値を5公園と設定した。

(2) 県立都市公園の長寿命化

公園施設の老朽化に伴う事故や施設の利用禁止などの措置を未然に防止し、公園利用者の安全で快適な利用を確保するため、県立都市公園の長寿命化を成果指標とし、長寿命化計画に基づき、予防保全措置を効率的・効果的に推進し、2公園での長寿命化対策の完了を目指し、令和6(2024)年度の目標値を3公園と設定した。

(3) ふれあいパーク認定団体数

アドプトプログラムで実施しているふれあいパークは、民間と行政とのパートナーシップの構築及び住民参加のまちづくりの推進を図り、あわせて社会資本や行政への関心の喚起を図ることが可能となるため、認定団体数を成果指標とし、過年度の実績から認定団体数の令和 6(2024) 年度の目標値を 21 団体と設定した

我名 1 1 从木油宗二中宗		
成果指標	基準値	目標値
)及木1目標 L	(基準年度)	(目標年度)
 県立都市公園(部所管)整備数(公園)	3公園	5公園
宗立即印公園 (印) [1] 至 [1] 数 (公園)	(令和2年度)	(令和6年度)
県立都市公園の長寿命化(公園)	1 公園	3 公園
泉立郁川公園の長寿町化(公園)	(令和2年度)	(令和6年度)
ふれあいパーク認定団体数(団体) [累計]	15団体	2 1 団体
ふれあいパーク認定団体数(団体) [累計]	(令和2年度)	(令和6年度)

表2-7-1 成果指標と目標

第8節 住宅・建築分野

1 建築物の耐震化等の考え方

建築分野においては、耐震化等の促進として、以下の3つの取組について、県、市町村、建築 関係団体及び建築物所有者等が情報共有を図り、連携・協働して取り組んでいく。

(1) 木造住宅の耐震化

- ・ 住宅・建築物については、高い確率で発生が予想されている宮城県沖地震から県民の生命、 身体及び財産の被害の軽減するため、「宮城県耐震改修促進計画」に基づき、耐震化を促進する 施策を実施する。
- ・ 特に、耐震性が不十分と考えられる住宅の90%近くを戸建木造住宅が占めていることから、 市町村や建築関係団体などと連携し、これらの住宅の耐震診断・耐震改修の必要性や地震被害 に関する知識の普及や啓発を図る。また、国及び市町村と連携し、住宅の耐震性等を把握する ための耐震診断や耐震改修工事への助成などを実施する。

(2) 指定避難所の耐震化

・ 指定避難所については、被災した住民に対して安全な一時避難場所が確保されるよう、市町 村に対して耐震性が不足している指定避難所の建替や指定替等について指導していく。

(3) ブロック塀等の安全性の確保

- ・ ブロック塀等の安全性の確保は、平成30(2018)年6月18日に発生した大阪府北部 を震源とした地震によるブロック塀倒壊事故を受け、県、石巻市、塩竈市及び大崎市が実施した小学校スクールゾーン内にあるブロック塀等の実態調査の結果、「除却が必要」とされたものが276箇所(全体の2.7%)、「改修等が必要」とされたものが2,588箇所(同25.3%)であることが判明し、除却等による改善が求められている。
- ・ 所有者が高齢である等の理由から対策費用を捻出できないことが、危険なブロック塀等が一定数残存している大きな要因の一つと考えられる。このため、対策費用の自己負担を軽減することを目的に、ブロック塀等の除却に対して、市町村による助成に加えて、県による助成を実施する。
- ・ 実態調査の結果に基づく継続的な改善要請等(フォローアップ)を実施するとともに,パンフレット等による県民への安全対策等についての積極的な普及啓発を行う。

2 県営住宅の維持管理の考え方

県営住宅は、その大半が昭和40年代後半から昭和60年代までの20年間に供給されており、 このストックの老朽化の進行に伴う、効率的・効果的なストックマネジメントの推進が必要となっている。

このため、「宮城県県営住宅ストック総合活用計画」を策定し、県営住宅の長寿命化等を図り、 既存ストックが長期的に活用されるよう、適切に維持管理していく。

(1) 県営住宅の維持管理・長寿命化事業

- ・ 県営住宅の維持管理・長寿命化事業は、入居者の安全性に関する事項、法律により義務付けられている事項等を最優先とし、劣化状況、地域特性、建物特性、改修履歴及びコスト縮減等を勘案した優先順位を設けて実施する。
- ・ 「定期点検」,「日常点検」,「緊急点検」により,不具合部分の早期発見に努めるとともに, 建物状況等の情報の蓄積を図り,計画修繕等のための基礎資料として活用する。
- ・ 県営住宅を長期にわたって良好に維持管理をしていくため、設備の有効期間や定期点検等の 点検結果、建物の劣化状況や優先順位を考慮し、工事の効率化や予算の有効活用を図るよう、

計画的な修繕を実施する。

・ 県営住宅の長寿命化等を図っていくため、国の交付金等も活用しながら、外壁や屋上の断熱 化改修工事による耐久性の向上等や昇降機改修工事による安全性の向上等の改善事業を、点検 結果や優先順位を考慮し実施する。

3 成果指標と目標

住宅・建築分野においては、住宅・指定避難所の耐震化及び、被災後の被害拡大防止について、 下記のとおり、取組の成果指標を設定した。

(1) 住宅・指定避難所の耐震化

本県の住宅及び指定避難所の耐震化の成果指標を耐震化率とし、国の方針や施設の重要性を踏まえ、令和7(2025)年度末までに、住宅は95%以上、指定避難所は概ね解消することを目指し、令和6(2024)年度の目標値として、住宅は94.6%以上、指定避難所は概ね解消することと設定した。

なお、耐震化の進捗状況については、住宅・土地統計調査が5年ごとに実施されることから、その 集計結果をもとに令和7年度に達成状況の確認を行うこととする。

(2) 被災建築物応急危険度判定士・被災宅地応急危険度判定士の登録数

地震により建築物等が被災した場合,被災後の被害拡大防止を目的とする判定業務が円滑に実施されるよう,被災建築物応急危険度判定士や被災宅地応急危険度判定士の養成に取り組んでいる。このことから,その登録数を成果指標とし,宮城県建築行政マネジメント計画において設定している登録数を令和6(2024)年度に達成,維持することとし,令和6(2024)年度の目標値をそれぞれ2,300人,905人と設定した。

₹2 0 1 <u></u> 从木泪保己口保		
成果指標	基準値 (基準年度)	目標値 (目標年度)
住宅の耐震化率(%)	92% (平成30年度 注1)	94.6%以上 (令和6年度)
指定避難所の耐震化率 (%)	96% (令和元年度)	概ね解消 (令和6年度)
被災建築物応急危険度判定士の登録数 (人)	2, 075人 (令和元年度)	2,300人 (令和6年度)
被災宅地応急危険度判定士の登録数 (人)	905人 (令和元年度)	現状を維持 (令和6年度)

表2-8-1 成果指標と目標

注1 耐震化の基準年度は平成30年住宅・土地統計調査時である。

第3章 計画投資額

第1節 計画投資額

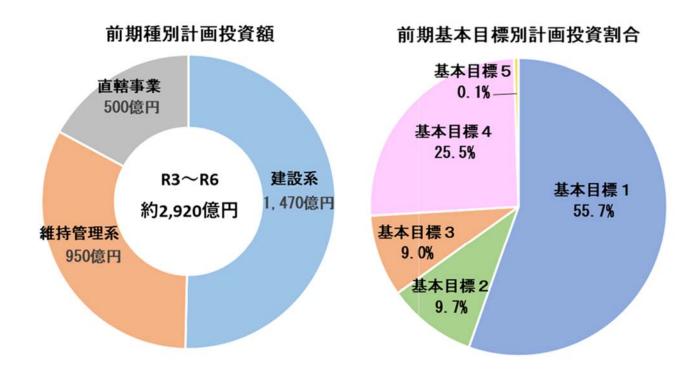
令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までの10年間で土木部が実施する事業の前提となる計画投資額は、令和2(2020)年度当初予算をベースに、東日本大震災における復旧・復興期間の終了や、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(以下「5か年加速化対策」という。)なども加味した上で、約6,000億円とし、事業の選択と集中により必要な社会資本整備を進めていくこととする。

前期4年の計画投資額は、「5か年加速化対策」が国において、令和2(2020)年度3次補正から令和7(2025)年度までで予算措置されることから、本アクションプランにおいても、これを加味し前期の計画投資額を2、920億円と設定する。

1 前期における取組

前期は、5か年加速化対策による総合的治水対策や、老朽化対策に集中的に取り組むこととしており、投資額は10年間の計画投資額(約6,000億円)の約5割となる約2,920億円となっている。

その内訳は、基本目標 1 「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」に55.7%、基本目標 2 「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」に9.7%、基本目標 3 「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」に9.0%、基本目標 4 「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的なストックマネジメントの推進」に25.5%、基本目標 5 「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」に0.1%となっており、流域治水対策や防災道路ネットワークの構築などの防災・減災対策による県土の強靱化に集中投資するものである。



第4章 前期に実施する事業・取組一覧

前期4年間〔令和3(2021)年度から令和6(2024)年度〕で実施する主要な事業名と 実施内容(箇所数,及び延長等),事業費を基本目標ごとに示す。なお,延長等は,事業ごとの延長 の総計等を記載しているため前期に実施する内容と異なる場合がある。

第1節 基本目標ごとの事業概要

【基本目標1】

「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」

(1)総合的な豪雨災害対策等の推進

①総合的な治水対策の推進

			前期(R3~R6)計画	
番号	事業名	美	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
1	総合的な治水対策の推進 (河道掘削等による流下能力向上, 築堤等)	県内一円	築堤,河道掘削, 堤防補強等一式	41, 506
2	ダムの整備等による治水機能の強化 (県事業・直轄事業)	2 箇所	_	11, 991
3	利水ダム等の事前放流 (県管理ダムの事前放流)	県内一円	_	ゼロ予算事業
4	洪水浸水想定・津波高潮浸水想定	県内一円	_	328
5	総合的な治水対策の推進 (円滑な避難に向けたソフト対策の充実・強化)	県内一円	_	430
6	総合的な治水対策の推進 (下水道事業との連携)	県内一円	_	ゼロ予算事業
7	総合的な治水対策の推進 (直轄事業 (河川・海岸))	県内一円	_	11, 919
8	海岸侵食対策事業 (侵食防止対策のための海岸保全施設整備等)	1 箇所	L=140m	840
9	海岸局部改良事業 (国土保全のための海崖等の崩壊対策等)	県内一円	_	325

②総合的な土砂災害防止対策の推進

			前期(R3~R6)計画	
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
10	火山砂防事業 (流路工)	1 箇所	_	2, 085
11	火山噴火緊急減災対策事業 (火山噴火緊急減災対策砂防計画の策定)	1 箇所	_	29
12	通常砂防事業	7 箇所	_	1, 616
13	防災砂防事業	県内一円	_	1, 434
14	急傾斜地崩壊対策事業 (急傾斜地崩壊対策施設の整備)	12 箇所	_	1, 907
15	砂防等基礎調査	県内一円	_	109
16	総合流域防災事業 (基礎調査)	県内一円	_	4, 314
17	総合流域防災事業 (情報基盤)	県内一円	_	447

③災害に強い道路網の構築

		前期(R3~R6)計画		画	
番号	事業名	美	尾施内容	事業費	
		箇所数等	延長等	(百万円)	
18	道路改築事業 (バイパス, 現道拡幅等)	43 箇所	73. 5km	20, 349	
19	災害防除事業 (法面対策・道路情報板更新等)	200 箇所	I	5, 404	
20	雪寒事業 (スノーシェッド、消雪施設、雪崩防止柵等)	9 箇所	3.8km	1, 011	
21	無電柱化事業	3 箇所	0. 6km	78に計上	
22	橋梁耐震補強事業 (橋梁流出対策)	26 箇所	-	40 に計上	

④防災・減災に向けた総合的な土地利用政策の推進

			前期(R3~R6)計画		
番	号	事業名	実施内容		事業費
			箇所数等	延長等	(百万円)
2	23	個別法に基づく土地利用の規制と誘導	県内一円	_	ゼロ予算事業

⑤被災後の公共土木施設・建築物の早期復旧

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	身	尾施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
24	砂防激甚災害対策特別緊急事業	15 箇所	_	1, 995
25	災害復旧事業(R 元災:道路) (災害復旧事業,災害関連事業,直轄代行事業)	県内一円	_	15, 168
26	災害復旧事業(R 元災:河川) (災害復旧事業,直轄事業,直轄代行事業)	県内一円	_	8, 760
27	砂防災害関連緊急事業 (直轄事業)	丸森町内	_	2, 158

(2) 大規模災害等に備えた防災態勢の強化

①防災情報の迅速かつ的確な提供と確実な初動態勢の構築

		前期(R3~R6)計画		
番号	番号事業名		実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
28	津波対策強化推進事業 (6.12 土木部防災訓練等各種訓練)	1 回/年	-	ゼロ予算事業
29	津波対策強化推進事業 (防災リーダーの育成研修)	1回/年	_	136に計上

②東日本大震災等の経験を踏まえた防災・減災に関する普及・啓発活動の推進

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	9	尾施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
30	3.11 伝承・減災プロジェクト (復興住宅・復興まちづくり宮城モデル・ 公共土木施設等に関する震災教訓の伝承)	県内外	_	13

			前期(R3~R6)計画		
	番号	事業名	実施内容		事業費
			箇所数等	延長等	(百万円)
	31	河川防災に関する出前講座	県内一円	_	ゼロ予算事業

③大規模災害時に効果的に対応するための中核的機能を担う広域防災拠点や地域防災の核となる拠点の整備

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
32	広域防災拠点整備事業 (宮城県広域防災拠点の整備)	1 箇所	17. 5ha	15, 595
33	道の駅整備事業 (地域防災拠点の機能整備)	県内一円	_	67に計上

④被災後の被害拡大防止と早期復旧のための各種支援

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	事業名 実施内容		事業費 (百万円)
34	下水道分野における市町村支援 (市町村支援)	県内一円	_	ゼロ予算事業
35	人材育成支援 (自治体(市町村)職員の育成研修)	1 回/年	_	ゼロ予算事業
36	被災建築物応急危険度判定士の養成等	県内一円	_	5
37	被災宅地危険度判定士の養成等	県内一円	_	2
38	災害公営住宅の建設支援、応急仮設住宅等仮住まいの供給	県内一円	_	ゼロ予算事業
39	住宅再建相談会の実施	県内一円	_	ゼロ予算事業

(3) 耐震化対策の推進

①公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進、一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		美	尾施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
40	橋梁耐震化事業 (橋梁耐震補強)	35 箇所	_	4, 154
41	港湾施設耐震整備事業	3 箇所	_	1, 596
42	木造住宅等震災対策事業	県内一円	_	285
43	指定避難施設の耐震化の促進	県内一円	_	ゼロ予算事業

②地震によるブロック塀等の倒壊被害防止対策の実施

			前期(R3~R6)計画		
	番号	事業名	実施内容		事業費
			箇所数等	延長等	(百万円)
	44	小学校スクールゾーン内ブロック塀等除却助成事業	県内一円	_	70

基本目標2

「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」

(1) 東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進

①東北・宮城の骨格となる高速道路網の整備

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	実	E施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
45	道路改築事業 (インターチェンジ, スマートインターチェンジ等)	3 箇所	3.9km	2, 145

②広域海上物流拠点整備の推進

			前期(R3~R6)計画	
番号	番号 事業名		実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
46	港湾整備事業	33 箇所	造成 12ha, ガントリークレー ン更新,浚渫等	7, 950
47	港湾整備事業 (直轄事業)	5 箇所	岸壁,防波堤整備 等	4, 422
48	国際貿易港振興対策事業	県内一円	_	14

(2) 地域の発展を支え、地域間連携を強化する社会資本整備の推進

①広域道路網の整備

	事業名	前期 (R3~R6) 計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
49	地域高規格道路整備事業 (直轄事業)	県内一円	_	18 に計上
50	直轄国道整備事業 (直轄事業)	県内一円	_	8, 831
51	道路改良事業 (バイパス, 現道拡幅等)	10 箇所	17. 2km	998

②県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
52	道路改築事業 (バイパス, 現道拡幅等)	24 箇所	46.3km	18に計上
53	災害復旧事業 (R 元災:道路) (直轄代行事業)	1 箇所	6km	25 に計上

(3)交流人口拡大に向けた社会資本整備の推進

①仙台空港の航空需要拡大と機能強化

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
54	仙台空港利用促進事業 (エアポートセールス等)	1 箇所	_	29
55	仙台空港地域連携・活性化事業 (パスポートキャンペーン等)	1 箇所	_	95

:	番号	事業名	実	ミ施内容	事業費
			箇所数等	延長等	(百万円)
	56	仙台空港600万人・5万トン実現推進事業 (LCC 各社と連携した PR,航空貨物の人材不足対策等)	1 箇所	-	54
	57	航空路線誘致促進事業 (新規路線就航初期経費の助成)	1 箇所	_	240
	58	航空機騒音対策事業	1 箇所	_	200
	59	仙台空港周辺環境整備事業 (道路改築事業,交通安全事業等)	6 箇所	道路改良,交差点 改良等,一式	411
	60	仙台空港周辺環境整備支援事業	1 箇所	ı	1, 000
	61	仙台空港地域振興策検討事業	1 箇所	_	22
	62	仙台空港国直轄事業	1 箇所	_	760

②観光産業の支援

			前期(R3~R6)計画	
番号	号 事業名		実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
63	道路情報案内板整備事業	県内一円	_	67に計上
64	交通安全施設整備事業	県内一円	_	67に計上
65	クルーズ船受入促進事業	2 箇所	_	8

基本目標3

「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」

(1)地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進

①地域住民の生活に密着した公共事業の実施

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
66	道路改築事業 (現道拡幅等)	27 箇所	28.1km	6, 196
67	交通安全施設整備事業 (歩道整備等)	36 箇所	43.3km	4, 115

②地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進

372		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名 実施内容		事業費	
'		箇所数等	延長等	(百万円)
68	地域協働事業(道路改築事業) (現道拡幅等)	2 箇所	0.56km	86

③行政と一体となって活動する愛護団体やアドプトプログラム,ボランティア団体への積極的な支援

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		身	E施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
69	みやぎスマイルロード・プログラム (道路)	県内一円	-	11
70	みやぎスマイルリバー, スマイルビーチ・プログラム (河川, 海岸)	県内一円	_	59
71	みやぎスマイルポート・プログラム (港湾)	県内一円	ı	0. 5
72	みやぎふれあいパーク・プログラム (都市公園)	県内一円	-	0.3
73	宮城県砂防ボランティアへの支援	県内一円	_	ゼロ予算事業

(2) 安全・安心で快適なまちづくりの推進

①安全で快適に暮らせる市街地整備の促進

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	美	E施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
74	市街地開発事業 (土地区画整理事業)	県内一円	-	ゼロ予算事業
75	市街地開発事業 (市街地再開発事業)	1 箇所	1. 2ha	157
76	都市公園事業 (公園・緑地整備事業)	3 箇所	_	244
77	街路事業 (街路事業)	6 箇所	7. 81km	6, 613

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	実	実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
78	街路事業 (無電柱化推進計画事業)	3 箇所	0. 58km	1, 157
79	都市計画基礎調査事業	6 地区	I	272
80	市町村支援事業 (都市計画マスタープランや立地適正化計画策定支援)	県内一円	-	ゼロ予算事業
81	下水道基本構想策定 (効率的かつ持続的な下水道事業の促進)	県内一円	-	104

②安全で安心な建築ストックの形成

		前期(R3~R6)計画		
番号	香号 事業名 事業名 <u>事業名</u>		実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
82	建築士事務所立入指導等	県内一円	_	4
83	建築物定期報告制度	県内一円	_	ゼロ予算事業
84	だれもが住みよい福祉のまちづくり条例による届出制度	県内一円	_	ゼロ予算事業
85	指定確認検査機関立入指導	県内一円	_	ゼロ予算事業

③誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進

		前期 (R3~R6) 計画		
番号	事業名		実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
86	住宅セーフティネットの充実	県内一円	_	ゼロ予算事業
87	空き家等対策における市町村支援	県内一円	_	ゼロ予算事業
88	総合都市交通体系調査 (パーソントリップ調査等)	県内一円	_	31

(3)環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進

①自然環境と調和した公共土木施設の整備推進

		前期(R3~R6)計画		<u> </u>	
番号	事業名	身	実施内容		
		箇所数等	延長等	(百万円)	
89	沿岸域景観再生復興事業 (運河沿川への桜植樹等)	県内一円	_	29	
90	多自然川づくり事業	県内一円	_	1に計上	

②自然・歴史・文化と調和した景観形成の促進

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	身	E施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
91	景観形成事業 (景観計画策定・アドバイザー派遣等市町村支援)	県内一円	I	10
92	景観形成事業 (みやぎ違反広告物除却サポーター制度)	県内一円	-	65
93	県有建築物保全事業 (県有建築物保全点検)	県内一円	_	ゼロ予算事業

③省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進

			前期(R3~R6)計画	
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
94	道路施設省エネ化(LED 化)	県内一円	_	366
95	水力発電(ダム)	6 箇所	_	ゼロ予算事業
96	建築物の省エネ性能向上認定制度等の普及	県内一円	_	12
97	低炭素建築物認定制度の普及	県内一円	_	1
98	 県有建築物省エネルギー及び再生可能エネルギー導入推進 	県内一円	_	ゼロ予算事業
99	排ガス対策建設機械の利用	県内一円	_	ゼロ予算事業
100	低騒音・低振動型建設機械の利用	県内一円	_	ゼロ予算事業

④資源の有効利用が図られた環境に優しい社会資本整備の推進

			前期(R3~R6)計画		
	番号	事業名	実施内容		事業費
			箇所数等	延長等	(百万円)
	101	グリーン製品調達モデル事業 (産業廃棄物税充当事業)	県内一円	_	40

基本目標4

「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」

(1)公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進

①既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
102	宮城県公共施設等総合管理方針に基づく適正管理 (道路・橋梁・河川・海岸・ダム・砂防・地すべり・急傾 斜・港湾・臨空公園・都市公園・県営住宅)	県内一円	_	52, 441
103	台帳整備 (道路・河川・海岸・砂防施設台帳整備)	県内一円	_	574

(2)公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進

①公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化

		前期 (R3~R6) 計画		
番号	事業名	実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
104	長寿命化・更新事業 (道路・橋梁・河川・海岸・ダム・砂防・地すべり・急傾 斜・港湾・臨空公園・都市公園)	県内一円	-	18, 371

②公共建築物の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
105	公営住宅の長寿命化事業 (県営住宅ストック総合改善事業・リフォーム事業)	県内一円	_	4, 440
106	県有建築物長寿命化推進に向けた支援	県内一円	_	ゼロ予算事業
107	災害時に拠点となる県有建築物の中長期保全計画策定	県内一円	_	ゼロ予算事業

(3) 新技術を活用したインフラの更新・管理

①新技術を活用した点検・診断技術の導入検討

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
108	ドローン等 ICT を活用した点検・診断の導入の検討	県内一円	_	ゼロ予算事業
109	ビッグデータを活用した点検・診断の導入の検討	県内一円	_	ゼロ予算事業

②大学等と連携したインフラマネジメントの推進

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名		事業費	
		箇所数等	延長等	(百万円)
110	大学等の研究機関が持つデータたノウハウの活用	県内一円	_	ゼロ予算事業
111	インフラ維持管理情報のデータベース化	県内一円	_	ゼロ予算事業

基本目標5

「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

(1) 建設企業の技術力・経営力の向上と担い手の確保

①技術力・専門力の向上支援

		前期 (R3~R6) 計画		
番号	番号 事業名		実施内容	
		箇所数等	延長等	(百万円)
112	総合評価落札方式における技術力・専門力等の評価の拡充	県内一円	_	9
113	建設産業振興支援講座等(新技術の習得)	県内一円	_	1
114	建設工事事故防止対策(安全講習会,事故防止優良者表彰)	県内一円	_	3

②経営力の向上支援

		前期 (R3~R6) 計画		
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
115	建設産業振興支援講座等(経営強化)	県内一円	_	1
116	建設業総合相談窓口を活用した支援	県内一円	_	ゼロ予算事業

③産学官が連携した建設産業の活動実績等の積極的広報

	事業名	前期 (R3~R6) 計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
117	現場見学会	県内一円	_	8
118	体験型施設の見学会	県内一円	_	117に計上
119	みやぎ建設ふれあいまつり	県内一円	_	117に計上
120	みやぎ建設産業架け橋サロン	県内一円	_	117に計上
121	リモートによる現場見学会等	県内一円	_	117に計上

(2) 建設産業における働き方改革等の推進

①長時間労働の是正等の取組の推進

番号		事業名	前期(R3~R6)計画		
			実施内容		事業費
			箇所数等	延長等	(百万円)
	122	施工時期の平準化の推進	県内一円	_	ゼロ予算事業

②誰もが働きやすい建設産業に向けた取組の推進

	事業名	前期 (R3~R6) 計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
123	働きやすい現場環境となる労働環境整備	県内一円	_	ゼロ予算事業
1 1 / 4	女性活躍推進モデル工事の拡大等による女性が働きやすい 環境整備	県内一円	_	ゼロ予算事業

③処遇改善と社会保険加入の徹底

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
125	建設キャリアアップシステムの活用推進	県内一円	_	ゼロ予算事業
126	建設業における社会保険加入促進	県内一円	_	ゼロ予算事業

④ I C T の活用等を通じた生産性向上の取組の推進

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	第 第 第 第	実施内容	
			延長等	(百万円)
127	i-Construction の推進	県内一円	_	ゼロ予算事業
128	BIM/CIM の推進	県内一円	_	ゼロ予算事業

(3) 社会資本整備を牽引する職員の育成

①土木部職員の技術力の向上

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	身	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
129	土木部職員研修 (OJT 研修・災害査定研修・資格と関連づけた研修・自学環境 の充実(e-ラーニング)・各種土木部内研修・外部研修の受講)	県内一円	_	23
130	土木部職員研修 (技術研究発表会)	県内一円	_	ゼロ予算事業
131	CALS/EC 整備事業 (CAD の導入,研修)	県内一円	_	10

②技術職員のスキルの見える化

		前期(R3~R6)計画		
番号	事業名	美	ミ施内容	事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
132	土木部職員研修 (技術職員の業務経歴・技術力のデータベース化)	県内一円	_	129に計上

③市町村職員に向けた, 更なる技術力の向上支援

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
133	土木部職員研修 (県・市町村合同研修)	県内一円	_	129に計上
再掲 130	土木部職員研修 (技術研究発表会)	県内一円	_	ゼロ予算事業
134	津波対策強化推進事業(防災対応力研修)	県内一円	_	0. 3

④誰もが働きやすい職場環境への取組

	事業名	前期(R3~R6)計画		
番号		実施内容		事業費
		箇所数等	延長等	(百万円)
135	宮城県女性技術者の会による活動(ミヤギノ未来)	県内一円	-	ゼロ予算事業
136	ブラザー制度(任職員サポート)	県内一円	_	ゼロ予算事業

第5章 地域ごとの主な事業概要と取組方針

前期4年間〔令和3(2021)年度から令和6(2024)年度〕に実施する宮城県内の7つの地域における主な事業の概要と取組方針を以下に示す。

第1節 大河原地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取組1) 令和元年東日本台風災害からの早期復旧・復興

① 災害復旧事業(令和元年東日本台風)(丸森町外)

道路(丸森霊山線)や河川(雉子尾川)等の復旧 一式

②(一)丸森梁川線災害復旧関連事業(丸森町)

道路の改良復旧 L=1,870m

③ 阿武隈川水系砂防激甚災害対策特別緊急事業(丸森町)

緊急的な土砂災害対策(砂防施設の整備) 15箇所

(取組2) 蔵王山噴火対策等自然災害から生命財産を守るための防災・減災対策の推進

④ 雉子尾川河川改修事業(丸森町)

築堤等 L=2,800m

⑤ 白石川河川整備事業(大河原町・柴田町)

河道掘削, 高水敷整備等 一式

⑥ 西船迫沢砂防事業(柴田町)

堰堤 N=1基

⑦ 松川火山砂防事業(蔵王町)

流路工 一式

⑧ 新川・荒川・白石川外総合的治水対策(国土強靱化)(村田町,柴田町外) 河道掘削,支障木伐採,堤防補強等 一式

(取組3) 仙南地域の持続的発展を支える基幹的インフラ整備の推進

⑨(国)113号福岡蔵本道路改築事業(白石市)

道路改良 L=1, 000m

⑩ (国) 113号七ヶ宿・竹ノ沢道路改築事業(七ヶ宿町)現道拡幅 L=10,500m

⑪(国)113号横倉道路改築事業(角田市)

道路改良 L=200m

⑫ (国) 286号支倉道路改築事業 (川崎町)

バイパス L=1, 250 m

③ (主) 仙台村田線菅生スマートインターチェンジ整備事業(村田町)

スマートインターチェンジ L=1, 000m

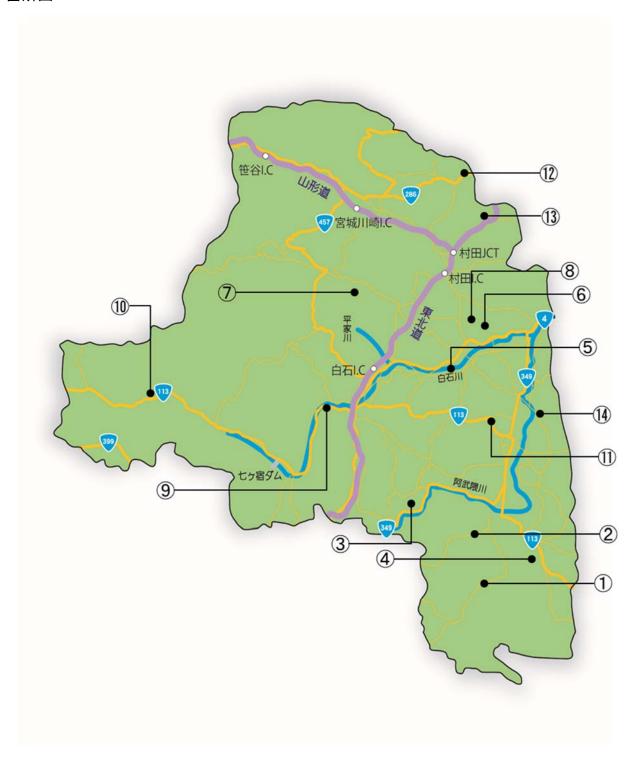
(4) (主) 丸森柴田線坂津田道路改築事業(角田市)

バイパス L=1, 760 m

(15) 道路局部改良事業(管内一円)

道路改良 一式

箇所図



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

仙南地域に住まう県民の安全・安心の確保に向け、(1)令和元年東日本台風災害からの早期復旧・復興や、(2)蔵王山噴火対策等自然災害から生命財産を守るための防災・減災対策を推進するとともに、地域の持続的発展を支える県土づくりに向けて、(3)仙南地域の基幹的インフラ整備の推進について重点的に取り組む。

第2節 仙台地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取組1) 仙台空港や仙台塩釜港等の機能強化の推進

① (主) 仙台空港線 外(名取市・岩沼市) 仙台空港の空港需要拡大と機能強化

一式

② 仙台塩釜港港湾整備事業(仙台港区・塩釜港区・松島港区) 岸壁整備・浚渫等 一式

(取組2) 高速道路網を補完する広域道路ネットワークの整備の推進

③ (都) 北四番丁大衡線吉岡街路事業 (大和町·大衡村)

バイパス

L = 2, 5 0 0 m

④ (都) 玉川岩切線街路事業(塩竈市・多賀城市) バイパス

L = 1, 390 m

⑤ (主) 仙台三本木線落合道路改築事業 (大和町)

現道拡幅 ⑥ (一) 利府中インター線越の浦道路改築事業(塩竈市)

バイパス

L = 1, 380 m

L = 1, 600 m

(取組3) 環境にも配慮した河川やダムの整備等による防災減災対策の推進

⑦ 七北田川河川改修事業(仙台市)

築堤等

L = 14, 000 m

⑧ 広瀬川河川改修事業(仙台市)

河道掘削等

L = 1, 400 m

⑨ 吉田川河川改修事業(大和町)

河道掘削等

L = 4, 500 m

⑩ 旧笊川河川整備事業(仙台市)

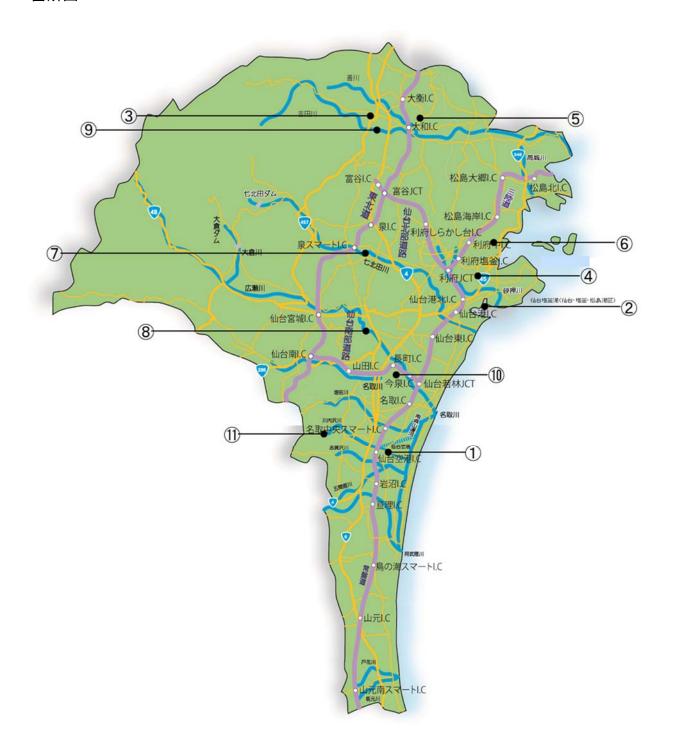
排水機場等

N=1 基

⑪ 川内沢ダム建設事業(名取市)

ダム建設

N=1 基



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

富県躍進 "PROGRESS Miyagi"の実現に向けて、(1) その基盤となる仙台空港や仙台塩釜港等の機能強化を図り、(2) 仙台北部中核工業団地群をはじめとする各産業拠点などからの利便性が向上するよう高速道路網を補完する広域道路ネットワークの整備を推進する。

また、地域振興を含めて持続可能な地域社会とするため、多様な主体との連携を図り、気候変動に対応できる強靱で安全安心な県土づくりの推進に向け、(3)環境にも配慮した河川やダムの整備及び維持管理に取り組む。

第3節 大崎地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取組1) より安全で安心な暮らしを実現するための治水対策の推進と防災力の強化

① 災害復旧事業(令和元年東日本台風)(色麻町外)

河川 (保野川) 等の復旧

一式

② 渋井川河川改修事業(大崎市)

水門・排水機場・堤防補強等

L = 2, 200 m

③ 出来川河川改修事業(涌谷町·美里町)

築堤等

L = 3, 500 m

④ 佐賀川河川改修事業(大崎市)

築堤等

L = 1, 475 m

⑤ 総合的治水対策(国土強靱化)(管内一円)

河道掘削, 支障木伐採, 堤防強化等

一式

⑥ 素山急傾斜地崩壊対策事業(美里町)

吹付法枠工

一式

(取組2) 生活・産業基盤の確立と圏域間の連携や交流の拡大を支援する道路整備の推進

⑦ (国) 108号鳴子岡台道路改築事業 (大崎市)

現道拡幅

L = 3, 600 m

⑧ (国) 457号矢木道路改築事業(大崎市)

現道改良

 $L = 7 \ 0 \ 0 \ m$

⑨ (都) 稲葉小泉線街路事業 (大崎市)

バイパス

L = 1, 640 m

⑩ (国) 347号鍋越雪寒事業(加美町)

雪崩対策

L = 11, 300 m

① (主) 石巻鹿島台色麻線小島歩道整備事業 (美里町)

歩道整備

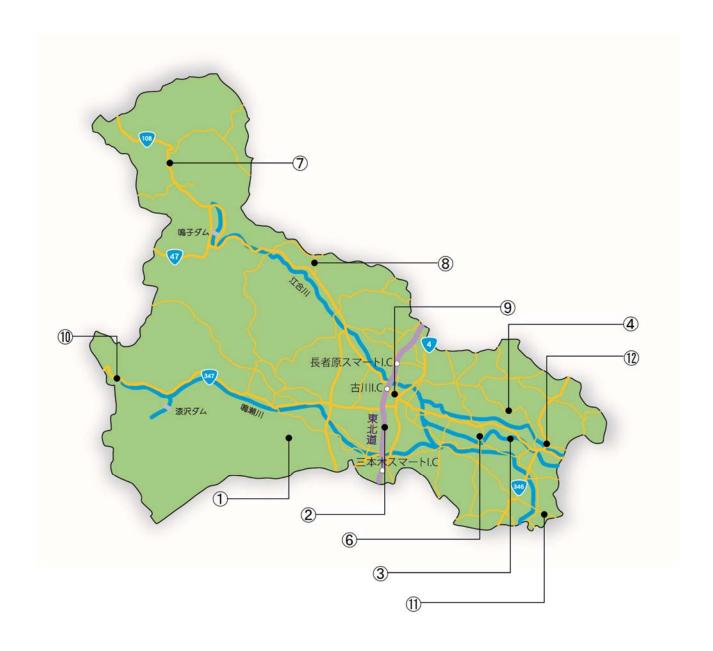
L = 2, 800 m

(取組3) 既存施設の機能強化と様々な主体との連携・協働による公共施設管理の充実

⑫ (一) 涌谷田尻線 涌谷大橋橋梁補修事業 (涌谷町)

橋梁長寿命化

L = 1 4 7.9 m



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

栗駒国定公園や鳴子温泉群をはじめとした西部山地丘陵地の豊かな自然とそこを源とした水により形成された『大崎耕土』は、その多様な水管理システムから世界農業遺産にも指定されており、その肥沃な耕土に培われた地域資産を活用・保全し、未来へ豊かさを引き継ぐことができる持続可能な大崎の地域発展に向け、地域の住民と共に、(1)より安全で安心な暮らしを実現するための治水対策の推進と防災力の強化や(2)生活・産業基盤の確立と圏域間の連携や交流の拡大を支援する道路整備の推進(3)既存施設の機能強化と様々な主体との連携・協働による公共施設管理の充実などの必要な社会資本整備を着実に推進する。

第4節 栗原地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取組1) 高規格幹線道路や地域間連携を強化する道路整備の推進

① (主) 築館登米線道路改築事業 (栗原市)

(仮称) 栗原インターチェンジ

L = 2, 200 m

② (国)457号一迫西沢道路改築事業(栗原市)

現道拡幅

L = 1, 800 m

③(主)築館登米線築館萩沢(荒川)道路改築事業(栗原市)

道路改良

L = 850 m

④ (国) 398 号 湯浜 雪寒事業 (栗原市)

消雪施設修繕, 雪崩対策等

N=1 箇所

⑤ (主)築館栗駒公園線 沼倉災害防除事業(栗原市)

道路のり面の保護

N=1 箇所

(取組2) 河川等の整備及び、総合的な土砂災害対策の推進

⑥ 迫川河川改修事業 (栗原市)

築堤等

L = 6, 700 m

⑦ 川口急傾斜地崩壊対策事業(栗原市)

待受擁壁工

一式

(取組3) 道路, 河川施設やダム等の長寿命化と適正な維持管理の推進

⑧ 花山ダム 貯水池内浚渫 (栗原市)

堆積土砂撤去

 $V = 1.6 \, \text{万m} \, 3$

⑨ 花山ダム 堰堤改良 (栗原市)

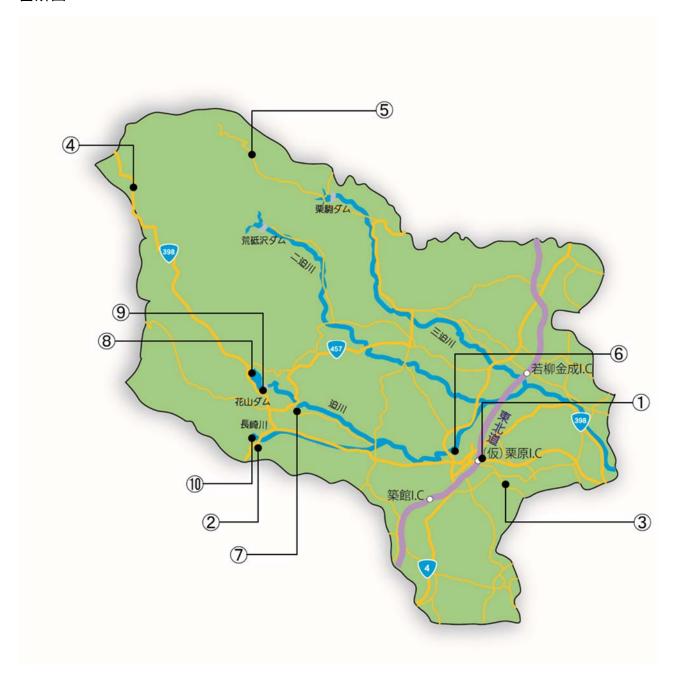
ダム管理設備更新

一式

⑩ 小田ダム 堰堤改良 (栗原市)

ダム管理設備更新

一式



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

(1) 栗原地区の豊かな自然環境を生かした地域づくりと、広域的経済活動や地域間の連携強化促進のための高規格幹線道路や広域道路ネットワークの形成に取り組む。

また,(2)水害常襲地帯である迫川流域において,洪水被害を防ぐための効果的な河川等の整備に取り組むとともに,急傾斜地など土砂災害による被害が懸念される集落を守るため総合的な土砂災害対策に取り組む。

さらに、道路、河川施設やダム等の社会資本が将来にわたって良好に使用できるよう、(3)適正な維持管理に努め、地域振興の発展など、地域住民が真に豊かで安心して快適に生活できる圏域づくりに取り組む。

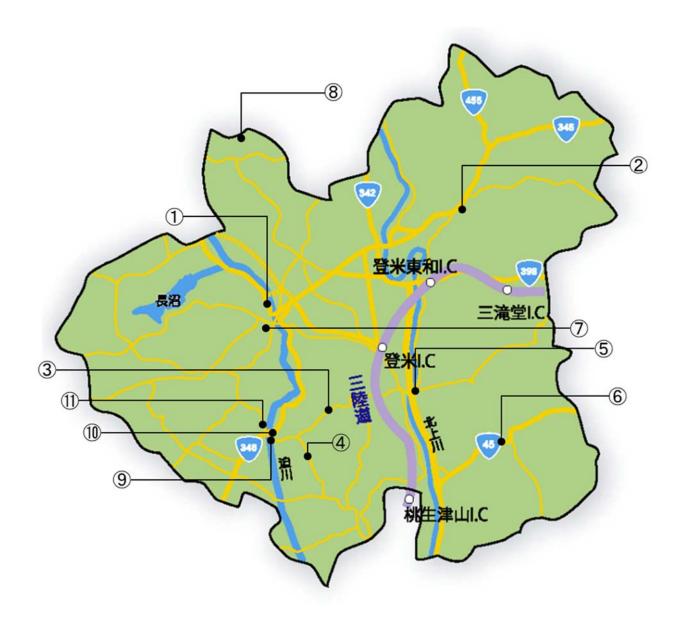
第5節 登米地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取糺	且1)地域の円滑な交通と安全で安心な通行を確保する道	道路整備の推進
1	(国) 398号西舘歩道整備事業(登米市)	
	歩道整備	$L = 9 \ 0 \ 0 \ m$
2	(国) 346号飯土井道路改築事業(登米市)	
	現道拡幅	$L = 8 \ 0 \ 0 \ m$
3	(主) 古川登米線善王寺道路改築事業(登米市)	
	道路改良	$L = 9 \ 0 \ 0 \ m$
4	(主) 河南米山線 鈴根歩道整備事業(登米市)	
	歩道整備	$L = 7 \ 0 \ 0 \ m$
(5)	(一) 東和登米線日根牛歩道整備事業(登米市)	
	歩道整備	$L = 7 \ 0 \ 0 \ m$
(取糸	12)河川の改修などによる総合的防災力の強化	
6	南沢川河川改修事業 (登米市)	
	築堤等	L = 5, $300 m$
7	長沼川河川改修事業 (登米市)	
	放水路整備等	L = 3, $400 m$
8	夏川河川改修事業 (登米市)	
	築堤等	L = 2, $400 m$

(取組3) 道路, 河川施設やダム等の長寿命化と適正な維持管理の推進

 ③ (主) 古川登米線 桜岡橋橋梁補修事業(登米市) 橋梁長寿命化 一式
 ⑩ (国) 346号 山吉田橋橋梁補修事業 (登米市) 橋梁長寿命化 一式
 ⑪ 迫川河川施設修繕事業 (登米市) 河川施設(山吉田水門等)の長寿命化 一式



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

登米地域はこれまで縦軸横軸の高規格幹線道路網が整備されてきましたが、引き続き (1) 生活 圏の拡大と合わせ、地域の円滑な交通と安全で安心な通行を確保する道路整備を推進する。

また,近年の激甚化する水害に対して,(2)治水安全度の向上や浸水被害軽減のため,各河川の 改修などに取り組む。

さらに、(3) 道路や河川の機能が十分発揮できるように適切な維持管理を行うとともに橋梁など施設の長寿命化も進め、地域との連携や協働も加えながら、未来に向けて総合的な防災力の強化を図る。

第6節 石巻地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取組1) 広域道路網の整備, 災害に強い道路網の構築及び港湾機能の強化等の推進

① (主) 女川牡鹿線大谷川浜小積浜道路改築事業 (石巻市)

バイパス

L = 2, 000 m

② (一) 釜谷大須雄勝線雄勝町明神道路改築事業 (石巻市)

道路改良

 $L = 260 \, \text{m}$

③ (一) 河北桃生線福地横川道路改築事業 (石巻市)

バイパス

L = 1, 100 m

④ (一) 河南南郷線軽井沢道路改築事業 (石巻市)

バイパス

L = 1, 500 m

⑤ (主) 奥松島松島公園線宮戸大浜道路改築事業 (東松島市)

現直拡幅

L = 1, 000m

⑥ 仙台塩釜港(石巻港区)港湾環境整備事業(石巻市) 廃棄物埋立護岸(西緑地)

 $L = 7 \ 3 \ 1 \ m$

(取組2) 河川、砂防、急傾斜施設などの整備の推進

⑦皿貝川 (馬鞍川) 河川改修事業 (石巻市)

築堤等

L = 1, 200 m

⑧中沢の沢・山崎沢1砂防堰堤整備事業(東松島市)

堰堤

N=2 基

⑨下沢急傾斜地崩壊対策事業(石巻市)

吹付法枠工

一式

(取組3) 安全安心な生活基盤の構築等の推進

⑩(一)河南鳴瀬線引沢歩道整備事業(東松島市)

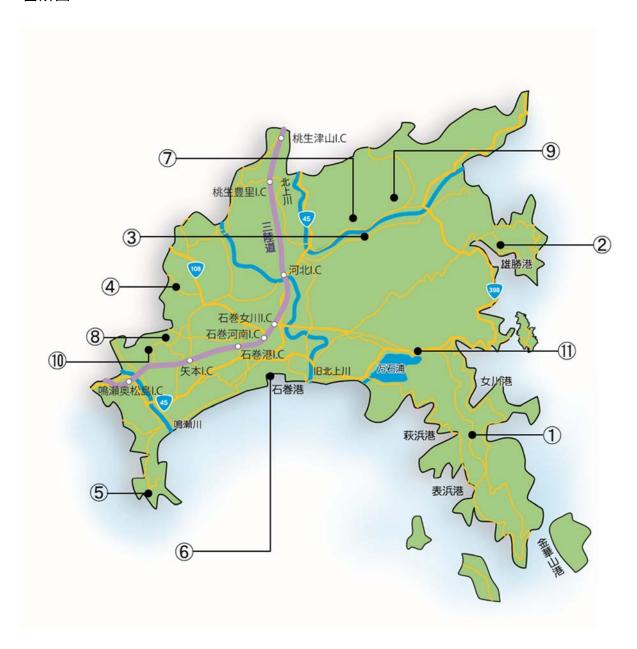
歩道整備

L = 1, 500 m

⑪(国)398号浦宿浜歩道整備事業(女川町)

歩道整備

 $L = 2 \ 0 \ 0 \ m$



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

大震災から復興した石巻圏域の更なる発展と飛躍に向けて,(1)広域道路網の整備,災害に強い 道路網の構築及び港湾機能の強化等を推進して,産業振興と魅力創出に取り組む。

また、総合的な豪雨対策として(2)河川、砂防、急傾斜施設などの整備を推進するとともに、

(3) 安全安心な生活基盤の構築と、社会資本ストックの戦略的マネジメント等により、持続的な地域発展を目指す。

第7節 気仙沼地域

4年間の主な事業概要〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕

(取組1)地域産業や離半島部の振興を積極的に支援する道路整備の推進

① (主) 気仙沼唐桑線化粧坂道路改築事業 (気仙沼市)

バイパス

L = 460 m

② (一) 大島浪板線大初平道路改築事業 (気仙沼市)

現道拡幅

L = 1, 100 m

③ (一) 大島浪板線三作浜道路改築事業 (気仙沼市) 現道拡幅

L = 160 m

④ (一) 泊崎半島線歌津馬場道路改築事業 (南三陸町) 現道拡幅

⑤ (一) 泊崎半島線歌津名足歩道整備事業 (南三陸町) 歩道整備

 $L = 4 \ 3 \ 0 \ m$

 $L = 6 \ 0 \ 0 \ m$

(取組2) 津波、高潮や水害などの減災対策の推進

⑥ 福美沢砂防ダム (気仙沼市)

堰堤改良

N=1 基

⑦ 滝の入沢堰堤緊急改築 (気仙沼市)

堰堤改良

N=1 基

⑧ 総合的治水対策(国土強靱化)(管内一円)

河道掘削, 支障木伐採等

一式

(取組3)地域と行政による協働事業の推進

⑨ (主) 気仙沼唐桑線大峠山外道路改築事業 (気仙沼市) 現道改良

L = 3, 900 m

⑩ (一) 馬籠志津川線午王野沢歩道整備事業 (気仙沼市) 待避所整備

L = 700 m



今後4年間〔令和3(2021)年~令和6(2024)年〕の取組方針

気仙沼・本吉地区の持つ豊かな地域資源の魅力を最大限に引き出せるよう。(1)地域産業や離半 島部の振興を積極的に支援する道路整備を推進する。

また、地理的な条件に起因する自然災害や緊急時の不安を軽減し、災害に強い地域を目指して、 (2) 津波、高潮や水害などの予防減災対策を進める。

さらに,(3)地域住民と連携し,誰もが暮らしやすい地域を創出するために,県民と共に考え,共に創り,共に育む地域協働に取り組む。

第6章 "富県躍進"に向けた7つの主要プロジェクト

本計画で掲げる今後10年間の基本目標を達成し、「新・将来ビジョン」における「本県が目指す10年後の姿」を実現するためには、多様な主体との連携を図りながら、様々な課題を早期にかつ効率的に解決していくことが求められる。

そのため、本計画を構成する各施策・事業について、横断的に取り組むことによって相乗効果が期待できる以下の7項目を「"富県躍進"に向けた主要プロジェクト」〔通称:虹の架け橋プロジェクト(虹プロ)〕として位置づけ、その実現に向け、県民や国・市町村等とともに取り組んでいくこととする。

"富県躍進"に向けた7つの主要プロジェクト 総合治水 プロジェクト 総合土砂 震災復興伝承 災害防止 プロジェクト プロジェクト 虹の架け橋 プロジェクト (虹プロ) 防災道路ネット 港湾・空港振興 ワーク整備 プロジェクト プロジェクト 安全・安心な ストックマネジ メント推進 まちづくり推進 プロジェクト プロジェクト

(1)総合治水プロジェクト

◆プロジェクトの概要

"富県羅進"に向けた 7つの主要 ブロジェクト

■ 頻発化・激甚化する豪雨災害による浸水被害の低減に向けて、土砂撤去や支障木伐採等による流下能力の向上、河川改修やダム整備等による治水機能の強化などハード対策を推進する。また、水位、雨量や浸水想定区域図等の安全・安心の確保につながる情報提供の充実強化を通じ、水防活動や地域防災力の強化等の円滑な避難に向けたソフト対策の充実強化を図る。こうしたハード整備やソフト対策と合わせて、森林の保水機能や水田等の遊水機能の活用、下水道等の内水対策との連携及び土地利用規制や誘導等のまちづくりと一体となった総合治水対策を推進する。

<前期の実施内容>

- ●築堤
- ●河道掘削
- ●ダム整備 (県、直轄)
- ●堆積土砂撤去
- ●支障木伐採
- ●ダム堰堤改良
- ●河川災害復旧事業
- ●浸水想定区域図作成















基本目標名	主要施策名	番号	事業名
		1	総合的な治水対策の推進 (河道掘削等による流下能力向上、築堤等)
		2	ダムの整備等による治水機能の強化
基本目標1	施策 1 総合的な豪雨災害対策等の推進	4	洪水浸水想定·津波高潮浸水想定
自然災害リスクの増大を 踏まえた防災・減災対 策による県土の強靱化		5,7	総合的な治水対策の推進 (ソフト対策の充実・強化,直轄事業(河川・海岸)
来による宗工の強勢化		8,9	海岸侵食対策·局部改良事業
	施策 2 大規模災害等に備えた防災態勢の強化	34	下水道分野における市町村支援
基本目標 4 加速化するインフラの老 朽化に対応した戦略的	施策1 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続 的な維持管理の推進	102	宮城県公共施設等総合管理方針に基づく適正管理 (河川、ダム)
ストックマネジメントの推 進	施策2 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	104	長寿命化・更新事業(河川、海岸、ダム)

(2)総合土砂災害防止プロジェクト

◆プロジェクトの概要

"富県羅進"に向けた 7つの主要 ブロジェクト

■ 近年の災害や気候変動等の影響を踏まえ、土砂災害から県民の命を守るため、土砂災害危険渓流や地すべり危険箇所における砂防堰堤や流路工などの整備や、急傾斜地崩壊危険箇所における崩壊対策整備等のハード対策と、人的被害を防止し、減災を目指した土砂災害警戒区域等の指定推進等のソフト対策を組み合わせ、効率的で実効性の高い総合的な土砂災害対策を推進する。

<前期の実施内容>

- ●火山砂防
- ●通常砂防
- ●急傾斜地崩壊対策
- ●基礎調査 (砂防·急傾斜)
- ●砂防激甚災害対策特別緊急事業
- ●総合流域防災事業(緊急改築事業)









基本目標名	主要施策名	番号	事業名
		10	火山砂防事業
		11	火山噴火緊急減災対策事業
甘土口标 4		12,13	通常砂防事業、防災砂防事業
基本目標 1 自然災害リスクの増大を踏	施策1 総合的な豪雨災害対策等の	14	急傾斜地崩壊対策事業
まえた防災・減災対策による県土の強靱化	推進	15	砂防等基礎調査
る宗工の独物化	Control of the part	16,17	総合流域防災事業(基礎調査、情報基盤)
		24	砂防激甚災害対策特別緊急事業
		27	砂防災害関連緊急事業

(3) 震災復興伝承プロジェクト

◆プロジェクトの概要

"富県羅進"に向けた 7つの主要 ブロジェクト

東日本大震災における公共土木施設の被害状況, 復興まちづくりを含む復旧・復興の道筋やその 過程で得られた経験・教訓について,世代や地域を越えて伝承し,迅速な避難につなげる取組を推 進するとともに, 国内外に積極的に発信する。

また、震災伝承、防災・減災活動に取り組む多様な主体と連携し、気仙沼市、名取市や山元町等の震災遺構や石巻南浜震災復興祈念公園等の震災伝承施設へ案内するピクトグラム標識の整備を推 進し,交流促進や地域の防災力強化に取り組む。

<前期の主な実施内容>

- 3. 11伝承プロジェクト
- ●復興住宅・復興まちづくりの伝承
- ●伝承施設への案内標識設置 ●桜植樹

伝承·減災

記憶より 記録で 「ながく」 伝承



みやぎ 減災県土アーカイブ 散逸・死蔵を訪ぐため 整理・分振の上 一元管理



活用

かたりべの 裾野を拡げ 「ひろく」 伝承





津波防災パネル展

防災文化を 次世代へ 「つなぐ」 伝承



県外への出張講座



地域への出前講座

基本目標名	主要施策名	番号	事業名
基本目標 1 自然災害リスクの増大を 踏まえた防災・減災対策 による県土の強靱化	施策2 大規模災害等に備えた防災態 勢の強化	30	3.11伝承・減災プロジェクト (復興住宅・復興まちづくり宮城モデル・公共土木施設等に関する 震災教訓の伝承)
基本目標 2 富県躍進を支える交流・ 産業基盤の整備	施策3 交流人口拡大に向けた社会資本整備の推進	63	道路情報案内板整備事業 (ピクトグラム標識整備)
基本目標3 多様な主体と連携した持 続可能な地域生活基盤 の整備	施策3 環境に優しく景観と調和した社 会資本整備の推進	89	沿岸域景観再生復興事業(運河沿川への桜植樹等)

(4) 防災道路ネットワーク整備プロジェクト

"富県羅進"に向けた 7つの主要 ブロジェクト

◆プロジェクトの概要

■ 災害による道路ネットワークの寸断により、物流や経済活動、地域住民の避難等に大きな影響が生じないよう、また、災害時の救援物資輸送、医療輸送、人的支援が継続可能となるよう、高規格幹線道路、地域高規格道路や主要な国道など基幹道路の整備・機能強化を進めるとともに、県際・郡界道路、離半島道路の機能強化や、防災・減災、国土強靱化を推進し、あらゆる災害に備えたリダンダンシーを確保した道路網を構築する。

スマートIC整備事業

<前期の実施内容>

●道路改良事業



基本目標名	主要施策名	番号	事業名
		18	道路改築事業(バイパス、現道拡幅等)
基本目標1	施策1 総合的な豪雨災害対策等	19	災害防除事業(法面対策·道路情報板更新等)
自然災害リスクの増大を 踏まえた防災・減災対策	の推進	20	雪寒事業(スノーシェッド、消防施設、雪崩防止柵等)
による県土の強靱化		21	無電柱化事業
	施策3 耐震化対策の推進	40	橋梁耐震化事業(橋梁耐震補強)
基本目標 2	施策1 東北の発展を支える基幹的 社会資本整備の推進	45	道路改築事業(インターチェンジ,スマートインターチェンジ等)
富県躍進を支える交流・ 産業基盤の整備	施策2 地域の発展を支え,地域間 連携を強化する社会資本整 備の推進	51,52	道路改良・改築事業(バイパス、現道拡幅等)

(5)港湾・空港振興プロジェクト

◆プロジェクトの概要

"富県羅進"に向けた 7つの主要 プロジェクト

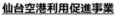
■ 東北の経済と生活を支える物流拠点である仙台塩釜港の整備促進を図るとともに、港湾利用拡大に向けた戦略的なポートセールス等による情報発信に積極的に取り組む。また、仙台空港を東北の「空の玄関口」として発展させ、交流人口のより一層の拡大を実現するために、航空路線の拡充や航空需要の喚起に積極的に取り組むとともに、運用時間の24時間化や周辺道路の改善など、空港の機能強化を図る。さらに、ユーザーの多様なニーズに対応し、仙台塩釜港と仙台空港を連携させた活用や、協働でのポートセールス・エアポートセールスなど、両施設の活性化につながる取組を推進する。

<前期の実施内容>

- ●クルーズ船受入促進事業
- ●港湾整備事業
- ●仙台空港利用促進事業, 仙台空港地域連携·活性化事業
- ●仙台空港600万人・5万トン 実現推進事業
- ・航空路線誘致促進事業, 航空機騒音対策事業
- ●仙台空港周辺環境整備·整備支援事業
- ●仙台空港地域振興策検討事業









仙台塩釜港

仙台空港



基本目標名	主要施策名	番号	事業名
基本目標1 自然災害リスクの増大を 踏まえた防災・減災対策 による県土の強靱化	施策3 耐震化対策の推進	41	港湾施設耐震整備事業
	施策1	46,47	港湾整備事業
基本目標 2	東北の発展を支える基幹的 社会資本整備の推進	48	国際貿易港振興対策事業
富県躍進を支える交流・ 産業基盤の整備	施策3		仙台空港利用促進事業, 仙台空港周辺整備事業·整備支援事業等
	交流人口拡大に向けた社 会資本整備の推進	61,62	仙台空港地域振興策検討事業,仙台空港国直轄事業
		65	クルーズ船受入促進事業
基本目標 4 加速化するインフラの老 朽化に対応した戦略的	施策1 公共土木施設・建築物の適 正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	102	宮城県公共施設等総合管理方針に基び適正管理 (港湾、臨空公園)
ストックマネジメントの推進	施策2 公共土木施設·建築物の長寿命化対策の推進	104	長寿命化·更新事業 (港湾、臨空公園)

(6) 安全・安心なまちづくり推進プロジェクト

◆プロジェクトの概要

"富県羅進"に向けた 7つの主要 ブロジェクト

■ 都市計画制度や開発許可制度の適正な運用等により、誰もが暮らしやすいコンパクトで機能的なまちづくりを推進するとともに、建築行政マネジメント計画に掲げる安全・安心な建築ストックの形成を図るほか、建築物の省エネルギー化及びバリアフリー化を推進する。また、県民の豊かな住生活の安定確保及び向上を図るため、住まいのセーフティネットの充実、次世代に継承できる住宅ストックの形成などに取り組む。

<前期の実施内容>

●街路事業 ●都市公園事業 ●景観形成事業 ●アドプトプログラム







アドプトプログラム







基本目標名	主要施策名	番号	事業名
基本目標 1 自然災害リスクの増大を 踏まえた防災・減災対策 による県土の強靭化	施策3 耐震化対策の推進	41	港湾施設耐震整備事業
		66	道路改築事業(現道拡幅等)
	施策1	67	交通安全施設整備事業(歩道整備等)
	地域住民等と連携・協働した社	68	地域協働事業(道路改築事業)(現道拡幅等)
	会資本整備の推進	69 ~ 73	アドプトプログラム (道路,河川,海岸,港湾,都市公園,砂防)
基本目標3		75	市街地開発事業(市街地再開発事業)
多様な主体と連携した持 続可能な地域生活基盤		76	都市公園事業(公園·緑地整備事業)
の整備	施策2 安全・安心で快適なまちづくりの	77,78	街路事業(街路事業、無電柱化推進計画事業)
	推進	79	都市計画基礎調査事業
		81	下水道基本構想策定
		88	総合都市交通体系調査
	施策3 環境に優しく景観と調和した社 会資本整備の推進	91,92	景観形成事業

(7) ストックマネジメント推進プロジェクト

◆プロジェクトの概要

"富県羅進"に向けた 7つの主要 ブロジェクト

■ 公共土木施設や公共建築物の整備及び老朽化に対応するため,大学等との連携やAI等最新技術 の活用により、ライフサイクルコストを削減するとともに、予防保全を基本とする計画的・戦略的 なメンテナンスに取り組み、社会資本の安全性と信頼性の維持に努める。

<前期の実施内容>

- ●橋梁補修
- ●トンネル補修
- ●舗装補修
- ●水門陸閘
- ●ダム施設
- ●港湾施設
- ●公園施設
- ●県営住宅

橋梁補修(予防保全型管理)





港湾施設(ガントリークレーン)





県営住宅 (外壁改修)







基本目標名	主要施策名	番号	事業名
基本目標4 加速化するインフラの老朽 化に対応した戦略的ストッ	施策1 公共土木施設・建築物の適正 かつ効率的・持続的な維持管 理の推進	102	宮城県公共施設等総合管理方針に基づ適正管理
クマネジメントの推進	施策2	104	長寿命化·更新事業
	公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	105	公営住宅の長寿命化事業

第7章 アクションプランの進行管理

第1節 進行管理の考え方

アクションプランの進行管理については、PDCAサイクルを活用した事業マネジメント手法により、事業の執行状況の把握としての毎年の投資実績や事業分野ごとの成果指標の進捗状況、事業目的の達成状況を確認し、必要に応じてフォローアップを行い、着実な事業進捗を図っていく。

また,事業の進捗状況や目標の達成状況を公表するとともに,その結果を具体的な取組に反映することにより,計画の着実な推進を図っていく。



第8章 事業箇所一覧表

第1節 計画の運用に向けた基本的な考え方

アクションプランは前期,中期,後期ごとに策定するが,事業の進捗状況も踏まえ必要な見直 しを行いながら推進していく。また,掲載している事業箇所については,地域が必要とする事業 候補箇所から優先順位を定め,計画投資額を考慮し,前期に実施予定の事業箇所を選定した。

社会情勢の変化などにより事業実施箇所の変更が必要となった場合は、柔軟に対応することとし、その目的、緊急性及び必要性等を十分に整理し、必要な意思決定を経るものとする。また、地域ごとに事業候補箇所を示す。なお、事業候補箇所一覧表の事業規模は、事業ごとの延長等を記載しているため前期に実施する内容と異なる場合がある。

1. 大河原岩製

R7以降 実施				•	•		•	•		•			•	•	•	•					•	•	•	•	•	•		•				•	•	•
R3-R6 実施				•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•			•	•		•	•	•	•	•	•	•
事業規模				L=1. 6km	L=6. 1km	L=1. 3km	L=4.8km	L=1.0km	L=4. 9km	L=3. 3km	L=0. 2km	L=1. 2km		 - -	上 -				⊫1基	⊫1基	14年	⊫1基	114	⊫1基	一式	H -		L=1. 25km	L=1. 0km	L=0. 2km	L=6. 0km	L=6.0km	L=10. 0km	L=3.5km
事業费爾				築堤等	築堤等	河道掘削等	河道掘削等	河道掘削等	河道掘削・高水敷整備等	築堤等	堤防補強等	堤防補強等	河川局部改良	テレメータ改修等	設備改修等	国土強靭化	護岸外		堰堤	堰堤	堰堤	堰堤	堰堤	堰堤	流路工	待受擁壁工		バイパス	道路改良	道路改良	バイパス	道路改良	現道拡幅	道路改良
地区名				大内中平地内	上流工区																							支倉	福岡蔵本	横倉	大張川張(直轄)	大張川張外	七ヶ宿	本関場
市町村名				九森町	九森町	村田町	村田町	蔵王町	大河原町・村 田町	角田市	角田市	角田市	大河原土木管 内	大河原土木管 内	大河原土木管 内	大河原土木管 内	九森町外		柴田町	七ヶ宿町	白石市	白石市	川崎町	七ヶ宿町	蔵王町	村田町		川崎町	白石市	角田市	九森町	九森町	七ヶ宿町	村田町
箇所名				维子尾川	雉子尾川	川层本	荒川 (阿武隈)	森の川	白石川	小田川	高倉川	川田末		情報基盤総合整備事業	応急対策事業	国土強靭化	内川外		西船迫沢 3	瀬見原沢	佐藤沢	小野作沢	本砂金沢1	町裏沢	松川	客門		(国) 286号	(国)113号	(国)113号	(国)349号	(国)349号他	(国)113号	(主) 亘理大河原川崎線
順	基本目標1:「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靭化」			総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進		公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコ ストの最小化	総合的な治水対策の推進	災害復旧事業 (R元災:河川) (直轄代行)] 工作	通常砂防事業) 東東の田本	通常砂防事業	2 業量知径以更	通常砂防事業	火山砂防事業	計學急慢斜地崩壞対策事業		道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	直轄代行事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業
事務所名	増大を踏まえた	の推進		大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	推進	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木		大河原土木						
課名	紫災害リスクの	(1)総合的な豪雨災害対策等の推進	対策の推進	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河三課	河川課	河川課	河川課	河川課	業川 鮮	河三課	河三課	防災砂防課	②総合的な土砂災害防止対策の推進	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	路網の構築	道路課						
計画掲載番号	基本目標1:「自	(1)総合的な	①総合的な治水対策の推進	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-①	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-①	1-(1)-①	1-(1)-①	1-(1)-①	1-(1)-⑤再掲	②総合的な土砂	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(3)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)

R7以降 実施	•	•			•	•	•	•	•			•		•						•				•							
R3-R6 実施		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	
事業規模	L=2. 0km	L=0.35km	L=0.05km	L=0. 5km	N=30箇所	L=340m	L=350m	™009=7	L=440m	霍Z=NI開學	橋脚N=2基	橋脚N=3基	橋脚N=2基	霍E=NI開擧	橋脚N=1基	橋脚N=1基	橋脚N=1基	橋脚N=1基	橋脚N=1基	橋脚N=5基	橋脚N=1基	橋脚N=1基	支承補強	L=0. 6km		 	L=3.11km 外	L=1.87km	L=6. 0km		
事業概要	バイパス	現道拡幅	交差点改良	現道拡幅	落石防護網工など	消雪施設修繕、雪崩対策など	消雪施設修繕、雪崩対策など	消雪施設修繕、雪崩対策など	消雪施設修繕、雪崩対策など	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋梁耐震(支承)	バイパス		緊急的な土砂災害対策	道路復旧	道路復旧	災害復旧(現道)・本復旧(別 ルート)	護岸外	
地区名	金山	塩沢	円田駅内	竹ノ沢	(国)399号 稲子他18箇所、(主)南 蔵王七ヶ宿線 長老他8箇所、(一) 白川犬卒都婆向山線 後安入他1箇 所	田当	世	青根	下戸沢 (小原)	大梁川橋	原橋	若林橋	境橋	小梁川橋	渡瀬2号橋	蟹沢橋	清水橋	小原新橋	白沢新橋	小野大橋	川内大橋	古関橋	細渕1号橋(下り)	光小				土ケ森	耕野不動~大張川張		
市町村名	九森町	蔵王町	蔵王町	七ヶ宿町	管内一円	七ヶ宿町	七ヶ宿町	川崎町	白石市	七ヶ宿町	白石市	白石市	川崎町	川崎町	川崎町	川崎町	村田町		九森町	九森町	丸森町	九森町	丸森町外								
箇所名	(国)113号	(主)岩沼蔵王線	(主)岩沼蔵王線	(国)113号	管内一円	(国)113号	(国)113号	(国)457号	(主)白石国見線	(国)113号	(国) 286号	(国) 286号	(国)286号	(国) 286号	小池石生線		阿武隈川左右岸	丸森霊山線外	九森梁川線	(国)349号	内川外										
事業名	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	災害防除事業	雪赛事業	雪寒事業	雪寒事業	雪寒事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	街路事業		砂防激甚災害対策特別緊急事業	災害復旧事業 (R元災:道路)	災害復旧関連事業 (R元災:道路)	災害復旧事業 (R元災:道路) (直轄代行)	災害復旧事業 (R元災:河川) (直轄代行)	
事務所名	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	建築物の早期復旧		大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	
課名	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	業場票	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	都市計画課	-		防災砂防課	防災砂防課	道路課	₩	食の推進
計画掲載番号	1-(1)-(3)	1-(1)-3	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1- (1) -(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(3)-①再掲	1-(3)-(1)再掲	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	3-(2)-①再掲	⑤被災後の公共土木施設	1-(1)-(B)	1-(1)-(§)	1-(1)-(§)	1-(1)-(5)	1-(1)-(8)	(3) 耐震化対策の推進							

事務所名	事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業概要	事業規模	R3-R6 実施	R7以降 実施
公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進,一般木造住宅や	一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進	促進						
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	大梁川橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=2基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	原橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	椿脚N=2基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	若林橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=3基	•	•
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	境橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=2基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	小梁川橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	椿脚N=3基	•	•
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	渡瀬2号橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	蟹沢 橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	清水橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	白石市	小原新橋	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	白石市	白沢新橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国)286号	二崎町	小野大橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋脚N=5基	•	•
橋梁耐震化事業		(国)286号	川崎町	川内大橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支)) ()	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国)286号	川崎町	古関橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋脚N=1基	•	
橋梁耐震化事業		(国) 286号	川崎町	細渕1号橋(下り)	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
橋梁耐震化事業		(国)286号	川崎町	金巻橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	野沢橋	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	椿脚N=2基		•
橋梁耐震化事業		(国)113号	七ヶ宿町	渡瀬1号橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=1基		•
橋梁耐震化事業		(国)113号	白石市	下苗振橋	橋梁耐震 (橋脚・緑端拡幅・支承)	椿脚N=1基		•
橋梁耐震化事業		(国)113号	白石市	滝原大橋	橋梁耐震 (橋脚・緑端拡幅・支)	橋脚N=2基		•
橋梁耐震化事業		(国)113号	白石市	塩倉新橋	橋梁耐震 (橋脚・縁端拡幅・支承)	橋脚N=1基		•
基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」								
(1) 東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進								
道路改築事業		(主)仙台村田線	村田町	(仮称) 菅生スマートインター チェンジ	スマートインターチェンジ	L=1. 0km	•	
業量義和親東		(主)仙台村田線	村田町	菅生(SIC関連)	道路改良	L=0. 7km	•	
地域間連携を強化する社会資本整備の推進								
道路改築事業		(国)113号	白石市	福岡蔵本	道路改良	L=1. 0km	•	
道路改築事業		(国)113号	七ヶ宿町	七ヶ宿	現道拡幅	L=10. 0km	•	•

1992年 19	計画掲載番号	點	事務所名	事業名	簡所名	市町村名	地区名	事業费爾	事業規模	R3-R6 実施	R7以降 実施
2015日 20	1-(1)-③再掲	道路課	大河原土木	道路改築事業	(国) 286号	川崎町	支倉	バイパス	L=1. 25km	•	•
19 19 19 19 19 19 19 1	1-(1)-⑤再掲	道路課	大河原土木	災害復旧事業 (R元災:道路) (直轄代行)	(国)349号	九森町		(現道)・本復旧	L=6. 0km	•	
19 2002 2015	1-(1)-③再掲	道路課	大河原土木	道路改築事業	(国)349号他	丸森町	大張川張外	道路改良	L=6. 0km	•	•
14.	1-(1)-③再掲	道路課	大河原土木	道路改築事業	(主) 亘理大河原川崎線			道路改良	L=3. 5km	•	•
Activity	1-(1)-③再掲	道路課	大河原土木	道路改築事業	(国)113号		竹ノ沢	現道拡幅	L=0. 5km	•	
	1-(1)-③再掲	道路課	大河原土木	道路改築事業	(国)113号	九森町	金山	バイパス	L=2. 0km		•
	基本目標3:「	多様な主体と連む	第した持続可 削	貼な地域生活基盤の整備」							
	(1) 地域住月	民等と連携・協働	りした社会資本	整備の推進							
	① 地域住民の	の生活に密着した	公共事業の実	~ ~							
当所辞 大河原土木 当時改進後来 日からの石み輪 内部 大部の 大部の 日本の	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(一) 蔵王大河原線	大河原町	新寺	現道拡幅	L=2. 6km	•	
国際報告 大が間は大	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(主)白石丸森線	九森町、角田市	大張舘矢間	道路改良	L=4. 86km	•	•
通路器 大河和土木 建設の金棒条 (土) 自選を用限定移 (土) 自選を用 (土) 自選を用 (土) 自選を用 (土) 自選を用 (土) 自選を用 (工) 自選を用 (工) 自選を用 (工) 自選を用 (工) 自選を用 (工) 自定 (T) 自定	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(主)丸森柴田線		坂津田	バイパス	L=1. 76km	•	•
通路器	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(主) 亘理村田蔵王線	紫田野	成田	現道拡幅	L=1. 2km	•	
通路振	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(主) 白石上山線	藏王町		道路拡幅	L=0. 45km	•	
通路器 大利原土木 大通安全体素 (一) 毎日毎日帳 毎日市 神文郎 毎250番 5.0 50m 9 1.0 50m 9	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(国)457号	白石市		現道拡幅	L=7. 0km		•
連絡器 大河原土木 交流安全事業 (国)469年 原土町 海上野 海上野 か 中 </td <td>3-(1)-①</td> <td>道路課</td> <td>大河原土木</td> <td>交通安全事業</td> <td>(一)角田柴田線</td> <td></td> <td>神次郎</td> <td>步道整備</td> <td>L=0. 5km</td> <td>•</td> <td></td>	3-(1)-①	道路課	大河原土木	交通安全事業	(一)角田柴田線		神次郎	步道整備	L=0. 5km	•	
通路課 大河原土木 交通交音事業	3-(1)-①	道路課	大河原土木	交通安全事業	(国)457号		遠刈田	步道整備	L=0. 6km	•	
連絡課 大河原土木 交通安全事業	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	交通安全事業	(国)349号	角田市	小坂	步道整備	L=0. 6km	•	•
道路課 大河原土木 交通会会事業 (車) 丸鼻葉田線 角田市 毎田市 毎田市 毎田市 日本日本 上さらの (上 150m 日本日本	3-(1)-①	道路課	大河原土木	交通安全事業	(主) 亘理大河原川崎線	川崎町		步道整備	L=0.38km	•	
道路標準 大河原土木 交通安全事業 (国) 4579	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	交通安全事業	(主)九森柴田線	角田市		步道整備	L=1.5km		•
通路課題 大河原土木 交通安全事業 (面) 13 9 向田市 利田市 外田市 が出盤機能 上で 16m ● 中の10m ● 中の10m ● 中の10m ● 中の10m ● 中の10m 中の10m ● 中の10m	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	交通安全事業	(国)457号			步道整備	L=0. 8km		•
づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可久な整備内容を選択できる事象の権達 出路原 排野 開発 10.16km ● 10.16km ● 日本 10.16km ● 日本 日	3-(1)-(1)	道路課	大河原土木	交通安全事業	(国)113号	角田市	角田	步道整備	L=0. 1km	•	
道路課 大河原土木 道路改築事業 (一)川前白石線 丸森町 耕野 現道拡幅 1-0,16세m ● 全・安心で快適なまる 本河原土木 道路改業事業 (主)白石柴田線 大河原土木 (主)白石柴田線 大河原土木 1-0,44m ● 9 中 全・安心で快適なまる 本ので快適なまるづくりの推進 (主)白の推進 (主)白石柴田線 ドカー 円 管内一円 管内一円 管内一円 6 0	② 地域づくり	りの主体である地	域住民や関係	市町村が,地域にとって必要不可欠な整備内?	容を選択できる事業の推進						
主路課 大河原土木 道路改業事業 (主)白石柴田線 大河原山 大谷 関連拡幅 L-0.44m ● 全・安心で快適なまちづくりの推進 本ので快適なまちづくりの推進 本ので快適なまちづくりの推進 中の 管内一円 所名 中	3-(1)-(2)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(一)川前白石線	九森町	耕野	現道拡幅	L=0. 16km	•	
全・安心で快適なまちづくりの推進 本・安心で快適なまちづくりの推進 管内一円 管内一円 管内一円 管内一円 管内一円 管内一円 で快適なまるづいの推薦 一式 ● <td>3-(1)-(2)</td> <td>道路課</td> <td>大河原土木</td> <td>道路改築事業</td> <td>(主)白石柴田線</td> <td></td> <td>大谷</td> <td>現道拡幅</td> <td>L=0. 4km</td> <td>•</td> <td></td>	3-(1)-(2)	道路課	大河原土木	道路改築事業	(主)白石柴田線		大谷	現道拡幅	L=0. 4km	•	
全・安心で快適なまちづくりの推進 小池石生線 村田町 小池 で快適に暮らせる市街地整備の促進 小池石生線 村田町 小池 第市計画課 大河原土木 街路事業 小池石生線 村田町 小池 第に長しく景報と開和した社会資本整備の推進 小池石生線 村田町 小池 バイパス ネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進 大河原土木管 間所、注)亘型大河原川崎線 郡界 トンネル他指 トンネル他が線 郡界 トンネル修繕 長寿命化・照明灯 内 コルス・カンカーの差が化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進 大河原土木管 内 日田山下 トンネル他は箇所 対策的な維持管理の推進 大河原土木管 自田山下 トンネル他は箇所 対策的な維持管理の推進 大河原土木管 自田山下 トンネル他は箇所 対策的な維持管理の推進 大河原土木管 自田山下 トンネル他は箇所 対策的な維持管理の推進 大河原土木管 自田山下 トンネル他は箇所 対策的な維持管理の推進 大河原土水管 自田山下 トンネル他は箇所 対策的な維持管理の推進 大河原土水 原 加速化 小砂 市 加速化 小砂 本が メンス・カン・ルーは 原所 対策的な維持管理の推進 大河原土水 施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水 原設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水 原設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持を関係 大河原土水 原設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持を開かれまれまない。 大河原土水 原設・産業物の適正から効率的・持続的な維持を開かれますがある。 大河原土水 原 別	3-(1)-(2)	道路課	大河原土木	道路改築事業	管内一円	管内一円	管内一円	(局部改良	- 개	•	•
で快適に暮らせる市街地登備の促進 小池石生線 村田町 小池 「ハイパス 衛市計画課 大河原土木 街路事業 小池石生線 村田町 小池 「バイパス ネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進 大河原土木管内 大河原土水土水配設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水産設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水産設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水産設・産業物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水産設・産業物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進 大河原土水産設・ 大河原土水 大河原土水産 大河原土水 大河原土水 大川水産	安全	安心で快適なまち	づくりの推進								
第1十計画課 大河原土木 住路事業 小池石生線 村田町 小池 小池 イバス ネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷程識対策の推進 大川原土木管内 大河原土木管内 大山地区画所、(土) 角田山下線 角田山下トンネル他1箇所 角田山下トンネル他1箇所 ALT・大山を経(長寿命化・照明灯 角田山下トンネル他1箇所 角田山下トンネル他1箇所 角田山下トンネル他1箇所 有田山下トンネル他1箇所 		画に事らせる市街	「地整備の促進								
1	3-(2)-(1)	都市計画課	大河原土木	街路事業		村田町	景や	バイパス	L=0. 6km	•	•
:ネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷経滅対策の推進 大河原土木管内 (国)349号 川張2号トンネル他18 トンネル他18 トンネル修繕(長寿命化・照明灯 道路課 大河原土木 トンネル他2箇所 (コ) 国里大河原川崎線 郡界 トンネル修繕(長寿命化・照明灯 カロ山下線 (日) 日田山下線 (日) 日田山下線 (日) 日田山下線 (日) 日田山下 (コ) 日田	(3) 環境に個	憂しく景観と調和	1した社会資本	整備の推進							
道路課 大河原土木 ドンネル補修事業 大河原土木管内 大河原土木管 筒所(主)豆理大河原川崎線 郡界 トンネル修繕(長寿命化・照明が 月 トンネル他2箇所(一)角田山下線 のLED化) 10.120円		ギー化や二酸化炭	素の排出規制	等の環境負荷軽減対策の推進							
基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」 (1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・特練的な維持管理の推進	3- (3) -(3)	道路課	大河原土木	トンネノ描修事業	大河原土木管内	大河原土木管 内	(国)349号 川張2号トンネル他18 箇所,(主)亘理大河原川崎線 郡界 トンネル他2箇所,(一)角田山下線 角田山元トンネル他1箇所		トンネル:N=16 箇所: 道路附属 物:N=8箇所, ト ソネルLED 化:N-8箇所	•	•
(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	基本目標4:「	加速化するイン:	フラの老朽化に	対応した戦略的ストックマネジメントの推進							
	(1) 公共土才	木施設・建築物の	通正かつ効率	的・持続的な維持管理の推進							

R7以降 実施		•	•	•	•	•			•
R3-R6 実施		•	•	•	•	•			•
事業規模		<u>뉴</u> —	≒ –			一共			N=133橋
事業概要		除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	舗装	河川管理	水閘門管理費	松川堆積土砂撤去			橋梁補修(長寿命化対策)
地区名		大河原土木管内	大河原土木管内	大河原土木管内	大河原土木管内				(国)113号 小原1号橋他47橋、(主) 角田山元線 角田橋他45橋、(一)船 岡停車場船迫線 跨道橋他38橋
市町村名		大河原土木管 内	大河原土木管 内	大河原土木管 内	大河原土木管 内	蔵王町			大河原土木管 内
箇所名		大河原土木管内	大河原土木管内	大河原土木管内	大河原土木管内	松川			大河原土木管内
事業名	既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用	道路維持修繕事業	舗装補修事業	河川維持管理事業 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	河川維持管理事業	県単砂防施設維持補修事業	り推進	① 公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化	橋梁長寿命化事業
事務所名	ニーズを踏まえ	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	大河原土木	長寿命化対策0	ぴライフサイ ク	大河原土木
課名	現状や施設利用:	誰恕亰	誰 甥東	誰 川	誰 川ف	防災砂防課	(2) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	設の長寿命化及)	業場票
計画掲載番号	① 既存施設の	4-(1)-(I)	4-(1)-(1)	4-(1)-①	4-(1)-①	4-(1)-①	(2)公共土木	① 公共土木施	4- (2) -(I)

2. 仙台地域

R7以降 実施					•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	•	•	•		•	•		
R3-R6 実施				•	•	•	•				•								•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•		•	•
事業規模				L=4. 5km	L=14. 0km	L=0. 4km	11年	L=2. 5km	L=1.8km	L=4. 1km	L=1.3km	L=5.1km	L=1.3km	L=1.0km	L=2. 3km	L=4. 7km	L=3. 2km	L=0. 7km	L=9.0km	L=0. 2km	L=2. 7km	L=1.5km	L=0.9km		L=140m		上1基	 - 	₩			11基	11基	一式	#
事業概要				河道掘削等	築堤等	河道掘削等	排水機場等	築堤等	河道掘削等	築堤等	堤防補強等	築堤等	築堤等	築堤等	河道掘削等	築堤等	河道掘削等	河道掘削等	河道掘削等	築堤等	河道掘削等	築堤等	堤防補強等	河川局部改良	人エリーフ	消波ブロック等	ダム建設	テレメータ改修等	設備改修等	国土強靭化		堰堤	堰堤	吹付法枠工	吹付法枠工
地区名				吉田地内	泉区上谷刈地内	都市基盤整備事業																			菖蒲田浜長砂		愛島笠島								
市町村名				大和町	中导师	4号师	4号师	名取市	名取市	利府町	大和町	多賀城市	山元町	岩沼市	松島町	4号师	大和町	大和町	4号 中	大郷町	大和町	大衡村	松島町	仙台土木管内	七ヶ浜町	仙台土木管内	名取市	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内		岩沼市	利府町	七ヶ浜町	七ヶ浜町
箇所名				十二	七北田川	(羅奢中垛)川猛띟	旧荒川	志賀沢川	Ш ЬЖШ	勿来川	月光月	川曲砲	坂元川	五間堀川	高城川	田钟	西川	小西川	広瀬川	味明川	洞堀川	善川	鶴田川		菖蒲田地区海岸		Ш ЬЖШ	情報基盤総合整備事業	応急対策事業	国土強靭化		畑向沢	浜田沢4	要害の3	上 の山の1
事業名	基本目標1:「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靭化」			総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	海岸侵食対策事業	海岸局部改良事業	ダムの整備等による治水機能の強化	総合的な治水対策の推進	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコ ストの最小化	総合的な治水対策の推進		通常砂防事業	通常砂防事業	県単急傾斜地崩壊対策事業	具単急傾斜地崩壊対策事業
事務所名	針大を踏まえた)推進		仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台ダム	仙台土木	仙台土木	仙台土木	ŧ進	* 半干导师	仙台土木	仙台土木	仙台土木
路	然災害リスクの4	(1)総合的な豪雨災害対策等の推進	対策の推進))	河川課	河川課	河川票	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課 朝川河	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課)	②総合的な土砂災害防止対策の推進	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課 (
計画掲載番号	基本目標1:「自	(1)総合的な	①総合的な治水対策の推進	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-①	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-①	1-(1)-(1)	1-(1)-①	1-(1)-①	②総合的な土砂	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)

R7以降 実施				•	•	•	•	•	•		•				•	•			•					•					•	•						•
R3-R6 実施	•		•			•		•		•	•	•	•	•		•	•	•	•			•	•					•	•	•	•	•	•	•	•	
事業規模	一 出		L=0. 54km	L=0. 8km	L=0. 25km	L=1. 6km	L=0. 86km	L=0. 1km	L=0. 1km	L=0. 52km	L=0. 6km	L=0. 22km	L=0.46km	L=0. 18km	L=0. 7km	N=2箇所	椿脚N=2基	橋脚N=2基	L=2. 5km			椿脚N=2基	橋脚N=2基	L=140m				L=238m	H -		N=200個 ほか	1 −	L=200m ほか	►2基	№2基	†
事業概要	吹付法枠工		道路改良	現道拡幅	バイパス	現道拡幅	バイパス	交差点改良	交差点改良	交差点改良	交差点改良	交差点改良	交差点改良	交差点改良	交差点改良	落石防護網工など	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・落橋 防止・支承)	バイパス			橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	耐震物揚場				中央公園・地盤沈下対策	南海岸線・越波対策	臨港道路(改良)	波消ブロが設置	桟橋改良(傾斜解消)	改良(側溝含)	門扉新設(ふ頭2号・区画3号)	防舷材撤去新設	10 / 4 mm - 14 mm
地区名			鶴巣大平(西川橋)	計	吉岡熊野上	落合(善川橋)	高城(初原工)	湊浜	桜渡戸	小川新河原	下野鄉	穀田	春日	愛島笠島(1)	幕柳	(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線 ハケ森、(一) 加瀬沼公園線 加瀬	僑(上り)	念仏橋(下り)	田里			念仏橋(上り)	念仏橋(下り)					插中		全地区	花渕浜吉田浜	海岸前	猛中	插中	砂	
市町村名	七ヶ浜町		大和町	大和町	大和町	大和町	松島町	七ヶ浜町	松島町	岩沼市	岩沼市	雷谷市	利府町	名取市	大和町	仙台土木管内	多賀城市	多賀城市	大和町・大衡村			多賀城市	多賀城市	植織市				仙台市	仙台市	植織市	七ヶ浜町	松島町	仙台市	仙台市	. 単号即	
箇所名	要害の2		(主)大和松島線	(国)457号	(国)457号	(主)仙台三本木線	(一)小牛田松島線	(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線	(主)仙台松島線	(主)仙台岩沼線	(主)仙台空港線	(一)西成田宮床線	(主)仙台松島線	(主)仙台岩沼線	(主) 塩釜吉岡線	仙台土木管内	(主) 仙台塩釜線	(主) 仙台塩釜線	北四番丁大衡線		Ŀ 進	(主)仙台塩釜線	(主)仙台塩釜線	仙台塩釜港(塩釜港区)				仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(松島港区)	仙台塩釜港(仙台港区)	(因操导师) 解要罪导师	仙台塩釜港(仙台港区)	
事業名	県単急傾斜地崩壊対策事業		道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	災害防除事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	街路事業		f. 一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業		盤の整備」	の推進		港湾局部改良事業	港湾局部改良事業							
事務所名	仙台土木		仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木		前震化の推進	* 十号 即	仙台土木	仙台塩釜港湾 港湾整備事業	交流・産業基	1社会資本整備	العد	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	40.00.00.00.00.00.00.00						
課名	防災砂防課 1	5網の構築	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	都市計画課	もの推進	公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進	1	道路課	港湾課	県躍進を支える	(1) 東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進	広域海上物流拠点整備の推進			港湾課	港湾課		港湾課		港湾課	
計画掲載番号	1-(1)-(2) [0]	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	1-(1)-®	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-3	1-(1)-3	1-(1)-(3)	1-(1)-3	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-3	1-(1)-3	1-(1)-3	1-(1)-3	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	3-(2)-①再掲 割	(3) 耐震化対策の推進	① 公共土木施設	1-(3)-①	1- (3) -(1)	刑 (1-(3)-(1)	基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」	(1) 東北の発展	② 広域海上物流	2-(1)-② 津	2-(1)-② 滞	2-(1)-②	2-(1)-②	2-(1)-② 津	2-(1)-②	2-(1)-② 港	2-(1)-② 渚	(

計画掲載番号	課名	事務所名	事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業 裁断	事業規模	R3-R6	R7以降 中在
									米	黑
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	全地区	臨港道路(改良)・排水(改良)	# 		•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	七ヶ浜町	代ヶ崎(谷地・清水浜)ほか	海岸施設(改良)	出—	•	•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	猛中	中野浚渫	V=10, 500m3	•	
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	植鶅十	真山	真山運河(L=1.5km)・浚渫(T2~T4 他)	4 V=39, 000m3	•	•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	多賀城市		笠神PBS前面	V=900m3	•	
2-(1)-2	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	七ヶ浜町	代ヶ崎(清水)	小友浜浚渫	V=3, 000m3	•	
2-(1)-2	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	七ヶ浜町	代ヶ崎(谷地)	浚渫	V=860m3	•	
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	猛中	中野・雷神(維持)			•
2-(1)-(3)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	植織市	真山	港湾浚渫(維持)			•
2-(1)-2	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(松島港区)	松島町	神岸町	港湾浚渫(維持)		•	•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(松島港区)	松島町	無計	ヨットハーバー前浚渫	V=6, 160m3	•	•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	埠頭用地造成事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市		ふ頭用地造成	A=4ha	•	•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	埠頭用地造成事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市		ふ頭用地造成	A=6ha	•	
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	埠頭用地造成事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	植織市	真山	ふ頭用地造成	A=2ha	•	
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	埠頭用地造成事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	向洋 ほか	荷役機械等 (GC) 更新	二十	•	•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	埠頭用地造成事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市		野積み場舗装打替	A=6ha		•
1-(3)-①再掲	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾整備事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	植織市	搬	耐震物揚場	L=140m		•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	港湾整備事業	仙台塩釜港(塩釜港区)	植織市	拠	栈橋改良(配置変更)	№4基		•
2-(1)-(3)	港湾課	仙台塩釜港湾	国直轄事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	向洋	高砂3号岸壁・泊地浚渫	L=190m ほか	•	
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	国直轄事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	向洋	高砂3号岸壁(再延伸)	L=160m		•
2-(1)-(2)	港湾課	仙台塩釜港湾	国直轄事業	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台市	向洋	防波護岸	L=1, 500m	•	•
(2) 地域の発展を支え		で間連携を強化	地域間連携を強化する社会資本整備の推進							
① 広域道路網の整備	の整備									
2-(2)-①	旗器	仙台土木	道路改築事業	(一) 利府中インター線	塩竈市	越の浦	バイパス	L=1.38km	•	•
1-(1)-③再掲	道路課	仙台土木	道路改築事業	(国)457号	大和町	吉岡熊野上	バイパス	L=0. 25km		•
1-(1)-③再掲	旗器鯡	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台三本木線	大和町	落合(善川橋)	現道拡幅	L=1. 6km	•	•
1-(1)-③再掲	旗閎韘	仙台土木	道路改築事業	(一)小牛田松島線	松島町	高城(初原工)	バイパス	L=0. 86km		•
② 県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化	び郡界道路等の	・整備・機能強	ा							
1-(1)-③再掲	旗器	仙台土木	道路改築事業	(国)457号	大和町	里	現道拡幅	L=0. 8km		•
1-(1)-③再掲	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線	七ヶ浜町	湊浜	交差点改良	L=0.1km	•	•
1-(1)-3再掲	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台松島線	松島町	桜渡戸	交差点改良	L=0.1km		•
(3) 交流人口	(3) 交流人口拡大に向けた社会資本整備の推進	会資本整備の	推進							
① 仙台空港の	仙台空港の航空需要拡大と機能強化	機能強化								
(3) -(1)	難場頭	仙台土木	道路改築事業	(一)愛島名取線	名取市	飯野坂-植松	交通安全施設整備	L=1. 4km	•	
2-(3)-(1)	類號	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台岩沼線	名取市	愛島笠島(2)	横断步道橋	N=1箇所	•	
2-(3)-(1)	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主)塩釜亘理線他	名取市、岩沼 市	仙台土木管内	道路改良	計 	•	•
1-(1)-③再掲	漢路課	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台岩沼線	岩沼市	小川新河原	交差点改良	L=0. 52km	•	

計画掲載番号	講名	事務所名	事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業概要	事業規模	R3-R6 実施	R7以降 実施
1-(1)-③再掲	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台空港線	岩沼市	下野鄉	交差点改良	L=0. 6km	•	•
1-(1)-③再掲	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台岩沼線	名取市	愛島笠島(1)	交差点改良	L=0. 18km	•	
基本目標3:	「多様な主体と連	携した持続可能	基本目標3:「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」							
(1) 地域住	(1) 地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進	前した社会資本	・整備の推進							
① 地域住民	① 地域住民の生活に密着した公共事業の実施	こ公共事業の実	:施							
3-(1)-①	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主)岩沼蔵王線	岩沼市	lifstr	道路改良	L=0. 5km		•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主) 塩釜吉岡線	利府町	沢乙	交差点改良	L=0. 3km		•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主)仙台三本木線	富谷市, 大和町	今泉-幕柳	バイパス	L=1.6km		•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	道路改築事業	(一)大衡駒場線	大衡村	大衡	バイパス	L=1.3km		•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	道路改築事業	(主) 塩釜亘理線	回理时	逢隈高屋字保原・石堂	交差点改良	L=0.18km		•
3-(1)-(1)	道路課	仙台土木	交通安全事業	(主) 塩釜七ヶ浜多賀城線	多賀城市	八幡四十回	步道整備	L=0.3km	•	
3-(1)-(1)	道路課	仙台土木	交通安全事業	(主)石巻鹿島台色麻線	大衡村	駒場	步道整備	L=0.4km	•	
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(一) 赤沼松島線	利府町	放森	步道整備	L=0.8km	•	•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(一) 枡沢吉岡線	大和町	山田	步道整備	L=1.6km	•	
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(主)仙台三本木線	大衡村	大森	步道整備	L=2.1km	•	•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(主)角田山元線	山元町	坂元	步道整備	L=0. 49km	•	•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(一)仙台亘理自転車道線	名取市·岩沼 市	広浦・二の倉	步道整備	L=17km	•	•
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(一)愛島名取線	名取市	愛島小豆島	步道整備	L=0. 54km	•	
3-(1)-①	道路課	仙台土木	交通安全事業	(一)仙台名取線	名取市	工余田	步道整備	L=0.18km		•
◎ お蒸むへ	りの主体である地	地域住民や関係	② 地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進	容を選択できる事業の推進						
3-(1)-(2)	道路課	仙台土木	道路改築事業	仙台土木管内	仙台土木管内	管内一円	道路改良(局部改良・地域協働)	一式	•	•
(2) 安全・	(2) 安全・安心で快適なまちづくりの推進	うづくりの推進								
① 安全で快	安全で快適に暮らせる市街地整備の促進	5地整備の促進								
3-(2)-①	都市計画課	仙台土木	街路事業	北四番丁大衡線	大和町・大衡村	恩早	バイパス	L=2. 5km	•	•
3-(2)-①	都市計画課	仙台土木	街路事業	富谷西成田線	富谷市		バイパス	L=0. 64km	•	•
3-(2)-①	都市計画課	仙台土木	街路事業	玉川岩切線	塩竈市・多賀 城市	王岩	バイパス	L=1. 39km	•	•
3-(2)-①	都市計画課	仙台土木	公園・緑地整備事業	岩沼海浜緑地	岩沼市) 上野郷	園路	L=1km	•	•
3-(2)-①	都市計画課	仙台土木	公園・緑地整備事業	多賀城緩衝緑地	多賀城市	大代	園路等	— 計	•	•
(3) 環境に	(3) 環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進	ロした社会資本	整備の推進							
②自然・歴	自然・歴史・文化と調和した景観形成の促進	、た景観形成の	心促進							
3-(2)-①再掲	都市計画課	仙台土木	街路事業(社会資本整備交付金)	富谷西成田線	富谷市	富谷	バイパス	L=0. 64km	•	•
3-(2)-①再掲	都市計画課	仙台上木	街路事業(社会資本整備交付金)	玉川岩切線	塩竈市・多賀 城市	平岩	バイパス	L=1. 39km	•	•
③ 省エネル:	ギー化や二酸化	č素の排出規制	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進							

R7以降 実施	•				•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•			•	•			•
R3-R6 実施	•				•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•
事業規模	トンネル:N=6 箇所, 道路附属 物:N=6箇所, ト ンネルLED 化:N=5箇所				— 計	# -		— 計		計 -	# -	# 	计	計 	計 -	计	H -	一 計	N=4基	H -	# -	 	 - 	# -			№74橋	一式	V=85. 1m3	V=75. 3m3	V=14. 6m3
事業费爾	トンネル修繕 (長寿命化・照明灯のLED化)				除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	舗装	河川管理	ダム管理	水閘門管理費	港湾施設運営管理	維持管理年間委託	維持管理年間委託	海岸施設の維持管理及び陸閘点検	海岸パトロール及び海岸漂流物処理				高砂CT荷役機械補修	照明灯(ふ頭用地)	荷捌地補修	公園管理	公園管理	公園管理	公園管理			橋梁補修(長寿命化対策)	ダム施設改良	北航路導流堤·Co打換	東ふ頭岸壁・断面修復	馬放島物揚場・上部エ, エプロン補 修
港区名	(国)457号 宮床トンネル他1箇 所、生)塩釜吉岡線 石積トンネル 他5箇所 (一)小牛田松島線 小森 トンネル他3箇所				仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	港内全域	港内全域	港内全域	插中	港内全域					中野		下野鄉	加瀬	大代	营谷			(国)346号 根廻跨線橋他7橋、(主) 塩金吉岡線 車橋他34橋、(一)竹谷 大和線 堰場橋他30橋		栄	真山	離島
市町村名	仙台土木管内				仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台市外	仙台市	植鶅市	仙台市	仙台市外	管内全域	管内全域	管内全域	仙台市	仙台市	管内全域	岩沼市 -	利府町	多賀城市	利府町			仙台土木管内 5	仙台ダム管内	仙台市	祖繼市 一	塩竈市
箇所名	仙台土木管内				仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台土木管内	仙台塩釜港(仙台港区·塩釜港(北台港区·松島港区)	巷(仙台港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(仙台港区·塩釜港区·松島港区)	仙台塩釜港(仙台港区·塩釜港区·松島港区)	仙台塩釜港(仙台港区·塩釜 港区·松島港区)	仙台塩釜港(仙台港区·塩釜港区·松島港区)	仙台塩釜港(仙台港区·塩釜 港区·松島港区)	仙台塩釜港(仙台港区)		仙台塩釜港(仙台港区・塩釜 港区・松島港区)	岩沼海浜緑地	加瀬沼公園	多賀城緩衝緑地	県総合運動公園			仙台土木管内		仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)
事業名	トンネル補修事業	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	① 既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用	道路維持修繕事業	舗装補修事業	河川維持管理事業	ダム維持管理事業	河川維持管理事業		港湾施設維持修繕事業	港湾施設維持修繕事業	海岸管理事業 (維持管理費等)	海岸管理事業 (修繕等)	貨物上屋管理運営事業	貨物上屋施設修繕事業	荷捌地等管理事業	荷役機械等管理事業	港湾整備事業	港湾整備事業	県立公園維持管理事業			県立公園維持管理事業	推進	公共士木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化	橋梁長寿命化事業	ダム長寿命化事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業
事務所名	仙台土木	ラの老朽化に対	画正かつ効率的	ニーズを踏まえ	仙台土木	仙台土木	仙台土木	マダ 早 即	仙台土木	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木	長寿命化対策の	ゾライフサイク	仙台土木	仙台ダム	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾
業名	道路課	1速化するインフ	施設・建築物の減	現状や施設利用:	道路課	道路課	河川課	河川課	河川課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	(2) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	段の長寿命化及	道路課	河川課	港湾課	港湾課	港湾課
計画掲載番号	3- (3) -(3)	基本目標4:「加	(1) 公共土木	① 既存施設の3	4-(1)-①	4-(1)-(1)	4- (1) -(1) §	4- (1) -①	4-(1)-(1) §	4- (1) -(1) }	4-(1)-(1)	4-(1)-(1)	4- (1) -(1) ½	4-(1)-(1)	4-(1)-(1)	4- (1) -(1)	4-(1)-①	4-(1)-①	4-(1)-①	4-(1)-①	4-(1)-(1)	4-(1)-(1)	4-(1)-(1)	4-(1)-(1)	(2) 公共土木	① 公共土木施	4-(2)-①	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-①

R7以降 実施			•	•	•	•				•	•	•	•	•					•	•	
R3-R6 実施	•	•	•	•	•	•	•	•	•				•		•	•		•	•	•	•
事業規模	L=723m (V=123. 7m3)	L=32m	L=73m	L=28m	L=11.6m	L=31m				L=185m	L=330m	L=95m	L=350m	L=250m	L=130m	L=209m	L=410m	一計	一計	一 計	— 計
事業概要	菖蒲浦護岸・本体工更新	双観山下係船護岸	代ヶ崎清水(A)物揚場	代ヶ崎清水(B)物揚場	福浦島護岸	小友浜船揚場	部分打換(西ふ頭8号)	部分打換(一本松2号)	部分打換(貞山5号線)	中野ふ頭2号岸壁	高砂ふ頭1号岸壁	中の島地区浮桟橋・電気防食	切削OR(西幹線)	切削OR(中幹線)	貞山ふ頭4号岸壁	牛生さん橋・電気防食,断面修復	レジャ-用小型船舶物揚場・電気防食, 断面修復	公園施設修繕·更新	公園施設修繕·更新	公園施設修繕·更新	公園施設修繕·更新
抬区名	要害		代ヶ崎(清水)	代ヶ崎(清水)	福浦島地区	代ヶ崎(清水)		一本松	真山	擂中		中の島	插中	擂中	真山	年の 号	毎の中	下野鄉	加瀬	大代	首谷
市町村名	七ヶ浜町	塩竈市	塩竈市	疝織 市	松島町	七ヶ浜町	植織市	塩竈市	疝織 市	仙台市	仙台市	塩竈市	仙台市	仙台市	疝織 市	塩竈市	哲	岩沼市	利府町	多賀城市	利府町
箇所名	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(松島港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(仙台港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	仙台塩釜港(塩釜港区)	岩沼海浜緑地	加瀬沼公園	多賀城緩衝緑地	県総合運動公園
華名	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	港湾局部改良事業	防災·安全交付金(港湾整備事業分)	防災·安全交付金(港湾整備事業分)	防災・安全交付金(港湾整備事業分)	都市公園事業(長寿命化対策支援事業)	都市公園事業(長寿命化対策支援事業)	都市公園事業(長寿命化対策支援事業)	都市公園事業(長寿命化対策支援事業)
事務所名	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台塩釜港湾	仙台土木	仙台土木	仙台土木	仙台土木
紫	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課
計画掲載番号	4-(2)-(1)	4-(2)-①	4-(2)-①	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-①	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(I)	4-(2)-①	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-①	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)

3. 大極地模

R7以降 実施					•	•	•		•	•	•			•	•	•	•					•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•
R3-R6 実施				•	•	•		•			•	•	•	•	•	•	•		•		•	•	•		•						•	•	•		•
事業規模				114	N=1基	L=1. 5km	L=4. 3km	L=1.0km			L=3. 5km	L=2. 2km	L=2. 3km		H H	 			一式		L=3. 6km	L=0. 7km	L=8.8km	L=1.1km	L=0. 2km	L=1. 4km	L=7. 1km	L=2. 94km	L=1.97km	L=1.0km	N=18箇所	L=895m	L=871m	L=687m	L=265m
事業概要				水門等	排水機場等	築堤等	堤防補強等	築堤等	浸水被害軽減対策検討	浸水被害軽減対策検討	築堤等	堤防補強等	堤防補強等	河川局部改良	テレメータ改修等	設備改修等	国土強靭化		吹付法枠工		現道拡幅	道路改良	現道拡幅	バイパス	道路改良	現道拡幅	バイパス	現道拡幅	バイパス	バイパス	落石防護網工など	消雪施設修繕、雪崩対策など	消雪施設修繕、雪崩対策など	消雪施設修繕、雪崩対策など	消雪施設修繕、雪崩対策など
地区名				古川地内	古川地内																鳴子岡台	岩出山矢木	筒砂子(鳴瀬川ダム関連)	中新田	田野原	黄金山	小野田	柏木原	岩出山	古川榆木	(国)108号 柏木原他17箇所	(中語中) 因干	宮崎1	宮崎2	新屋敷(鳴子)
市町村名				大崎市	大崎市	大騎市	大崎市	大崎市	加美町・色麻 町	色麻町	涌谷町・美里 町	大崎市	大崎市	北部土木管内	北部土木管内	北部土木管内	北部土木管内		美里町		大崎市	大崎市	加美町	加美町	大崎市	涌谷町	加美町	大崎市	大崎市	大崎市	北部土木管内	加美町	加美町	加美町	大崎市
箇所名				※井三	※ 井三	佐賀川	多田川	大江川	川滋	河童川	田米川	三井浜	名蓋川		情報基盤総合整備事業	応急対策事業	国土強靭化		本山 本		(国)108号	(国)457号	(国)347号	(国)347号	(国)108号	(国)346号	(国)347号	(国)108号	(国)457号	(主) 古川松山線	北部土木管内	(国)347号	(一)最上小野田線	(一) 最上小野田線	(一) 鳴子停車場線
事業名	基本目標1:「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靭化」			総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進		公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコ ストの最小化	総合的な治水対策の推進		県単急傾斜地崩壊対策事業		道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	災害防除事業	雪寒事業	雪寒事業	雪寒事業	雪寒事業						
事務所名	増大を踏まえた	の推進		北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	推進	北部土木		北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木						
講名	弦災害リスクの	(1) 総合的な豪雨災害対策等の推進	対策の推進	河川課	河三課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	災害防止対策の3	防災砂防課	客網の構築	類別	類別	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課						
計画掲載番号	基本目標1:「自	(1)総合的な3	①総合的な治水対策の推進	1-(1)-(1)	1-(1)-(1) g	1-(1)-(1)	1-(1)-(I)	1-(1)-(1) g	1-(1)-(1)	1- (1) -(1) <u>-</u> (1)	1-(1)-(I) j	1- (1) -(1) <u>-</u>	1-(1)-(1) g	1-(1)-(1) g	1-(1)-(1) g	1-(1)-(1)	1-(1)-(1) g	②総合的な土砂災害防止対策の推進	1-(1)-(3)	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)

R7以降 実施	•		•		•				•									•		•						•								•	
R3-R6 実施		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•				•		
事業規模	L=11. 3km	橋脚N=2基	橋脚N=5基	橋脚N=1基	橋脚N=6基	支承補強	支承補強	L=1. 64km	L=1. 06km	L=0. 2km	L=0. 08km	L=0. 3km		A=585m2 #\			橋脚N=2基	橋脚N=5基	橋脚N=1基	橋脚N=6基	支承補強	支承補強	橋脚N=1基	支承補強	橋脚N=1基	橋脚N=4基	支承補強	支承補強	支承補強				L=3. 6km	L=1.1km	
事業概要	雪崩対策	橋梁耐震(橋脚·支承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)		橋梁耐震(支承)	橋梁耐震(支承)	バイパス	バイパス	無電柱化	無電柱化	無電柱化		護岸外			橋梁耐震(橋脚・支承)	橋梁耐震(橋脚·綠端拡幅·支 承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋梁耐震(橋脚・支承)	橋梁耐震(支承)		橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・支 承)		橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・支 承)		橋梁耐震(支承)	橋梁耐震(支承)				現道拡幅	バイパス	
地区名	鍋越	大森沢そよかぜ橋	片倉木もれび橋	八幡橋	久瀬大橋	伊鈴橋	田川橋	古川竹ノ内	秦小川 古	古川三日町	鹿島台	古川七日町		鹿原掃出外			大森沢そよかぜ橋	片倉木もれび橋	八幡橋	久瀬大橋	伊鈴橋	田川橋	片倉青空橋	ほたる橋	葉巻沢夕焼け橋	大鏑山びこ橋	夫婦滝橋	鳴子大橋	蟹沢橋				鳴子岡台	中新田	
市町村名	加美町	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市	涌谷町	加美町	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市		加美町外			大崎市	大馬士	大崎市	大崎市	涌谷町	加美町	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市	大崎市				大崎市	加美町	
箇所名	(国)347号	(国)108号	(国)108号	(国)108号	(国)108号	(国)346号	(国)347号	稲葉小泉線	稲葉小泉線(2)	並柳福浦線	疌島台駅前線	古川中央線		大滝川外		栗	(国)108号	(国)108号	(国)108号	(国)108号	(国) 346号	(国) 347号	国)108号	(国)108号	国)108号	国)108号	(国)108号	(国)108号	(国)108号				(国)108号	(国) 347号	
事業名	雪寒事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業 (橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	街路事業	(香路事業	(話)	街路事業	街路事業		公共土木施設災害復旧事業(R元災:河川・補助)		L. 一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	橋梁耐震化事業	盤の整備」	地域間連携を強化する社会資本整備の推進		道路改築事業	道路改築事業	
事務所名	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	物の早期復旧	北部土木		の耐震化の推進	北部土木	光部十十	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	北部土木	○交流・産業基	間連携を強化す		北部土木	北部土木	整備・機能強化
課名	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	⑤被災後の公共土木施設・建築物の早期復旧	防災砂防課	策の推進	公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進、	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」		の整備	道路課	道路課	県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化
計画掲載番号	1-(1)-(3)	1-(3)-①再揭	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再揭	1-(3)-①再掲	1-(3)-①再掲	3-(2)-①再掲	3-(2)-①再掲	3-(2)-①再掲	3-(2)-①再掲	3-(2)-①再掲	⑤被災後の公共	1-(1)-(§)	(3) 耐震化対策の推進	① 公共土木施	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1- (3) -(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	1- (3) -(1)	1-(3)-(1)	1-(3)-(1)	基本目標2:「富	(2) 地域の発展を支え,	① 広域道路網の整備	1-(1)-③再掲	1-(1)-③再掲	② 県際道路及

ark ark	•	•	•		•	•	•	•	•	•																								
L=8. 8km L=0. 2km	L=1. 4km	L=7. 1km		L=2. 94km	L=2. 94km L=1. 97km	L=2. 94km L=1. 97km	L=2. 94km L=1. 97km	L=2. 94km L=1. 97km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 1km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 1km L=0. 1km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 1km L=0. 18m L=0. 18m L=1. 36km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 1km L=0. 1km L=1. 36km L=1. 36km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 1km L=0. 1km L=1. 36km L=1. 36km L=1. 36km L=1. 36km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 1km L=0. 88km L=1. 36km L=1. 36km L=2. 8km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 6km L=0. 8km L=1. 36km L=1. 36km L=2. 8km L=2. 8km	L=2.94km L=1.97km L=0.25km L=0.6km L=0.1km L=0.8km L=1.36km L=2.8km L=2.8km L=2.8km L=1.7km	L=2.94km L=1.97km L=0.25km L=0.6km L=0.1km L=0.88km L=1.36km L=1.36km L=2.8km L=2.8km L=2.8km L=0.5km	L=2.94km L=1.97km L=0.25km L=0.6km L=0.1km L=0.88km L=1.36km L=1.36km L=2.8km L=2.8km L=0.5km L=0.5km L=0.5km L=1.7km L=0.4km L=0.17km	L=2.94km L=1.97km L=0.25km L=0.6km L=0.88km L=1.36km L=1.36km L=1.36km L=1.7km L=0.5km L=0.4km L=0.4km L=0.17km L=0.17km L=0.2km	L=2. 94km L=1. 97km L=0. 25km L=0. 6km L=0. 6km L=0. 8km L=1. 36km L=1. 36km L=2. 8km L=2. 8km L=2. 8km L=1. 7km L=0. 5km L=1. 1km L=0. 1km L=0. 1km L=0. 1km	L=2.94km L=1.97km L=0.25km L=0.6km L=0.1km L=0.8km L=1.36km L=2.8km L=2.8km L=2.8km L=1.7km L=0.5km L=0.5km L=0.1km L=0.1km L=0.1km L=0.1km	L=2.94km L=1.97km L=0.25km L=0.6km L=0.1km L=0.8km L=1.36km L=2.8km L=2.8km L=1.7km L=1.7km L=0.1km L=0.1km L=0.1km L=0.1km										
現道拡幅道路改良	現道拡幅	バイパス		現道拡幅	現道拡幅バイパス	現道拡幅パイパス	現道拡幅パイパス	現造坑幅バイイバス	現道拡幅 バイパス 現道拡幅	現道拡幅 パイパス 現道拡幅 バイパス	現造拡幅 パイパス 現造拡幅 バイパス 交差点改良	現道拡幅 バイパス 現道拡幅 バイパス 文差点改良 バイパス	現造拡幅 パイパス 現造拡幅 パイパス 交差点改良 バイパス 現造拡幅 現道拡幅	現道拡幅 パイパス 現道拡幅 バイパス 交差点改良 パイパス 現道拡幅 現道拡幅 現道拡幅	現造拡幅パイパス現造拡幅バイパス交差点改良バイパス現造拡幅現造拡幅現造拡幅	現造拡幅バイパス現造拡幅バイパス交差点改良バイパス関連拡幅現道拡幅規道拡幅歩道整備	 知道払幅 バイパス 現道払幅 バイパス 交差点改良 バイバス 関道払幅 現道払幅 歩道整備 歩道整備 	現造拡幅 現造拡幅 現造拡幅 バイバス 交差点改良 バイバス 現道拡幅 現道拡幅 場道拡幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備	現造拡幅 パイパス 現造拡幅 パイパス 交差点改良 現造拡幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	現造払幅 現造払幅 バイパス 次差点改良 バイパス 現造払幅 場道払幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	現造払幅 バイパス 交差点改良 バイパス 技工が 関連拡幅 場道拡幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	現道払幅 現道払幅 現道抗幅 がイパス がイパス がイパス 対道抗幅 現道抗幅 場道抗幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	知道払幅 現道抗幅 利道抗幅 バイバス グ差点改良 地道抗幅 想道抗幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	知道抗幅 現道抗幅 利道抗幅 バイバス グ差点改良 がイバス 切道抗幅 切道抗幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	短道拡幅 バイバス 次イバス 交差点改良 がイバス 切道拡幅 母道拡幅 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備 歩道整備	(局部)	(馬) (馬) (東)	(局部改成)	(馬) (場) (場)	(馬) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明) (明		場のでは、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
筒砂子(鳴瀬川ダム関連) 田野原	黄金山	小野田		柏木原	柏木原 岩出山	柏木原岩出山	柏木原 岩出山	柏木原 岩出山	#出山 岩出山 古川堤根(高倉)	柏木原 岩出山 岩出山 古川堤根(高倉) 牛飼	柏木原 岩出山 岩出山 古川堤根(高倉) 牛飼 田尻通木	柏木原 岩出山 古川提根(高倉) 牛飼 田尻通木 大貫	柏木原 岩出山 古川提根(高倉) 牛飼 田尻通木 大賃 松崎(太田)	柏木原 岩出山 古川堤根(高倉) 中飼 田尻通木 大賞 松崎(太田) 宮崎北川内	柏木原 岩出山 古川堤根(高倉) 牛飼 田尻通木 大貴 松崎(太田) 宮崎北川内 田尻大沢										抽木原 古田山山 古川堤根 大貫 大調 小島 大井 田田の記 中本 市場 大大 大	# 中本原中 中 中 中 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	市 中 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	# 本本原 中 中 市 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	中 本 本 市 中 中 中 中 中 市 田 日	中本原 中 中 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	中 本 本 市 中 中 中 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	世 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 市	中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 市 市 市 中 中 中 中 市	抽 本
加美門大崎市																									大普			大						
(国)347号	(国)346号		(国)347号	(国) 347号 (国) 108号	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号	(国) 457号	(国) 457号	(国) 457 号	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線	(国) 437号 (国) 457号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 坂本古川線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (土) 鹿島台高清水線 (一) 田瓦瀬峰線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (一) 田馬瀬峰線 (一) 田原瀬峰線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (一) 田尻瀬峰線 (主) 古川登米線 (主) 古川登米線 (主) 河南築館線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 坂島台高清水線 (一) 田尻瀬峰線 (主) 古川登米線 (主) 河南葵館線 (主) 河南葵館線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 鹿島台高清水線 (一) 田瓦瀬峰線 (土) 河南築館線 (土) 河南築館線 (土) 河南条館線 (一) 鳴子小野田線 (一) 鳴子小野田線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (土) 鹿島台高清水線 (土) 田原瀬峰線 (土) 河南築館線 (土) 河南築館線 (土) 河南祭館線 (土) 河南祭館線 (土) 河南祭館線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 班高台高清水線 (土) 古川登米線 (土) 河南築館線 (土) 河南築館線 (土) 河南発館線 (土) 河南発館線 (土) 河南発館線 (土) 海台田原線 (土) 海台田原線 (土) 海台田原線 (土) 海台田原線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 西瓦瀬峰線 (土) 古川登米線 (土) 河南築館線 (土) 河南築館線 (土) 河南柴館線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 西島台高清水線 (一) 田瓦瀬峰線 (主) 古川登米線 (主) 河南築館線 (主) 河南葵館線 (主) 河南葵館線 (土) 河南葵館線 (土) 河南葵館線 (土) 河南葵館線 (土) 河島台高清水線 (土) 西島台高清水線 (土) 白島台高清水線 (土) 白島上小野田線 (土) 古川登米線 (土) 古川登米線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (一) 坂本古川線 (一) 西馬海峰線 (土) 河南築館線 (土) 河南葵館線 (土) 石巻鹿島台高清水線 (土) 石巻鹿島台高清水線 (土) 石巻鹿島台高清水線 (土) 石巻鹿島台色麻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (一) 坂本古川線 (上) 鹿島台高清水線 (一) 田瓦瀬峰線 (上) 河南築館線 (上) 河南築館線 (上) 河南美館線 (上) 河南美島台高清水線 (上) 通谷田原線 (一) 鳴子小野田線 (一) 最上小野田線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 457号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 西馬台高清水線 (土) 古川登米線 (土) 河南築館線 (土) 河南築館線 (土) 河南発館線 (土) 河南発館線 (土) 河南登館線 (土) 河南登島台高清水線 (土) 石巻鹿島台西麻線	(国) 347号 (国) 457号 (国) 457号 (二) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (一) 周子/ 第 上	(国) 347号 (国) 457号 (国) 457号 (国) 457号 ((-) 坂本古川線 ((-) 田尻瀬峰線 (エ) 河南楽館線 (エ) 河南楽館線 (エ) 河南楽館線 (エ) 河南楽館線 (エ) 河南楽館線 (エ) 河南楽館線 (エ) 百十野田線 (エ) 百十四百線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (一) 坂本古川線 (一) 西馬海峰線 (土) 市川登米線 (土) 河南突館線 (土) 河南突館線 (土) 河南空町原線 (一) 扇谷田尻線 (一) 扇谷田尻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 和谷田尻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 田光寺田尻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (一) 坂本古川線 (上) 距島台高清水線 (一) 明瓦瀬峰線 (上) 河南築館線 (上) 河南発館線 (上) 河南登飛線 (一) 鳴子小野田線 (一) 鳴子小野田線 (一) 鳴子小野田線 (一) 鳴子小野田線 (一) 高台田尻線 (一) 高台田尻線 (上) 五巻鹿島台色麻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (二) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (一) 周子・野田線 (二) 河南築館線 (二) 河南築館線 (二) 河南発館線 (二) 河南発館線 (二) 河南発館線 (二) 河南発館線 (二) 河南発館線 (二) 河南発館線 (二) 河南登館線 (二) 河南登館線 (二) 河南登町線 (二) 河本田原線 (三) 万巻鹿島台色麻線 (三) 万巻鹿島台色麻線 (三) 万巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島台座麻線 (三) 五巻鹿島台色麻線 (三) 五巻鹿島白色麻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (一) 坂本古川線 (一) 西馬海峰線 (土) 古川登米線 (土) 河南葵館線 (土) 河南葵鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 和谷田尻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 和谷田尻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 和谷田尻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島白色麻線 (土) 和谷田尻線 (土) 石巻鹿島白色麻線 (土) 和谷田尻線 (一) 瀬谷田尻線 (一) 瀬谷田尻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (コ) 457号 (コ) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 通島台高清水線 (一) 調子小野田線 (上) 河南築館線 (上) 河南発館線 (上) 河南発館線 (上) 河南発館場 (上) 河南発館線 (土) 河南発館線 (土) 河南発館場 (土) 河本田尻線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (二) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (一) 田瓦瀬峰線 (主) 河南楽館線 (主) 河南楽館線 (生) 河南楽館線 (土) 河南米線 (一) 扇子小野田線 (一) 扇子小野田線 (一) 扇子小野田線 (一) 扇谷田尻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (主) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (五) 高谷田尻線 (二) 高谷田尻線 (五) 高台田原線 (五) 高台田原線 (五) 高台田原線 (三) 高台田原館 (三) 高田原館	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (二) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (一) 順子小野田線 (一) 順子小野田線 (一) 順子小野田線 (一) 通谷田尻線 (二) 石巻鹿島台色麻線 (土) 石巻鹿島台色麻線 (二) 五十八登米線 (二) 五十八登線 (三) 五十八登内 (三) 五十八登内 (三) 五十八登内 (三) 五十八登線 (三) 五十八登場 (三) 五十八登場 (三) 五十八登場	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (二) 坂本古川線 (一) 坂本古川線 (二) 西島台高清水線 (二) 河南築館線 (土) 河南築館線 (土) 河南発館線 (二) 高谷田尻線 (一) 最上小野田線 (一) 最上小野田線 (一) 最上小野田線 (一) 高谷田尻線 (一) 高谷田尻線 (一) 高谷田尻線 (一) 高谷田尻線 (一) 高谷田尻線 (二) 高谷田尻線 (五) 市巻鹿島台色麻線 (五) 市巻鹿島台色麻線 (五) 市巻鹿島台色麻線 (五) 市・野田線 (五) 市・野田線 (五) 市・野田線 (二) 市・中野田線 (二) 市・中野田線 (二) 市・中野田線 (三) 市・中野田線 (三) 市・中野田線 (三) 市・中野田線 (三) 市・中央線 (三) 市・中央線 (三) 世・中央線 (三) 世・中央線	(国) 347号 (国) 457号 (国) 457号 (国) 457号 (一) 坂本古川線 (一) 西馬島高清水線 (一) 周子小野田線 (一) 周子小野田線 (一) 高谷田尻線 (一) 高谷田尻線 (一) 高谷田尻線 (一) 涌谷田尻線 (一) 涌谷田尻線 (一) 涌谷田尻線 (一) 涌谷田尻線 (一) 涌谷田尻線 (一) 涌谷田尻線 (一) 浦谷田尻線 (一) 浦谷田尻線 (一) 東上小野田線 (上) 石巻鹿島台色麻線 (一) 涌谷田尻線 (上) 石巻鹿島台色麻線 (上) 1 中央・線	(国) 347号 (国) 108号 (国) 108号 (一) 坂本古川線 (一) 西島台高清水線 (上) 古川登米線 (上) 古川登米線 (上) 古川登米線 (上) 古川登米線 (上) 古州登米線 (上) 古州登米線 (上) 古州登米線 (一) 場子小野田線 (一) 場子小野田線 (一) 場子小野田線 (一) 場子小野田線 (一) 場子小野田線 (一) 扇谷田尻線 (上) 古巻鹿島台色麻線 (上) 古巻鹿島台色麻線 (上) 古巻鹿島台色麻線 (上) 古巻鹿島台色麻線 (上) 市田尻線 (上) 市田円線線 (上) 市田央線線 (上) 市田央線線 (上) 市田中央線 (上) 市田中央線 (上) 市田中央線 (上) 市田中央線
道路改築事業道路改築事業	「なななななななななない。」である。 道路改築事業	兼 申 級 七 紹 欠	但否交米中米	坦邱 以来事来 道路改築事業	但时以来中来 道路改築事業 道路改築事業	1(1) - ③中内	温的改築事業 道路改築事業 2な地域生活基盤の整備」	温的改築事業 道路改築事業 道路改築事業 な地域生活基盤の整備」	世的公装事業 道路改築事業 道路改築事業 3な地域生活基盤の整備」 整備の推進 施	世間の決事来 道路改築事業 道路改築事業 2な地域生活基盤の整備」 整備の推進 道路改築事業 道路改築事業	温的改築事業 道路改築事業 2な地域生活基盤の整備」 整備の推進 道路改築事業 道路改築事業	世的公装事業 道路改築事業 2存地域生活基盤の整備」 整備の推進 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業	世的公装事業 道路改築事業 這路公袋事業 5な地域生活基盤の整備」 整備の推進 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業	世路改築事業 道路改築事業 這路改築事業 這路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業	世間の決事率 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業	世時の装事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業	世時公柒事来 道路改築事業 這路 公裝事業 這路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業	世間の装事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 並路改築事業 並因改改事業	世路改築事業 道路改築事業 這 路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 並為改築事業 並為改築事業 並為改築事業 立為安全事業	世時改装事業 道路改築事業 宣路改築事業 這路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 並路改築事業 並為安全事業 交通安全事業	世時の装事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 道路改築事業 並路改築事業 交通安全事業 交通安全事業 交通安全事業 交通安全事業	□ Bi	□ Bi	自即公柒事業 自的公柒事業 自的改築事業 方面安全事業 方面安全 一面安全 方面安全 一面全 方面安全 一面全 一面 一面	自的公柒事業 自的公柒事業 自的公柒事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 自的改築事業 方面安全事業 方面安全	自的公案事業 自的公案事業 自的公案事業 自的公	目的の ※ 事業 上の ※ 上の	自的公案事業 自的公案事業 自的公案事業 自的公		「		「	情報の (情報の発車業 情報の発車業 情報の後事業 情報の後事業 情報の後事業 情報の後事業 情報の後事業 情報の後事業 情報の後事業 情報の後事業 信路改築事業 信路改築事業 信路改築事業 (直安全事業 (立直安全事業 (立重安全事業 (立重安全事業 (立重安全事業 (立重安全事業 (立重安全事業 (立重安全事 (立重全 (立重安全事 (立重安全) (立重要) (立重要) (立重要) (立重安全) (立重安) (立重要) (立重安)
北部土木 道路				北部土木 道路		北部土木 道路 北部土木 道路 第レた持続可能な地	北部土木 道路 北部土木 道路 第した持続可能な地のした社会資本整備	北部土木 道路 北部土木 道路 第 上た持続可能な対 1.した社会資本整備 (公共事業の実施	北部土木 道路 北部土木 道路 実した持続可能な対 りした社会資本整備 いた社会資本整備 いた社会資本整備 いか出来 道路	北部土木 道閣 北部土木 道閣 第七た持続可能な対象 1した社会資本整備 公共事業の実施 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路	北部士木 道閣 北部士木 道閣 第 上た持続可能な道 1 した社会資本整備 1、大井事業の実施 北部士木 道閣 北部土木 道閣	北部土木 道路 北部土木 道路 10た社会資本整備 公共事業の実施 北部土木 道路	北部土木 道閣 北部土木 道路 11た社会資本整備 公共事業の実施 公共事業の実施 北部土木 道路 北部土木 道路	北部土木 道閣 北部土木 道路 今大手業の実施 公共事業の実施 公共事業の実施 道路 北部土木 道路	北部士木 道路 北部士木 道路 10.た社会資本整備 いた共事業の実施 北部士木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路	北部土木 道路 北部土木 道路 10た社会資本整備 公共事業の実施 北部土木 道路 水部土木 道路	北部士木 道路 北部士木 道路 10.た社会資本整備 10.た社会資本整備 10.た社会資本整備 北部士木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路 北部土木 道路	北部士木 道園 北部土木 道園 11.た社会資本整備 11.た社会資本整備 11.た社会資本整備 11.的土木 道朗 北部土木 道朗 北部土木 道朗 北部土木 道朗 北部土木 道朗 北部土木 道朗 北部土木 道朗 北部土木 道朗	北部士木 道園 北部土木 道園 11.た社会資本整備 (公共事業の実施 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園	北部士木 道園 北部士木 道園 八大千条資本整備 公共春楽の実施 公共春楽の実施 は部土木 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 交通 水部土木 交通 水部土木 交通 水部土木 交通 本地本本 交通	北部士木 道園 北部士木 道園 10た社会資本整備 公共事業の実施 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 道園 北部土木 交通 本計本 交通 本計本 交通 本計本 交通 本計本 交通	北部 十木	北部士木	北部士木	北部		北部士木 道園 北部士木 道園 北部士木 道園 北部士木 道園 北部士木 道園 北部土木 20 北部土木 20 北部土土 20 北 20 北 20 北 20 北 20 北 20 北 20 北 20 北 20	北部		北部				
			中小 語郊駅			世hhm	(1) - ③ 中内 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	1(1)				遺路課 北春 178					直路課	直路課				直路 1	直路 1	1-3]	直路禁	1.0 (1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	1-(3)再掲		直路 1	「	直路 1	「	直路 1	1.11 3.3
	, A	12	1-(1)-3再掲	ı		· 1 · 1	唱 : 「多 :: 「多 :往民	掲 派住民等	掲 派住民等	温 第 1 多 3 に 多 3 に 長 日 3 に 民 の 5 に 民 の	福 第二条 第二条 第一条 第一条 第一条 第一条 第一条 第一条 第一条 第一条 第一条 第一	温 3:「多 3:「多 3: 「多 3: 「多 3: 「多 3: 「多 3: 「 3: 」 3: 「 3: 」 3: 「 3: 」 3: 「 3: 「	語 文 本 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	指	語 (1) 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	報 : 8	報 1 1 1 1 1 1 1 1 1	報 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	R	R	1	## # # # # # # # # #	記 数 4 4 4 4 4 4 4 4 4	85 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	## 1 1 1 1 1 1 1 1 1	開 : 住民 : 住民 : 日 : 日 : 日 : 日 : 日 : 日 : 日 : 日	照 の の の の の の の の の の の の の	記 1 1 1 1 1 1 1 1 1	開 の の の の の の の の の の の の の	照	R	R	20 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-(1)-③再掲 1 -(1)-③再掲 1 -(1) 地域住民等 1 -(1) 地域住民の 1 -(1)-① 1 -(1)-② 1 -(1)-② 1 -(1)-③ 1 -(1

計画掲載番号 課名		事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業概要	事業規模	R3-R6 実施	R7以降 実施
都市計画課	北部土木	街路事業(無電柱化推進計画事業補助)	古川中央線	大崎市	古川七日町	無電柱化	L=0. 3km	•	
都市計画課	北部土木	街路事業(無電柱化推進計画事業補助)	並柳福浦線	大崎市	- 塩日三川早	無電柱化	L=0. 2km	•	
都市計画課	北部土木	街路事業(無電柱化推進計画事業補助)	鹿島台駅前線	大崎市	- 日 日 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 	無電柱化	L=0. 08m	•	
-(Lやコ	酸化炭素の排出規制	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進							
誰 場東	北部土木	トンネル補修事業	北部土木管内	北部土木管内	(国) 347号 (国) 747年(国) 178号(国)	トンネル修繕 (長寿命化・照明灯のLED化)	トンネル:N=13 箇所, 道路附属 物:N=9箇所, ト ンネルLED 化:N=1箇所	•	•
速化する	インフラの老朽化	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進	J						
毛散・建 3	棄物の適正かつ効率	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進							
現状や施制	段利用ニーズを踏ま	既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用							
道路課	北部土木	道路維持修繕事業	北部土木管内	北部土木管内	北部土木管内	除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	計 -	•	•
道路課	北部土木	舗装補修事業	北部土木管内	北部土木管内	北部土木管内	舗装	— 計	•	•
河川課	北部土木	河川維持管理事業		北部土木管内		河川管理		•	•
河川課	大売ダム	ダム維持管理事業		大崎ダム管内		正鼻 ワダ	一共	•	•
繼川 越	北部土木	河川維持管理事業		北部土木管内		水閘門管理費		•	•
施設・建り	(2) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	の推進							
数の長寿は	命化及びライフサイ	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化							
道路課	北部土木	橋梁長寿命化事業	北部土木管内	北部土木管内	(国)457号 鳴瀬橋他38橋、(主)鹿島台高清水線 遠田橋他31橋、(一)涌谷田瓦線 涌谷大橋他26橋	橋梁補修(長寿命化対策)	N=98橋	•	•
河川課	大崎ダム	ダム長寿命化事業		大崎ダム管内		ダム施設改良	一式	•	•
防災砂防課	北部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	中野第1号堰堤	大崎市		首杂音	11年	•	

4. 栗原地域

R7以降 実施				•	•		•	•	•	•	•	•			•			•	•	•	•	•	•	•				•			•			•
R3-R6 実施				•		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•		•	•				•	•				•			•	•		
事業規模				L=10. 9km	L=0. 2km	L=0.9km	L=0.3km	L=3. 4km		— 計	一式				出			L=1.8km	L=2.2km	L=2.0km	L=0.2km	L=0.9km	N=9箇所	N=1箇所				L=2. 2km			L=0. 85km	L=1.32km		L=2. 0km
事業概要				築堤等	築堤等	築堤等	築堤等	堤防補強等	河川局部改良	テレメータ改修等	設備改修等	国土強靭化		火山噴火緊急減災対策砂防計画の 策定	待受擁壁工	プレキャスト受圧板		現道拡幅	インターチェンジ	バイパス	現道拡幅	バイパス	落石防護網エなど	雪崩対策				インターチェンジ			道路改良	現道拡幅		バイパス
地区名				築館工区, 二迫川工区		築館地内												一迫西沢	(仮称) 栗原インターチェンジ	瀬峰下富前	栗駒沼倉竹ノ内	築館下宮野八幡下	(国)398号 鯨ケ森他6箇所、(主)築館栗駒公園線 栗駒沼倉、(一)岩入一道線 草木沢	湯浜				(仮称) 栗原インターチェンジ			築館萩沢(荒川)	若柳川南		瀬峰下富前
市町村名				栗原市	栗原市	栗原市	栗原市	栗原市	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内		栗原市	栗原市	栗原市		栗原市	栗原市	栗原市	栗原市	栗原市	栗原地域管内	栗原市				栗原市			栗原市	栗原市		栗原市
箇所名				道川		荒三	照越川	川田川小		情報基盤総合整備事業	応急対策事業	国土強靭化		工		北沢向		(国)457号	(主) 築館登米線	(主)古川佐沼線	(国) 457号	(主) 築館栗駒公園線	栗原地域管内	(国)398号				(主)築館登米線			(主)築館登米線	(一)若柳築館線		(主)古川佐沼線
事業名	基本目標1:「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」			総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコ ストの最小化	総合的な治水対策の推進		火山噴火緊急減災対策事業	急傾斜地崩壊対策事業	県単急傾斜地崩壊対策事業		道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	災害防除事業	雪寒事業	盤の整備」	の推進		道路改築事業	地域間連携を強化する社会資本整備の推進		道路改築事業	道路改築事業		道路改築事業
事務所名	増大を踏まえた	の推進		栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	推准	栗原地域	栗原地域	栗原地域		栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	栗原地域	5交流・産業基	的社会資本整備	速道路網の整備	栗原地域	間連携を強化す		栗原地域	栗原地域	整備・機能強化	栗原地域
課名	弦災害リスクの:	長雨災害対策等(対策の推進	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	(害防止対策の)	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	客網の構築	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	業場票	県躍進を支える	(1) 東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進	東北・宮城の骨格となる高速道路網の整備	道路課		の整備	業規東	道路課	県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化	道路課
計画掲載番号	基本目標1:「自	(1)総合的な豪雨災害対策等の推進	①総合的な治水対策の推進	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-(1)	1-(1)-①	1-(1)-①	1-(1)-(1) = 3	②総合的な土砂災害防止対策の推進	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-3	1-(1)-(3)	基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備	(1) 東北の発	① 東北・宮城の	1-(1)-(3)再揭	(2) 地域の発展を支え	① 広域道路網の整備	2-(2)-(I)	2-(2)-(I)	② 県際道路及	1-(1)-③再掲)

H								米形	判形
Ŕ	栗原地域	道路改築事業	(国)457号	栗原市	栗駒沼倉竹ノ内	現道拡幅	L=0. 2km		•
連携し	、た持続可能	基本目標3:「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」							
意し	(1) 地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進	を備の推進							
ノた公	地域住民の生活に密着した公共事業の実施								
眯	栗原地域	道路改築事業	(一) 栗駒金成線	栗原市	金成藤渡戸	交差点改良	L=0. 12km	•	
眯	栗原地域	道路改築事業	(主)河南築館線	栗原市	築館八沢(竹の下橋)	道路改良	L=0. 25km		•
眯	栗原地域	道路改築事業	(一) 文字下細倉線	栗原市	鶯沢南郷北沢向	現道拡幅	L=0. 8km		•
眯	栗原地域	道路改築事業	(主) 栗駒平泉線	栗原市	栗駒沼倉東沼ヶ森	現道拡幅	L=1.8km		•
眯	栗原地域	道路改築事業	(主)河南築館線	栗原市	瀬峰藤田	現道拡幅	L=2. 0km		•
眯	栗原地域	道路改築事業	(主) 栗駒岩出山線	栗原市	一迫柳目持くれ沢	交差点改良	L=0.1km	•	•
眯	栗原地域	道路改築事業	(一)大鳥沢辺線	栗原市	栗駒菱沼	現道拡幅	L=0.32km		•
る地域	住民や関係市	地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進	容を選択できる事業の推進						
胀	栗原地域	道路改築事業	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内	道路改良(局部改良・地域協働)	— 計	•	•
著し	(3) 環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進	を備の推進							
と成素	の排出規制等	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進							
眯	栗原地域	トンネル補修事業	栗原地域管内	栗原地域管内	(国)457号 川口トンネル他4箇 所,(主)築館栗駒公園線 新玉山トンネル他9箇所	トンネル修繕(長寿命化・照明灯のLED化)	トンネル:N=3 箇所、道路附 属物:N=11箇所	•	•
ンフラ	の老朽化に	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」	,						
御の順	正かつ効率的	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進							
三田二	ーズを踏まえ	① 既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用							
眯	栗原地域	道路維持修繕事業	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内	除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	H -	•	•
眯	栗原地域	舗装補修事業	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内	舗装	— 計	•	•
眯	栗原地域	河川維持管理事業	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内	河川管理		•	•
眯	栗原ダム	ダム維持管理事業	栗原ダム管内	栗原ダム管内	栗原ダム管内	を 単単 大 を 重	-	•	•
眯	栗原地域	河川維持管理事業	栗原地域管内	栗原地域管内	栗原地域管内	水閘門管理費		•	•
物の長	(2) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	5推進							
化及び	ライフサイク	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化							
<u>₩</u>	栗原地域	橋梁長寿命化事業	栗原地域管内	栗原地域管内	(国)398号 御駒堂橋他15橋、(主) 古川佐沼線 藤里跨線橋他15橋、 (一)岩入一迫線 荒谷橋他22橋	橋梁補修(長寿命化対策)	N=55橋	•	•
眯	栗原ダム	ダム長寿命化事業		栗原ダム管内		ダム施設改良	出	•	•
眯	栗原地域	総合流域防災事業(緊急改築事業)	第1号虎沢堰堤	栗原市		堰堤改良	14年	•	•

母米地域

R7以降 実施					•	•	•	•		•	•		•		•		•	•	•				•						•	•		•	•	•
R3-R6 実施				•	•	•	•	•	•	•	•		•	•		•			•						•				•	•	•	•		•
事業規模				L=1. 4km	L=5. 3km	L=8. 8km		H -	一.元	一.			L=0. 8km	L=0. 7km	L=1. 3km	L=0. 9km	L=0. 5km	L=0. 5km	N=4箇所				L=0. 5km		L=0. 7km				L=0. 72km	L=1. 5km	L=0. 23km	L=0. 5km	L=0. 2km	I =0 87km
事業概要				築堤等	築堤等	築堤等	河川局部改良	テレメータ 改修等	越流堤改修等	設備改修等	国土強靭化		現道拡幅	現道拡幅	バイパス	道路改良	現道拡幅	道路改良	落石防護網エなど				現道拡幅		現道拡幅				現道拡幅	バイパス	現道拡幅	とか トジ	現道拡幅	迪比 紹県
地区名				迫町佐沼地内	津山町横山地内								飯土井	佐沼新大瀬	中田町上沼	米山町善王寺(2)	錦織	東和町米谷	(国)342号 浅部玉山他1箇所、(一)河南登米線 寺池銀山他1箇所				錦織		佐沼新大瀬				東和町丸森(2)	迫町新田(飯島エ)	ニッ木	城の内	豊里町鳥越	力位
市町村名				母米市	母米市	母米 市	登米地域管内	登米地域管内	登米市	登米地域管内	登米地域管内		一	一条米市	一半半	- 半小	一条	- 半半	登米地域管内				一米岩		一半海				一米岩	登米市	登米市	登米市	登米市	11 米
箇所名				長沼川	南沢川	夏川		情報基盤総合整備事業	南谷地遊水地	応急対策事業	国土強靭化		(国)346号	(国) 398号	(国)342号	(主) 古川登米線	(国)346号	(国) 398号	登米地域管内				(国)346号		(国) 398号				(一)東和薄衣線	(一)東和薄衣線	(一) 花泉迫線	(一) 馬籠東和線	(一)河南登米線	(十) 北ト津川線
事業名	「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靭化」			総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進						道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	災害防除事業	器の勘備」	地域間連携を強化する社会資本整備の推進		道路改築事業		道路改築事業	基本目標3:「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」	横の推進		道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	治攺功筑重業
事務所名	増大を踏まえた	の推進		登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域		登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	交流·産業基	間連携を強化す		登米地域	整備・機能強化	登米地域	した持続可能	した社会資本書	公共事業の実施	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	郊米
課名	気災害リスクの1	長雨災害対策等(対策の推進	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	5網の構築	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	県躍進を支える		り整備	道路課	(郡界道路等の)	道路課	様な主体と連携	手と連携・協働	E活に密着した	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路譚
計画掲載番号	基本目標1:「自然	(1)総合的な豪雨災害対策等の推進	①総合的な治水対策の推進	T-(1)-(1) -(1) -(1) -(1) -(1) -(1) -(1) -	H (1)-(1)-(1) -(1) -(1) -(1) -(1) -(1) -(I—(1)—I	I—(1)—(I)	1-(1)-①	1-(1)-1	1-(1)-I	正-(1)-1	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	<u>1−(1)−3</u>	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	配-(1)-1	1-(1)-®	1- (1) -(3) 道	基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」	(2) 地域の発展を支え	① 広域道路網の整備	1-(1)-(3)再揭 道	② 県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化	1-(1)-(3)再揭 道	基本目標3:「多	(1) 地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進	① 地域住民の生活に密着した公共事業の実施	3-(1)-①	3-(1)-①	3-(1)-(I)	3-(1)-①	3-(1)-①	3-(1)-(1)

R7以降 実施	•	•	•			•	•		•		•	•	•	•	•	•		•			•				•	•	•	•	•			•	•		•
R3-R6 実施				•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•				•			•				•	•	•	•	•			•	•	•	•
事業規模	L=0. 9km	L=1. 5km	L=0. 6km	L=0. 7km	L=0. 7km	L=0. 9km	L=0. 7km	L=0. 5km	L=1km	L=3.1km	L=0. 5km	L=0. 4km	L=2km	L=0. 8km	L=0.9km	L=0. 4km		H l			トソネル:N=1 箇所、道路路 属物:N=3億 所、トンネル LED4C:N=1箇所				1	ដ l		一片				N=42橋	一式	N=1基	N=1基
庫 業樹爾	現道拡幅	バイパス	道路改良	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備	步道整備		道路改良(局部改良・地域協働)			トンネル修繕 (長寿命化・照明灯のLED化)				除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	舗装	河川管理	ダム管理	水閘門管理費			橋梁補修〔長寿命化対策〕	ダム施設改良	堰堤改良	堰堤改良
地区名	登米町日根牛(1)	登米町日根牛(2)	善王寺石神	日根牛	浅水川面	西館	鈴根	米川東綱木	西針田	米川東上沢	根郭	紫雲山	東和町米谷	石越町西門沖	根廼	遠澤		登米地域管内			(国)398号 新水界トンネル, (主) 築館登米線 佐沼函渠他2箇所				登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内			(国)346号 山吉田橋他6橋、(主)古川登米線 桜岡橋他11橋、(一)瀬峰豊里線 千貫橋他22橋			
市町村名	登米市	登米市	母米市	母米市	磁米市 ※	登米市	登米市	盛米市	登米市	登米市	登米市	盛米市	登米市	登米市 7	磁米市 本	一		登米地域管内 叠			登米地域管内				登米地域管内 登	登米地域管内 줰	登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内 3			会米地域管内 J	登米地域管内	登米市	愛米 市
箇所名	(一)志津川登米線	(一)志津川登米線	(主) 古川登米線	(一) 東和登米線	(国)346号	(国) 398号	(主)河南米山線	(国) 456号	(一)小島豊里線	(国) 346号	(一) 東和登米線	(国) 398号	(国) 398号	(主)中田栗駒線	(一)東和登米線	(主)中田栗駒線	Pを選択できる事業の推進	登米地域管内			登米地域管内	_			登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内	登米地域管内			登米地域管内		成沢第1号堰堤	庵入沢堰堤
事業名	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進	道路改築事業	傷の推進	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進	トンネン描修事業	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用	道路維持修繕事業	舗装補修事業	河川維持管理事業	ダム維持管理事業	河川維持管理事業	推准	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化	檔梁長寿命化事業	ダム長寿命化事業	総合流域防災事業(緊急改築事業)	総合流域防災事業(緊急改築事業)
事務所名	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	或住民や関係市	公米地域	した社会資本整	条の排出規制等	松子子	ラの老朽化に対	置正かつ効率的	ニーズを踏まえ	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	登米地域	長寿命化対策の	ぷライフサイク	登米地域 /	登米地域	登米地域	登米地域
課名	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	り主体である地は	道路課	(3) 環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進	-化や二酸化炭素	語器質	速化するインフ	拖設・建築物のx	現状や施設利用:	道路課	道路課	河川課	河川課	河川課	公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	段の長寿命化及(河川課	防災砂防課	防災砂防課
計画掲載番号	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	② も減がヘック	3-(1)-(2)	(3) 環境に優	③ 省エネルギ-	3- (3) -(3)	基本目標4:「加	(1) 公共土木]	① 既存施設の3	4-(1)-Q	4-(1)-G	4-(1)-①	4-(1)-(1)	4-(1)-(1) = 3	(2)公共土木	① 公共土木施	4-(2)-①	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)	4-(2)-(1)

6. 石巻地域

R7以降 実施				•	•		•	•	•	•	•			•	•								•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•
R3-R6 実施						•	•	•	•	•	•		•			•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•				•
事業規模				L=1. 6km		L=1.2km			一井	 			1年	番1→	1年	是2基	H 一 十	H 	一式	一式	— <u>∓</u>		L=2. 0km	L=4. 7km	L=2. 5km	L=0. 7km	L=0. 7km	L=0.3km	L=1. 2km	L=0. 26km	L=0.1km	L=1.0km	L=1.0km	N=131箇所
事業概要				河道掘削等	護岸等	築堤等	河川局部改良	消波ブロック等	テレメータ 改修等	設備改修等	国土強靭化		堰堤	堰堤	堰堤	堰堤	吹付法枠工	未定	未定	落石防止工	待受擁壁工		バイパス	バイパス	バイパス	道路改良	現道拡幅	現道拡幅	道路改良	道路改良	交差点改良	バイパス	バイパス	落石防護網エなど
地区名						馬鞍川工区										大塩地区							大谷川浜小積浜	沢田	風越3	沢田浦宿浜	牧野巣2	赤井南三	指ケ浜	雄勝町明神	宮前	桐ヶ崎~竹浦	五部浦	(国) 398号 桃浦他41箇所、(主)女 111牡鹿線 御前浜他20箇所、(一) 牡鹿半島公園線 野々浜他67箇所
市町村名				石巻市	女川町	石巻市	東部土木管内	東部土木管内	東部土木管内	東部土木管内	東部土木管内		石巻市	石巻市	石巻市	東松島市	石巻市	石巻市	石巻市	石巻市	石巻市		石巻市	石巻市	石巻市	石巻市	石巻市	東松島市	女川町	石巻市	東松島市	女川町	女川町	東部土木管内
箇所名				大森川	大沢川				情報基盤総合整備事業	応急対策事業	国土強靭化		人石沢	八幡沢	萩浜沢	中沢の沢・山崎沢1	下沢	小滝の1・3	崎山の2	井内の3	天王山の 1		(主)女川牡鹿線	(国) 398号	(主)石巻鮎川線	(国)398号	(一)北上河北線	(一)河南石巻港インター線	(国) 398号	(一) 釜谷大須雄勝線	(一) 鳴瀬南郷線	(国) 398号	(主)女川牡鹿線	東部土木管内
事業名	基本目標1:「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靭化」			総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	総合的な治水対策の推進	海岸局部改良事業		公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコ ストの最小化	総合的な治水対策の推進		通常砂防事業	/ 業量級的	通常砂防事業	総合流域防災事業(砂防事業)	県単急傾斜地崩壊対策事業	県単急傾斜地崩壊対策事業	県単急傾斜地崩壊対策事業	県単急傾斜地崩壊対策事業	県単急傾斜地崩壊対策事業		道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	災害防除事業
事務所名	増大を踏まえた	の推進		東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	推准	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木		東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木
課名	紫災害リスクの :	(1) 総合的な豪雨災害対策等の推進	対策の推進	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	災害防止対策の	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	路網の構築	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	業規東	類別	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課
計画掲載番号	基本目標1:「自	(1) 総合的な	①総合的な治水対策の推進	1-(1)-(1)	£ ⊕-(1)-1	£ ⊕-(1)-1	£ ⊕-(1)-1	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	1-(1)-(1)	②総合的な土砂災害防止対策の推進	1-(1)-(2)	1 (1) -(S)	1-(1)-(2)	I	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)

計画掲載番号	課名	事務所名	事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業概要	事業規模	R3-R6 実施	R7以降 実施
1-(3)-①再掲 道路課		東部土木	橋梁耐震化事業	(主)石巻鮎川線	石巻市	万石橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	椿脚N=2基	•	
⑤被災後の公共土木施設	•	建築物の早期復旧								
防災	防災砂防課 東	東部土木	公共土木施設災害復旧事業 (R元災:道路·補助)	北上河北線	石巻市	插中	道路復旧	L=358m	•	
(3) 耐震化対策の推進	り推進									
t土木施設も	公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進、	耐震化の推進	進,一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進	E進						
1-(3)-①		東部土木	橋梁耐震化事業	(主)石巻鮎川線	石巻市	万石橋	橋梁耐震(橋脚・縁端拡幅・落橋 防止・支承)	橋脚N=2基	•	
夏2:「富県 、	基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」	5流・産業基	盤の整備」							
『北の発展を	(1) 東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進	社会資本整備	第の推進							
(海上物流表	② 広域海上物流拠点整備の推進									
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	缃	排水側溝設置	L=2000m	•	•
2-(1)-(3) 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	雄勝港	石巻市		排水側溝設置	L=1330m		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	荻浜港	石巻市		排水側溝設置	L=1000m		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	石巻市	石浜ほか	排水側溝設置	L=1000m		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	女川町	横浦	消波ブロック	N=200個		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	女川町		消波ブロック	N=200個		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	雲雀野	巻取機新設	一式	•	
港湾課			港湾局部改良事業	(図操案上)解要節号即	石巻市	港内全域	防舷材撤去新設	1166基	•	•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	荻浜港	石巻市		防舷材撤去新設	是05書		•
2-(1)-② 港湾課				金華山港	石巻市			N=29基		•
2-(1)-② 港湾課				女川港	女川町			N=72基		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	雄勝港	石巻市		去新設	至96年		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	東松島市	十二	護岸整備	L=50m		•
港湾課		石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	女川町	高白ほか	タラップ設置	N=58箇所	•	•
港湾課		石巻港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	雲雀野	-10m岸壁維持浚渫	V=20, 000m3	•	
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾浚渫事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	釜	維持浚渫	V=30, 000m3	•	•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾	港湾環境整備事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	雲雀野		L=731m	•	•
港湾課		石巻港湾 [国直轄事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	雲雀野	防波堤整備,岸壁新設,泊地, 航路 浚渫	L=2530m	•	•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾 [業量舞軍	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	雲雀野	航路浚渫	V=500, 000m3	•	•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾 [国直轄事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	雲雀野	岸壁新設	L=240m		•
2-(1)-② 港湾課		石巻港湾 [軍直轄事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	三	泊地浚渫	V=20, 000m3		•
(2) 地域の発展を支え		連携を強化す	地域間連携を強化する社会資本整備の推進							
① 広域道路網の整備	を備									
2-(2)-① 道路課		東部土木	道路改築事業	(主)河北桃生線	石巻市	飯野		L=0. 8km	•	•
1-(1)-③再掲 道路課		東部土木	道路改築事業	(国)398号	石巻市	沢田浦宿浜	道路改良	L=0. 7km	•	•
1-(1)-③再掲 道路課		東部土木	道路改築事業	(一)河南石巻港インター線	東松島市	赤井南三	現道拡幅	L=0. 3km	•	•
{道路及び 君	② 県際道路及び郡界道路等の整備・機能強化	備・機能強化	ند							
1-(1)-③再掲 道路課		東部土木	道路改築事業	(主)女川牡鹿線	石巻市	大谷川浜小積浜	バイパス	L=2. 0km	•	•
									-	

R7以降 実施	•	•	•		•	•					•			•	•	•	•	•	•	•	•		•						•				•	•	•
R3-R6 実施	•	•		•						•	•	•	•		•				•	•	•		•			•			•				•	•	•
事業規模	L=4. 7km	L=2. 5km	L=1. 2km	L=0.26km	L=1.0km	L=1.0km				L=0. 47km	L=1. 5km	L=0. 15km	L=1. 0km	L=0. 26km	L=1.1km	L=0.1km	L=3. 4km	L=0. 4km	L=0. 267km	L=1.5km	L=0. 2km		一式			H 			トンネル:N=16 箇所、トンネ ルLED化:N=11 箇所				H -	# -	
事業概要	バイパス	バイパス	道路改良	道路改良	バイパス	バイパス				現道拡幅	パイパス	現道拡幅	現道拡幅	道路改良	バイパス	交差点改良	現道拡幅	交差点改良	步道整備	步道整備	步道整備		道路改良(局部改良・地域協働)			四回・遊具			トンネル修繕 (長寿命化・照明灯のLED化)				除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	舗装	河川管理
港区名	沢田	風越3	指ケ浜	雄勝町明神	桐ヶ崎―竹浦	五部浦				河南広渕(青木橋)	軽井沢	雄勝町大須	宮戸大浜	北上町女川(大沢橋)	福地横川	鹿又(桂景山駅前)	西福田	蛇田·南境	門脇	引沢	浦宿浜		東部土木管内			十			(国) 398号 白浜トンネル他8箇 所、(主) 石巻鮎川線 新小積トン ネル他6箇所				東部土木管内	東部土木管内	東部土木管内
市町村名	石巻市	石巻市	女川町	石巻市	女川町	女川町				石巻市	石巻市	石巻市	東松島市	石巻市	石巻市	石巻市	石巻市	石巻市	石巻市	東松島市	女川町		東部土木管内			東松島市			東部土木管内				東部土木管内	東部土木管内	東部土木管内
箇所名	台868(国)	(主)石巻鮎川線	(国) 398号	(一)釜谷大須雄勝線	(国) 398号	(主)女川牡鹿線				(主) 矢本河南線	(一)河南南郷線	(一)釜谷大須雄勝線	(主) 奥松島松島公園線	(主)北上津山線	(主)河北桃生線	(一)河南登米線	(一) 鳴瀬南郷線	(国) 388号	告868(国)	(一)河南鳴瀬線	台868(国)	字を選択できる事業の推進	東部土木管内			矢本海浜緑地			東部土木管内	ı			東部土木管内	東部土木管内	東部土木管内
事業名	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	基本目標3:「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」	整備の推進	梅	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進	道路改築事業			公園・緑地整備事業	整備の推進	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進	トンネル補修事業	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	① 既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用	道路維持修繕事業	舗装補修事業	河川維持管理事業
事務所名	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	もした持続可能	した社会資本登	公共事業の実施	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	東部土木	域住民や関係で	東部土木	づくりの推進	地整備の促進	東部土木	した社会資本登	素の排出規制等	東部土木	7ラの老朽化に	適正かつ効率的	ニーズを踏ま	東部土木	東部土木	東部土木
課名	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	様な主体と連携	(1) 地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進	生活に密着した。	道路課	業場票	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	道路課	類別	類別	の主体である地	道路課	(2) 安全・安心で快適なまちづくりの推進	安全で快適に暮らせる市街地整備の促進	都市計画課	環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進	-化や二酸化炭	道路課	速化するインフ	拖設・建築物の	見状や施設利用		道路課	河川課
計画掲載番号	1-(1)-③再掲	1-(1)-③再掲	1-(1)-③再掲	1-(1)-③再掲	1-(1)-③再掲	1-(1)-③再掲	基本目標3:「多	(1)地域住民	① 地域住民の生活に密着した公共事業の実施	3-(1)-①	3-(1)-①	3-(1)-①	3-(1)-①	3-(1)-①	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	② 地域がくりの	3-(1)-(2)	(2) 安全·安(① 安全で快適	3-(2)-(1)	(3) 環境に優!	③ 省エネルギー	3- (3) -(3)	基本目標4:「加	(1) 公共土木)	① 既存施設の3	4-(1)-①	4-(1)-①	4-(1)-①

東部土木
仙台塩釜
仙台塩釜
仙台塩釜
仙台塩釜
仙台塩釜港(石巻港区)
仙台塩釜港(石巻港区
仙台植釜
仙台塩釜
《要事号册
仙台塩釜港(石巻港区)
矢本海浜緑地
石巻南浜津波復興祈念公園
東部土木
小福地堰
濁沢砂防
幼沢砂防
大森沢第2
不動沢第1
不動沢第2
吉野堰堤
小澤2号堰
大森堰堤
塚崎堰堤
清水沢第1
荒町堰堤
梨沢堰堤
会の沢砂
芦早堰堤

計画掲載番号	課名	事務所名	事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業概要	事業規模	R3-R6	R7以降
									米肥	美胞
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	相の澤砂防堰堤	石巻市		堰堤改良	N=1基		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	大土川砂防堰堤	石巻市		堰堤改良	N=1基		•
4-(2)-(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	幼沢砂防ダム	石巻市		堰堤改良	N=1基		•
4-(2)-(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	倉の迫澤堰堤	石巻市		堰堤改良	N=1基		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	棚橋沢第2号堰堤	石巻市		堰堤改良	上1基		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	山中澤堰堤	石巻市		堰堤改良	11年		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	水沼西澤第1号堰堤	石巻市		堰堤改良	11年		•
4-(2)-(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	志の畑堰堤	石巻市		堰堤改良	N=1基		•
4-(2)-(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	清水沢第2号堰堤	石巻市		堰堤改良	N=1基		•
4- (2) -(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	棚橋沢第1号堰堤	石巻市		堰堤改良	上1基		•
4-(2)-(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	赤柴川砂防ダム	石巻市		堰堤改良	下1 基		•
4- (2) -(1)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	沢向沢砂防ダム	石巻市		堰堤改良	11章		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	寺沢堰堤	石巻市		堰堤改良	上1基		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	志の畑堰堤2	石巻市		堰堤改良	11年		•
4-(2)-(I)	防災砂防課	東部土木	総合流域防災事業(緊急改築事業)	清水沢砂防ダム	石巻市		堰堤改良	11年		•
4-(2)-①	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	荻浜港	石巻市	小積	防波堤カーテン補修	L=155m	•	
4-(2)-(1)	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	女川町	大石原	防波堤ブロック補修	T=60m	•	
4-(2)-(1)	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	女川町	横浦	防波堤ブロック補修	L=86m	•	•
4-(2)-(1)	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	釜	目地補修ほか	L=350m		•
4-(2)-(1)	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	袭	矢板補修ほか	L=262m		•
4-(2)-①	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	女川港	女川町	横浦	防波堤A根固ブロック設置	L=260m		•
4-(2)-①	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	1910年	日和10,000t岸壁	L=165m		•
4-(2)-(1)	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	對 短	西浜消波護岸 傾斜			•
4-(2)-(1)	港湾課	石巻港湾	港湾局部改良事業	仙台塩釜港(石巻港区)	石巻市	对 短	西突堤 傾斜, 混成, 矢板	L=65m		•
4-(2)-①	都市計画課	東部土木	都市公園事業(長寿命化対策支援事業)	矢本海浜緑地	東松島市	大曲	公園施設修繕·更新	一式	•	
4-(2)-① ♣	都市計画課	東部土木	都市公園事業(長寿命化対策支援事業)	石巻南浜津波復興祈念公園	石巻市	南浜町	公園施設修繕·更新	计	•	

7. 気仙沼地域

基本目標1: 「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強制化(1) 総合的な治水対策の推進 (1) 総合的な治水対策の推進 (一(1) 一① 河川課 気仙沼土木 総合的な治水対策の推進 1-(1) 一① 河川課 気仙沼土木 総合的な治水対策の推進	よる県土の強靭化」						黑	州
総合的な治水対策の引総合的な治水対策の引総合的な治水対策の 総合的な治水対策の 総合的な治水対策の 海岸局部改良事業 総合的な治水対策の 、本土本権部の長事								
総合的な治水対策の引 総合的な治水対策の引 総合的な治水対策の 総合的な治水対策の 無岸局部改良事業 総合的な治水対策の 統合的な治水対策の 統合的な治水対策の								
総合的な治水対策の引総合的な治水対策の引総合的な治水対策の引総合的な治水対策の引縮合的な治水対策の 無岸局部改良事業 総合的な治水対策の。								
総合的な治水対策の引総合的な治水対策の引総合的な治水対策の引機合的な治水対策の指海岸局部改良事業総合的な治水対策のに出土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土土	推進	大川	気仙沼市		河道掘削等	L=4. 9km		•
総合的な治水対策の非総合的な治水対策の非 総合的な治水対策の非 海岸局部改良事業 総合的な治水対策の 公土土木輪勢の馬垂	推進	神山川	気仙沼市		河道掘削等	L=1.2km		•
総合的な治水対策の引 海岸局部改良事業 総合的な治水対策の 小土土本施設の長事	推進	II(な	気仙沼市		河道掘削等	L=0.8km		•
海岸局部改良事業総合的な治水対策の対 (シェナ大協設の長金)	推進		気仙沼土木管 内		河川局部改良		•	•
総合的な治水対策の非公共の共産の共産の共産権の対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象の主義を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を			気仙沼土木管内		消波ブロック等		•	•
・ 華当の辞典・ サイオ	推進	情報基盤総合整備事業	気仙沼土木管 内		テレメータ改修等	一并	•	•
ストの最小化	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化	応急対策事業	気仙沼土木管 内		設備改修等	计	•	•
総合的な治水対策の推進	椎進	国土強靭化	気仙沼土木管内		国土強靭化		•	•
通常砂防事業		童子下沢	南三陸町		堰堤	№1基		•
道路改築事業		(主) 気仙沼唐桑線	気仙沼市	化粧坂	バイパス	L=0. 46km	•	•
道路改築事業		(主)気仙沼唐桑線	気仙沼市	赤岩杉ノ沢	交差点改良	L=0. 1 km		•
災害防除事業		気仙沼土木管内	気仙沼土木管 内	(国)398号 羽沢、(一)馬籠志津川線 立沢他5箇所	落石防護網エなど	N=7箇所	•	•
橋梁耐震化事業		(国)284号	気仙沼市	大林橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
気仙沼土木 棒梁耐震化事業		(国) 284号	気仙沼市	八瀬大橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
気仙沼土木 棒梁耐震化事業		(国)346号	気仙沼市	岩崎橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
建築物の早期復旧								
気仙沼土木 公共土木施設災害復	公共土木施設災害復旧事業 (R元災:河川・補助)	神山川外	気仙沼市		護岸外	L=211m 9ħ	•	
公共土木施設や県有建築物の耐震化の推進,一般木造住宅や	一般木造住宅や指定避難施設の耐震化の促進	促進						
気仙沼土木 橋梁耐震化事業		(国)284号	気仙沼市	大林橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
気仙沼土木 格梁耐震化事業		(国) 284号	気仙沼市	八瀬大橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
気仙沼土木 橋梁耐震化事業		(国)346号	気仙沼市	岩崎橋	橋梁耐震(支承)	支承補強	•	
気仙沼土木 橋梁耐震化事業		(国)346号	気仙沼市	花見橋	橋梁耐震(橋脚・緑端拡幅・支 承)	椿脚N=2基	•	•
基本目標2:「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」								
(1) 東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進								
気仙沼土木 港湾局部改良事業		御崎港	気仙沼市	崎浜	灯浮標撤去新設	-ボ	•	
基本目標3:「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」	を備 」							
(1) 地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進								
① 地域住民の生活に密着した公共事業の実施								

R7以降 実施		•	•	•					•			•				•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•		•
R3-R6 実施	•	•	•	•	•	•	•		•			•				•	•	•	•	•	•	•	•	•			•		•	•
事業規模	L=0. 16km	L=0. 6km	L=1. 1km	L=3. 9km	L=0. 43km	L=0. 12km	L=0. 7km		H 			トンネル:N=9 箇所、道路附 属物:N=1箇 所、トンネル LED/L:N=2箇所				 - 	₩		H -		出	— 計	上 	 - 上			N=30/喬	計 	N=1基	N=1基
事業概要	現道拡幅	現道拡幅	現道拡幅	道路改良	步道整備	步道整備	待避所整備		道路改良(局部改良・地域協働)			トンネル修繕 (長寿命化・照明灯のLED化)				除草・清掃・排水施設の修繕・除 雪等	舗装	河川管理	ダム管理	水閘門管理費	港湾施設運営管理	維持管理年間委託	海岸施設の維持管理及び陸閘点検	海岸バトロール及び海岸漂流物処 理			橋梁補修(長寿命化対策)	ダム施設改良	堰堤改良	堰堤改良
格区名	三作浜	歌津馬場	大初平	大峠山外	歌津名足	袖浜	午王野沢		気仙沼土木管内			(主)気仙沼唐桑線 日金トンネル 也3箇所(国)284号八瀬トンネル 他1箇所(一)大島浪板線浦島1 号トンネル也3箇所				気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	港内全域	港内全域	朝日・崎浜	港内全域			(国)346号 薬師堂橋他6橋、(主)気仙沼陸前高田線 金山橋他11橋、(一)上八瀬気仙沼線 横道2号橋也10橋			
市町村名	気仙沼市	南三陸町	気仙沼市	気仙沼市	南三陸町	南三陸町	気仙沼市		気仙沼土木管 内			気仙沼土木管 内				気仙沼土木管 内	気仙沼土木管 内	気仙沼土木管 内	気仙沼土木管 内	気仙沼土木管 内	気仙沼市	気仙沼市	気仙沼市	気仙沼市			気仙沼土木管 内	気仙沼土木管 内	気仙沼市	気仙沼市
箇所名	(一)大島浪板線	(一) 泊崎半島線	(一)大島浪板線	(主)気仙沼唐桑線	(一) 泊崎半島線	(一)清水浜志津川港線	(一) 馬籠志津川線	を選択できる事業の推進	気仙沼土木管内			気仙沼土木管内				気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼土木管内	気仙沼港	気仙沼港・御崎港	気仙沼港・御崎港	気仙沼港・御崎港			気仙沼土木管内		福美沢砂防ダム	滝の入沢堰堤
事業名	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	道路改築事業	交通安全事業	交通安全事業	交通安全事業	② 地域づくりの主体である地域住民や関係市町村が、地域にとって必要不可欠な整備内容を選択できる事業の推進	道路改築事業	を備の推進	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進	トンネル補修事業	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用	道路維持修繕事業	舗装補修事業	河川維持管理事業	ダム維持管理事業	河川維持管理事業	港湾施設運営事業	港湾施設維持修繕事業	海岸管理事業 (維持管理費等)	海岸管理事業 (修繕等)	大学 (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化	橋梁長寿命化事業	ダム長寿命化事業	総合流域防災事業(緊急改築事業)	総合流域防災事業(緊急改築事業)
事務所名	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	域住民や関係市	気仙沼土木	した社会資本書	素の排出規制等	気仙沼土木	7ラの老朽化に	適正かり効率的	ニーズを踏まえ	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	長寿命化対策の	ぴライフサイク	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木	気仙沼土木
課名	道路課	道路課	道路課	道路課	業場票	道路課	道路課	の主体である地	道路課	(3) 環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進	- 化や二酸化炭	類別	速化するインプ	施設・建築物の	現状や施設利用	道路課	道路課	河川課	河川課	河川課	港湾課	港湾課	港湾課	港湾課	公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	股の長寿命化及	道路課	河川課	防災砂防課	防災砂防課
計画掲載番号	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	3-(1)-(1)	② 当様んヘック	3-(1)-(2)	(3)環境に優!	③ 省エネルギー	3- (3) -(3)	基本目標4:「加	(1) 公共土木	① 既存施設のほ	4- (1) -(1) ž	4-(1)-(I)	4- (1) -(1) ½	4- (1) -(1) ji	4- (1) -(1) ji	4- (1) -(1)	4- (1) -(1)	4- (1) -(1) ½	4- (1) -(1)	(2)公共土木	① 公共土木施	4- (2) -①	4- (2) -(1) ji	4-(2)-(1)	4-(2)-(I)

8. 県内一円(県庁)

R7以降 実施				•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•			•						•	•	•	•	•		•
R3-R6 実施				•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•		•	•		•		•	•			•	•	•	•	•		•
事業規模							11式	H -	一井			年 一				_	_		一式	L=6. 0km					一式					事/回1		事/回1		
事業概要				河川局部改良	直轄事業	直轄事業	浸水想定区域図作成	テレメータ改修等	設備改修等	国土強靭化		法面工など	土砂法に基づく基礎調査(2巡目 以降)	基本指針の変更に伴う対応(高精 度化)	宮城砂防総合情報システムの整備	事業採択に係る基礎的な調査	砂防設備の整備		その他の事業箇所	災害復旧(現道)・本復旧(別 ルート)				護岸外	緊急的な土砂災害対策					防災訓練	災害時の体制構築	防災育成研修		震災教訓の伝承
地区名																県内一円	県内一円		その他(単独)	耕野不動~大張川張		県内一円												
市町村名				県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円		県内一円	県内一円	県内一円		県内一円	県内一円		県内一円	九森町		県内一円		丸森町外	九森町			県内一円	県内一円					県内外
箇所名							県内一円	情報基盤総合整備事業	応急対策事業	国土強靭化		県内一円	県内一円	県内一円	IXIDSKI	県内一円	県内一円		県内一円	(国)349号		県内一円		阿武隈川外	内川流域									
華名	基本目標1:「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」			総合的な治水対策の推進	堤防やダムの整備等による治水機能の強化	総合的な治水対策の推進	洪水浸水想定	総合的な治水対策の推進	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコ ストの最小化			急傾斜地崩壊対策事業	総合流域防災事業(基礎調査)	総合流域防災事業(基礎調査)	総合流域防災事業(情報基盤)	小山村 李祖李祖李祖	防災砂防事業		道路改築事業	災害復旧事業(R元災:道路)(直轄代行)	り推進	個別法に基づく土地利用の規制と誘導		災害復旧事業(R元災:河川)(直轄)	特定緊急砂防事業(直轄)		加能勢の権際	水防活動経費	河川流域情報システム管理	津波対策強化推進事業	土木部業務継続計画(BCP)	津波対策強化推進事業	・減災に関する普及・啓発活動の推進	[3.11伝承・減災プロジェクト」推進事業
事務所名	増大を踏まえた	の推進		本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	推推	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁		本庁	本庁	土地利用政策0	本庁	建築物の早期復旧	本庁	本庁	態勢の強化	供と確実な初	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁		本庁
講名	紫災害リスクの 3	(1)総合的な豪雨災害対策等の推進	対策の推進	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	河川課	災害防止対策の	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	路網の構築	道路課	防災砂防課	向けた総合的な .	都市計画課	七木施設・建築	防災砂防課	防災砂防課	大規模災害に備えた防災態勢の強化	鬼かつ的確な提	河川課	河川課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	東日本大震災等の経験を踏まえた防災	防災砂防課
計画掲載番号	基本目標1:「自	(1)総合的な	①総合的な治水対策の推進	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-(1)	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-(1) = 3	1-(1)-①	1-(1)-(1)	②総合的な土砂災害防止対策の推進	1-(1)-(2)	1-(1)-(3)	1-(1)-(3)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	1-(1)-(2)	③災害に強い道路網の構築	1-(1)-(3)	1-(1)-⑤再掲	④防災・減災に向けた総合的な土地利用政策の推進	1-(1)-4	⑤被災後の公共土木施設・	1-(1)-(§)	1-(1)-(2)	(2) 大規模災	①防災情報の迅速かつ的確な提供と確実な初動態勢の構築	1-(2)-(1)	1-(2)-(1)	1-(2)-(1)	1-(2)-(]	5- (3) -(I)	②東日本大震	1-(2)-(2)

県内外 復興まちづくりの伝承・発信 県内一円 海川防災に関する出前諸座 仙台市 宮城野原 広域防災拠点 災害査定臨場研修 県内一円 防災育成研修 県内一円 市町村支援 県内一円 市町村支援 県内一円 市町村支援 県内一円 市町村支援 県内一円 本院 県内一円 本院 県内一円 本院 県内一円 本院 県内一円 本院 原族度判定に必要な判定土の養成 「た険度判定に必要な判定土の養成	地点の整備 は域防災拠点	1-(2) - (2)
13 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		一②
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		なる 独場
日 宮城野原 日 日		なる拠点の表現内域の対象を表現である。
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		核る拠点
国 城野原 田		发展広域防
	成 成 成 以	
	県 県 内 内 大 大 大 大	
	成 県 成 大 成 大 代 大 大 大	
	点 点 <td></td>	
災害時に市町村の規模や体制に応じ、災害の営住宅の建設を支援		
災害時に関係部局と連携し、応急 仮設住宅の建設等を実施	票 票 票	
災害時に関係機関と連携し 再建相談会等を実施	内票 内票 大票	
	女 票 点	
	内県 内部 大米	
旧耐震の木造住宅の耐震診断 現内一円 震改修助成事業	副	
県内一円 指定避難所の耐震診断助成事業	黑	
	県内	
小学校スクールゾーン内のブロ ク塀等の除却助成事業		
		県内一円
		用一句前
		県内一円
大衡村他 大衡村大衡他 バイパス	大衡	(国)4号他
- エアポートセールス, 起等	ı	
パスポートキャンペ - 7を活用したPK等	ı	
LCG各社と連携したPR, 航空貨物 Aの人材不足対策等	I	

R7以降 実施	•				•		•						•	•	•	•			•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•
R3-R6 実施	•	•	•	•	•		•				•		•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•
事業規模	6 路線	_	-	I	1		一式				H 					图次9			第8回,第9回 定期見直し	第2回,第3 回,第4回見直 し	A=1. 2ha	第2回,第3 回,第4回見直 し	第8回,第9回 定期見直し	第3回,第4 回,第5回見直 し	第2回,第3回 見直し	一式		県内一円	県内一円	県内一円	県内一円
事業概要	新規路線就航初期経費の助成	エアコン,内窓設置	1	振興施策の実現方策の検討等	空港法第6条第1項に基づく空港 用地の整備工事						その他の事業箇所		スマイルロード認定団体への支援	スマイルリバー・スマイルビーチ 認定団体への支援	スマイルポート認定団体への支援	公園環境美化・緑化			都市計画基礎調査	都市計画基礎調査	商業施設,業務施設,公益的施設,住宅等	都市計画基礎調査	都市計画基礎調査	都市計画基礎調査	都市計画基礎調査	各種計画策定		建築士事務所に対する立入指導	指定確認検査機関に対する指導・ 監督	建築物定期報告制度の適性な運用	不特定多数が利用する施設のバリ アフリー化の促進
地区名	1	_	_	_	ı		仙台港区,石巻港区				その他(単独)※非適債含む					利府町加瀬外			石巻広域,河北	気仙沼・志津川	古川七日町	直理・山元	仙塩広域	大崎広域,栗原,登米,大郷	仙南広域						
市町村名	_	名取市	名取市・岩沼 市	名取市・岩沼 市	名取市・岩沼 市						県内一円		県内一円	県内一円	県内一円	利府町			石巻市, 東松 島市, 女川町	気仙沼市,南 三陸町	大崎市	直理町, 山元 町	仙台市ほか10 市町村	大崎市, 栗原市, 竳米市, 大郷町	白石市ほか7 市町			県内一円	県内一円	県内一円	県内一円
箇所名	_	_	_	_	_		仙台塩釜港				県内一円	極的な支援				県立都市公園			県東部地区(石巻広域,河北)		大崎市古川	亘理・山元地区		県北地区(大崎広域,栗原, 登米,大郷)	県南地区(仙南広域)	県内一円					
事業名	航空路線誘致促進事業	航空機騒音対策事業	仙台空港周辺環境整備支援事業	仙台空港地域振興策検討事業	仙台空港国直轄事業負担金		クルーズ船受入促進事業	基本目標3:「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」	5備の推進	Let'l	道路改築事業	一体となって活動する愛護団体やアドプトプログラム,ポランティア団体への積極的な支援	スマイルロード	スマイルリバー、スマイルビーチ	スマイルポート	みやぎふれあいパーク			都市計画基礎調査事業	都市計画基礎調査事業	市街地再開発事業 :	都市計画基礎調査事業	都市計画基礎調査事業	都市計画基礎調査事業	都市計画基礎調査事業	下水道基本構想策定		建築士事務所立入指導等	指定確認検査機関立入指導	建築物定期報告制度	だれもが住みよい福祉のまちづくり条例による 届出制度
事務所名	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁		本庁	りと持続可能	した社会資本書	公共事業の実施	本庁	る愛護団体やフ	本庁	本庁	本庁	本庁	づくりの推進	地整備の促進	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	ックの形成	本庁	本庁	本庁	本庁
課名	空港臨空地域課	空港臨空地域課	空港臨空地域課	空港臨空地域課	空港臨空地域課	支援	港湾課	様な主体と連携	(1) 地域住民等と連携・協働した社会資本整備の推進	地域住民の生活に密着した公共事業の実施	道路課	となって活動す	道路課	河川課	港湾課	都市計画課	・安心で快適なまちづくりの推進	安全で快適に暮らせる市街地整備の促進	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	都市計画課	な建築ストック(建築宅地課	建築宅地課	建築宅地課	建築宅地課
計画掲載番号	2-(3)-(1)	2-(3)-(1)	2-(3)-(1)	2-(3)-(1)	2-(3)-(1)	② 観光産業の支援	2-(3)-(2)	基本目標3:「多	(1) 地域住民	① 地域住民の	3-(1)-(1	③ 行政と一体	3-(1)-(3)	3-(1)-(3)	3-(1)-(3)	3-(1)-(3)	(2) 安全・安	① 安全で快適	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	3-(2)-(1)	② 安全で安心な建築スト	3-(2)-(2)	3-(2)-(2)	3-(2)-(2)	3-(2)-(2)

R7以降 実施		•	•	•			•		•	•		•	•	•	•			•				•	•	•	•	•	•	•	•	•	•					•
R3-R6 実施			•	•			•		•	•		•	•	•	•			•				•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•
事業規模		第6回					le1式																	—式	—式	—式	-ボ	-ボ	- 計	 -	\ -			— 計		
脚 業费爾		パーンントリップ調査					桜植樹・管理		景観計画策定・アドバイザー派遣 など市町村支援	みやぎ違反広告物除却サポーター 制度		建築物の省エネルギー化の促進	低炭素建築物の整備の促進			県有建築物省エネルギー及び再生 可能エネルギー導入推進						河川管理	水閘門管理費	砂防関係システム維持	法定標識板の設置	砂防設備の維持補修	雨量計維持補修	急傾斜地施設の維持補修	地すべり防止施設の維持補修	港湾施設運営管理	海岸施設の維持管理及び陸閘点検			長寿命化計画策定	水門・陸閘設備更新	
地区名		仙台都市圏																						県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	用一句景	県内一円							
市町村名		仙台市ほか17 市町村										県内一円	県内一円									県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円	県内一円					県内一円		
箇所名		パーソントリップ調査					県内一円		県内一円	県内一円														用一口	月一一円	県内一円	用一句量	用一句	出一句谱	県内一円	県内一円			長寿命化計画策定	県内一円	
事業名	1	都市交通計画調査	住宅セーフティネットの充実	公営住宅等の適切な供給	機の推進	進	沿岸域景観再生復興事業	. 進	景観形成事業 (県単)	景観形成事業 (県単)	省エネルギー化や二酸化炭素の排出規制等の環境負荷軽減対策の推進	建築物の省エネ性能向上認定制度等の普及	低炭素建築物認定制度の普及	排ガス対策建設機械の利用	低騒音・低振動型建設機械の利用	県有建築物省エネルギー及び再生可能エネル ギー導入推進	資源の有効利用が図られた環境に優しい社会資本整備の推進	グリーン製品調達モデル事業	基本目標4:「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」	(1) 公共土木施設・建築物の適正かつ効率的・持続的な維持管理の推進	既存施設の現状や施設利用ニーズを踏まえた施設の適正維持と有効利用	河川維持管理事業	河川維持管理事業	砂防関係情報システム維持	県単砂防等標識設置事業	県単砂防施設維持補修事業	県単砂防施設維持補修事業	県単急傾斜地施設維持補修事業	県単地すべり防止施設維持補修事業	港湾施設運営事業	海岸管理事業 (維持管理費等))推進	公共土木施設の長寿命化及びライフサイクルコストの最小化	総合流域防災事業(緊急改築事業)		公営住宅等の長寿命化事業(県営住宅ストック 総合改善事業)
事務所名	ちづくりの推進	本庁	本庁	本庁	した社会資本整	木施設の整備推	本庁	と景観形成の仮	本庁	本庁	素の排出規制等	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	景境に優しい社	本庁	ラの老朽化に	直正かつ効率 的	ニーズを踏まえ	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	本庁	長寿命化対策の	ぴライフサイク	本庁	本庁	本庁
紫	誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進	都市計画課	住宅課	住宅課	(3) 環境に優しく景観と調和した社会資本整備の推進	自然環境と調和した公共土木施設の整備推進	河川課	歴史・文化と調和した景観形成の促進	都市計画課	都市計画課	-化や二酸化炭	建築宅地課	建築宅地課	事業管理課	事業管理課	設備課	可用が図られた3	事業管理課	速化するインフ	値設・建築物の)	現状や施設利用:	河川課	河川課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	防災砂防課	港湾課	港湾課	(2) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進	段の長寿命化及)	防災砂防課	港湾課	住宅課
計画掲載番号	③ 誰もが安心!	3-(2)-(3)	3-(2)-(3)	3-(2)-(3)	(3) 環境に優!	① 自然環境と計	3- (3) -(1)	②自然·歷史	3-(3)-(2)	3-(3)-(2)	③ 省エネルギー	3-(3)-(3)	3-(3)-(3)	3-(3)-(3)	3- (3) -(3)	3-(3)-(3)	④ 資源の有効を	3-(3)-(4)	基本目標4:「加	(1)公共土木	① 既存施設の現	4- (1) -(1) ½	4- (1) -(1) §	4- (1) -(I)	4- (1) -(I)	4- (1) -(I)	4- (1) -(I)	4- (1) -(I)	4-(1)-(I)	4-(1)-(1)	4- (1) -(1)	(2)公共土木	① 公共土木施制	4-(2)-(I)	4-(2)-(1)	4-(2)-(2)

R7以降 実施	•	•	•	•				•	•	•		•	•		•			•		•	•		•	•		•	•			•	•	•	•	•
		_	_	_								_			•					_			_			•						•		
R3-R6 実施	•	•						_							•			•		•				•		•	•				•	•	•	
事業規模																																	1回/年	1回/年
事業概要		建築基準法第12条第2項の規定 (定期点検)に基づく外壁の全面 打診調査等	県有建築物長寿命化支援	県有建築物を建築する時に中長期 保全計画を策定する				総合評価落札方式における技術 力・専門力等の評価の拡充	建設業振興支援講座等(新技術の 習得)	安全講習会,事故防止優良者表彰		建設業振興支援講座等(経営強 化)	建設業総合相談窓口		現場見学会,広報イベント			施工時期の平準化の推進		働きやすい現場環境となる労働環 境整備	女性活躍推進モデルエ事		建設キャリアアップシステム活用 推進	建設業における社会保険加入促進		i-Constructionの推進	BIM/CIMの推進			各種研修開催	技術研究発表会	CADの導入、研修	防災対応力研修	防災育成研修
基区名																																		
市町村名																																		
箇所名																																		
事業名	公営住宅等の長寿命化事業(県営住宅リフォー ム事業)	県営住宅の外壁法定点検	県有建築物長寿命化推進に向けた支援 (県有建築物保全業務)	災害時に拠点となる県有建築物の中長期保全計 画策定	を支える人材育成と生産性の向上」	い手の確保		建設産業振興支援事業	建設産業振興支援事業	建設工事事故防止対策		建設産業振興支援事業	建設産業振興支援事業	の積極的広報	建設産業振興支援事業			建設産業振興支援事業	り推進	建設産業振興支援事業	建設産業振興支援事業		建設産業振興支援事業	建設産業振興支援事業	祖の推進	建設産業振興支援事業	建設産業振興支援事業			土木部職員研修	土木部職員研修	CALS/EC整備事業	津波対策強化推進事業	津波対策強化推進事業
事務所名	本庁	上	本庁	本厅	県土づくりを	つの向上と担い		本庁	本庁	本庁		本庁	本庁)活動実績等の	本庁	λ革等の推進)推進	本庁	に向けた取組の推進	★	本庁	负底	本庁	本庁	E性向上の取 簿	本庁	本庁	裁員の育成		本庁	本庁	本庁	本庁	本庁
課名	住宅課	住宅課			「持続可能な宮城の県土づくり	建設企業の技術力・経営力の向上と担い手の確保	・専門力の向上支援	事業管理課	事業管理課	事業管理課	上支援	事業管理課 7	事業管理課	産学官が連携した建設産業の活動実績等の積極的広報	事業管理課	(2) 建設産業における働き方改革等の推進	長時間労働の是正等の取組の推進	事業管理課	誰もが働きやすい建設産業に	事業管理課 7	事業管理課	処遇改善と社会保険加入の徹底	事業管理課	事業管理課	Tの活用等を通じた生産性向上の取組の推進	事業管理課	事業管理課	社会資本整備を牽引する職員の育成	土木部職員の技術力の向上	事業管理課	事業管理課	事業管理課	防災砂防課	防災砂防課
計画掲載番号	4- (2) -(2)	4-(2)-(2)	4-(2)-(2) 達	4-(2)-(3)	基本目標5:「特	(1)建設企業の	① 技術力・専門	5-(1)-①	5-(1)-①	£-(1)-① 	② 経営力の向上支援	5-(1)-@	5-(1)-(2)	③ 産学官が連携	5-(1)-③	(2)建設産業に	① 長時間労働の	5-(2)-(1)	② 離もが働きや	5-(2)-(2)	5-(2)-(2)	③ 処遇改善と社	5-(2)-③	5-(2)-(3)	④ ICTの活用	5-(2)-(4)	5-(2)-(4)	(3)社会資本	① 土木部職員の	5-(3)-(1)	5-(3)-(1)	5-(3)-(1)	2- (3) -(I) [D	5- (3) -(1) [D

計画掲載番号	課名	事務所名	事業名	箇所名	市町村名	地区名	事業概要	事業規模	R3-R6 実施	R7以降 実施
② 技術職員の	② 技術職員のスキルの見える化	化								
5-(3)-(2)	事業管理課	₩	土木部職員研修						•	•
③市町村職員	市町村職員に向けた, 更なる技術力の向上支援	る技術力の向上	- 支援							
5-(3)-(3)	事業管理課	₩	土木部職員研修				市町村職員も含めた研修開催		•	•
5-(3)-(1)	事業管理課	₩	土木部職員研修				技術研究発表会		•	•
5-(3)-(1)	防災砂防課	₩	津波対策強化推進事業				防災対応力研修	1回/年	•	•
5-(3)-(1)	防災砂防課	₩	津波対策強化推進事業				防災育成研修	1回/年	•	•
④ 離もが働き	誰もが働きやすい職場環境への取組	への取組								
5-(3)-4	事業管理課	本庁	土木部職員研修				宮城県女性技術者の会		•	•

参考資料

事業箇所選定の視点

本資料は各分野で、事業箇所選定を行うにあたり用いた「事業箇所選定の視点」をとりまとめたものである。なお、事業主体が県である公共事業のうち、下記(1)から(4)を除いた事業について作成している。

- (1) 災害復旧事業及び災害関連事業
- (2)維持管理事業など現状機能を確保するための事業
- (3) 事業実施箇所が1箇所しかない事業
- (4) 事業評価になじまない事業(点検結果により優先度を決定していく事業等)

「事業箇所選定の視点」作成事業添付一覧

	4.米国// 起走。	
番号	事業名	担当部課室
No. 1	道路改築・街路事業	道路課・都市計画課
No. 2	交通安全施設等整備事業	道路課
No. 3	河川事業	河川課
No. 4	砂防事業	防災砂防課
No. 5	地すべり対策事業	防災砂防課
No. 6	急傾斜地崩壊対策事業	防災砂防課
No. 7	港湾事業(岸壁等整備事業)	港湾課
No. 8	港湾事業(環境整備事業)	港湾課
No. 9	広域公園等事業(公園・緑地整備事業)	都市計画課

No. 1	県事業	該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
		■ 基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」
事業名	道路改築・街路事業	■ 基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
		■ 基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
扣业如無劳	土木部 道路課	基本目標 4 「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
担当部課室	• 都市計画課課	基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
		総合的な治水及び土砂災害対策等の推進・災害に強い道路網の構築に 関する事業か	0
		東北の発展を支える基幹的社会資本整備の推進に関する事業か	0
1 東業計画	 道路機能の重要度	地域の発展を支え、地域間連携を強化する社会資本整備の推進に関する事業か	0
の観点(必要性) (有効性)	追応協能の主要 及	交流人口拡大に向けた社会資本整備の推進に関する事業か	
1±7		地域住民等と連携・協働した快適で安心して暮らすことができる社会 資本整備の推進に関する事業か	
		安全で快適な市街地整備の推進に関する事業か	
	道路現況の問題点	改良率, 混雑度, 主要渋滞ポイント, 線形不良箇所, 防災点検対策箇所, 通学路指定など	0
	道路の重要度	緊急輸送道路,重要物流道路及び代替・補完路など	0
	現行事業の進捗度	事業の継続性	0
Ⅱ 事業実施 の観点(効率 性)	地域課題への対応	地域からの要望の有無など	0
	効果的な道路整備	費用対効果(B/C)	
	関連事業との整合性	市町村拠点事業、立地企業、その他調整すべき他の事業との整合性	

No. 2	県事業	該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
事業名	交通安全施設等整備事業	基本目標 1 「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」 基本目標 2 「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
7.4	人	○ 基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
担当部課室	土木部 道路課	基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
近当即欧王	工作的 追加杯	基本目標 5 「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
	当該事業箇所における事 故状況	死傷事故率	0
安全の確保		通学路に指定されているか	0
(必要性) (有効性)	当該箇所の重要性	交通安全プログラムに位置づけられているか	0
	当該箇所周辺の状況	歩行空間の連続性	
	現行事業の進捗度	事業の継続性	0
事業の効率性 (効率性)	地域課題への対応	地域からの要望の有無など	0
	関連事業との整合性	関連事業との調整が有るか	0

No. 3	県事業		該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
		0	基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」
事業名	河川事業	0	基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
			基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
担当部課室	土木部 河川課		基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
担当的妹至	工小印 冽川味		基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
		人口、住宅・農地等の資産	
	洪水により氾濫が想定さ	道路、鉄道等の交通網が被害を受ける程度	
	れる区域の状況	災害時の避難・救護施設となりうる保全すべき公共施設(学校・病院) の施設数	
		災害に対する災害時要援護者である高齢者の割合	
安全の確保 (必要性)	過去の災害状況	洪水により浸水被害を受けた回数、及び被害の程度	
		計画の目標とする流量と現況で流せる流量の比率	
	河川の現況	洪水による被害の程度を左右する、河川の想定氾濫区域面積	
		破堤により被害が甚大となりうる築堤区間における重要水防箇所の有 無	
	ソフト対策との連携	洪水避難地図(ハザードマップ)の配布など非常時に対する情報提供が 行われているか	
	環境の保全	自然環境や動植物の生息に対しての配慮	
環境の保全	歴史的資源への配慮	歴史的埋蔵物や建造物などの有無	
(有効性)	景観	水辺の景観の保全、創造に対する配慮	
	水質汚濁の状況	水質の環境基準に対して汚濁の現状	
	地域開発の状況など	河川の周辺における市街化の状況	
地域経済への 貢献 (有効性)	利水	河川の水利用状況	
	富県戦略への支援	県内全域への経済効果	
地域社会	潤いとゆとり	川に関するイベントの実施状況	
(生活環境) の向上	親水性への配慮	親水公園、水辺空間の整備状況	
(有効性)	河川及び周辺の利用状況	河川の利用者数、内水面漁業の状況	
事業の効率性	地域開発の連携	土地改良事業や土地区画整理事業など他事業との連携の有無	
(効率性)	地元との連携	地域のまちづくりとの連携する事業の有無	

No. 4	県事業		該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
		0	基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」
事業名	砂防事業		基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
			基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
担当部課室	十十 如 叶巛小叶钿		基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
世ョ郡誌至	【 土木部 防災砂防課		基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
		土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されおり、区域内の 家屋等を保全するための事業であるか(ただし荒廃砂防河川を除く)	0
		保全対象となる市町村地域防災計画に位置づけられている指定避難 所、指定避難場所があるか	0
安全の確保 (必要性)	被害想定区域内の状況	保全対象となる市町村地域防災計画に位置づけられている要配慮者利 用施設があるか	0
		保全対象となる重要施設(国道·県道·鉄道·市町村役場)があるか	
		保全対象となる人家の戸数	
事業の緊急度 (必要性)	土石流による被災状況	災害発生状況(土石流による被害)	

No. 5	県事業		該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
	事業名 地すべり対策事業		基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」
事業名			基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
			基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
担当部課室 土木部 防災砂	課室 土木部 防災砂防課		基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
			基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
	地すべり徴候	地すべりの徴候があるか	0
安全の確保	地すべりの発生要因によ る危険度の判定	・地形状況はどうか ・地質、地盤状況はどうか ・湧水はあるか	
(必要性)	過去の発生履歴	過去の被災状況 ・死傷者、負傷者の数 ・家屋の倒壊数等	
	被害想定区域内の状況 被害想定区域内の状況	・保全対象となる人家の戸数 ・保全対象となる要配慮者利用施設があるか	
事業の緊急度 (必要性)	近年に発生した災害状況	過去10年間の地すべりによる被災状況 ・死傷者、負傷者の数 ・家屋の倒壊数等	

No. 6	県事業		該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標		
	事業名 急傾斜地崩壊対策事業				基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」
事業名			基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」		
			基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」		
七七岁鲁安	担当部課室 土木部 防災砂防課		基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」		
担ヨ市林至		工不部 防災雙防謀		基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」	

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
		土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域に指定されおり、区域内の 家屋等を保全するための事業であるか	0
		保全対象となる市町村地域防災計画に位置づけられている指定避難 所、指定避難場所があるか	0
安全の確保	被害想定区域内の状況	保全対象となる市町村地域防災計画に位置づけられている要配慮者利 用施設があるか	0
(必要性)	似音 忍足 区 域内仍认沈	当該箇所について地域からの要望が出されてるか	0
		保全対象となる重要施設(国道・県道・鉄道・市町村役場)があるか	
		保全対象となる人家の戸数	
事業の緊急度 (必要性)	崖崩れによる被災状況	災害発生状況(崖崩れによる被害)	

No. 7	県事業	該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
事業名	事業名 港湾事業 (岸壁等整備事業)	基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」 基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
		基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
担当部課室	土木部 港湾課	基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
		工不部 冷海珠

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
I . 利便性の向上		取扱貨物量からみるバース混雑度	
(必要性)	入出港時間の短縮 	入港隻数からみるバース混雑度	
Ⅱ.安全の確保 (有効性)	震災時の信頼性向上	大規模地震対策施設に該当するかどうか	0
Ⅲ. 環境の保全	周辺海域の水質保全	COD値が環境基準値を満足しているかどうか	
(有効性)	隣接生態系の保全	保全に配慮する区域があるかどうか	
		対象品目の県内における取扱量の増加率	
Ⅳ. 地域経済へ の貢献(有効 性)	力港湾利用効果の増大	対象品目の対象港湾内における取扱量の増加率	0
		対象品目の計画貨物量に対する実績貨物量の割合	
V. 地域社会 (生活環境)の	地域産業の活性化	対象産業の県内における生産額の増加率	
向上(有効 性)		県内全産業の生産額に占める対象産業の生産額の割合	0
Ⅱ.安全の確保 (有効性)	工事規模	対象岸壁の設計水深と現地水深の差	

	No. 8	県事業	該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標
	事業名	港湾事業 (環境整備事業)	基本目標 1 「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」 基本目標 2 「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」
			基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」
	中平型部分	土木部 港湾課	基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」
Į	担当部課室		基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標	
I. 利便性の向 上(必要 性)				
Ⅱ. 安全の確保 (必要性)	災害時の避難場所確保	災害時に避難場所となりうる面積	0	
	周辺海域の水質保全	COD値が環境基準値を満足しているかどうか		
Ⅲ. 環境の保全 (有効性)	隣接生態系の保全	保全に配慮する区域があるかどうか		
	景観	景観を向上させるかどうか		
IV. 地域経済へ の貢献(有 効性)	周辺施設との関連	集客施設が近隣にあるかどうか	0	
V. 地域社会 (生活環	施設の必要性	類似施設が近隣にあるかどうか		
境)の向上	施設の必要性	心故の必安 ほ	法律・条例などにより必要とされる施設かどうか	
VI. 事業の効率 性(効率 性)	他事業との関連	他事業と一体的に整備するかどうか	0	

No. 9	県事業	該当する宮城県土木・建築行政推進計画(2021~2030)の基本目標			
	产性 八国族主张		基本目標1「自然災害リスクの増大を踏まえた防災・減災対策による県土の強靱化」		
事業名	広域公園等事業		基本目標2「富県躍進を支える交流・産業基盤の整備」		
	(公園・緑地整備事業)	0	基本目標3「多様な主体と連携した持続可能な地域生活基盤の整備」		
担当部課室	室 土木部 都市計画課		基本目標4「加速化するインフラの老朽化に対応した戦略的ストックマネジメントの推進」		
担ヨ市誄至			基本目標5「持続可能な宮城の県土づくりを支える人材育成と生産性の向上」		

選定軸	選定の視点	選定指標	重点的な 指標
安全性の確保 (必要性)	防災性向上効果	災害発生時における避難場所,防災拠点及び瓦礫置き場等への活用が 可能か	0
環境の保全 (有効性)	環境維持・保全効果	ヒートアイランドの解消等,環境の保全に効果があるか	0
	文化伝承効果	地域の文化を伝承、発信する効果があるか	
地域社会・経 済への貢献 (有効性)	健康・レクリエーショ ン・子育て育成空間提供 効果	健康運動,レクリエーションや子どもの健全な育成の場として心身の 健康増進等に寄与することが可能か	0
	公園施設の身近度	公園に隣接する市町村の人口	
	単位人口あたりの整備水 準	住民一人当たりの公園面積	
	特定利用者の人口割合	15歳未満と65歳以上の人口割合	
	経済活性化効果	公園利用者数	0
事業の効率性 (効率性)	効率的な施設整備	公園利用者数一人当たりの整備費(全体事業費)	

宮城県土木・建築行政推進計画(:	2 (0 2	2 1	\sim	2	0	3	0) [アク	シ	/ ヨ	ン	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	ラン	(前期)
------------------	-----	-----	-----	--------	---	---	---	---	-----	----	---	-----	---	----------------	----	------

令和3年3月 策定

策定・編集 宮城県土木部土木総務課企画調整班

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号

TEL: 022 (211) 3108/FAX: 022 (211) 3199

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/